

第 3 章 一般

問1 あなた（封書の宛名の方）の性別などについてお聞きします。

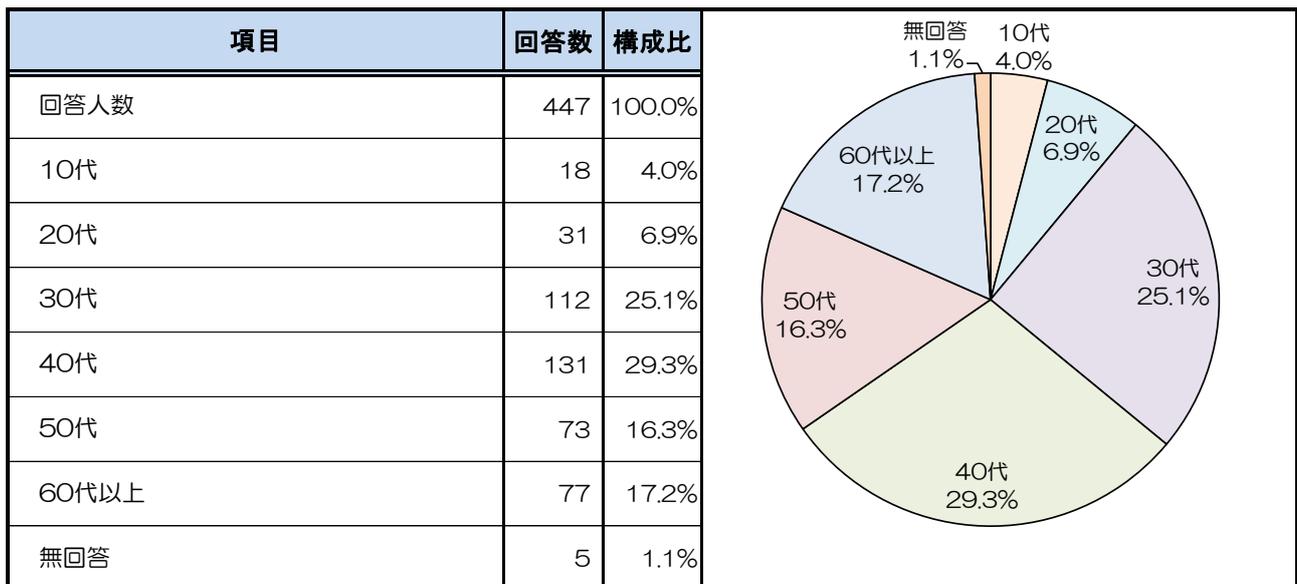
(1) 対象（封書の宛名）の方の性別

性別については、「女」が59.7%、「男」が39.6%となっている。



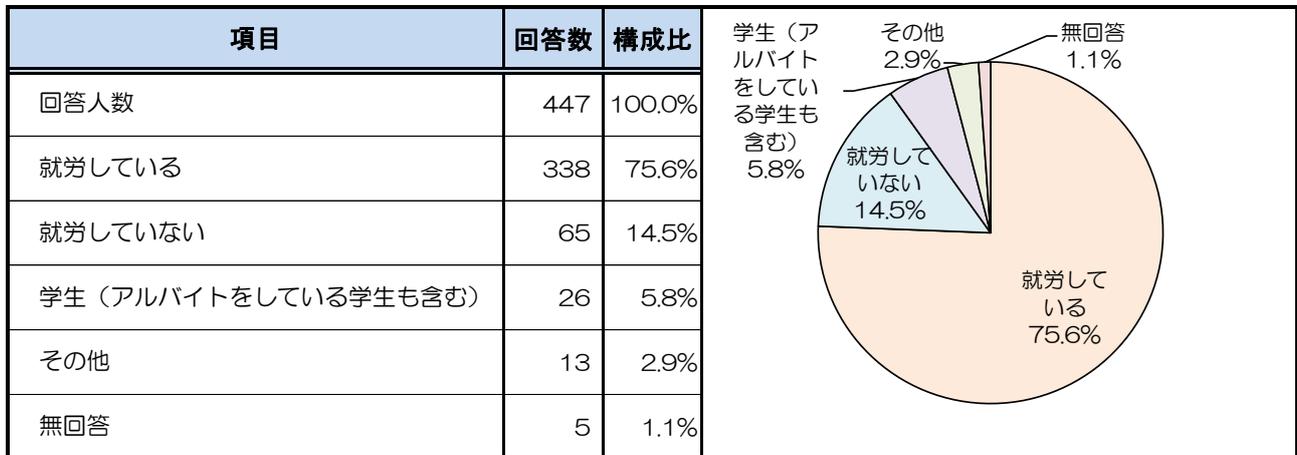
(2) 対象（封書の宛名）の方の年齢（平成28年7月1日現在）

年齢については、「40代」が29.3%と最も高く、次いで、「30代」の25.1%、「60代以上」の17.2%の順となっている。



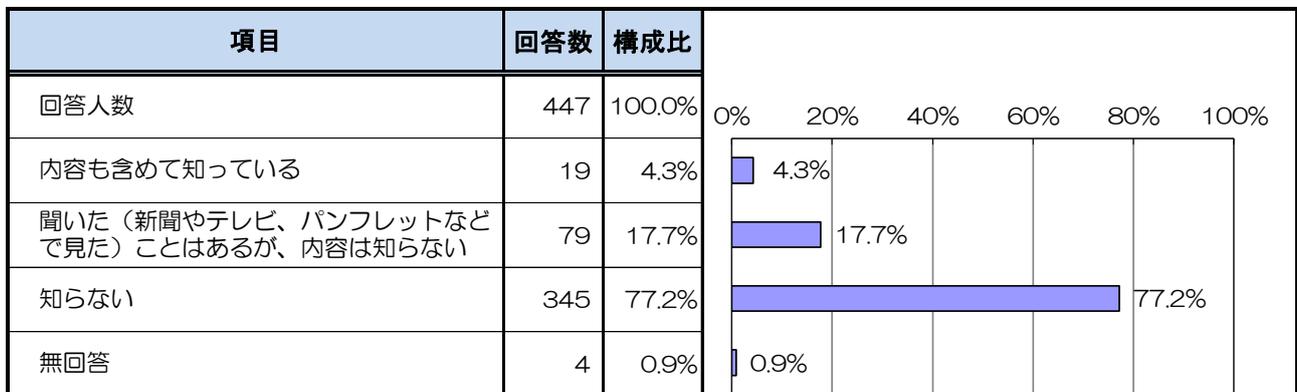
(3)対象（封書の宛名）の方の就労状況（平成28年7月1日現在）

就労状況については、「就労している」が75.6%と最も高く、次いで、「就労していない」の14.5%、「学生（アルバイトをしている学生も含む）」の5.8%の順となっている。



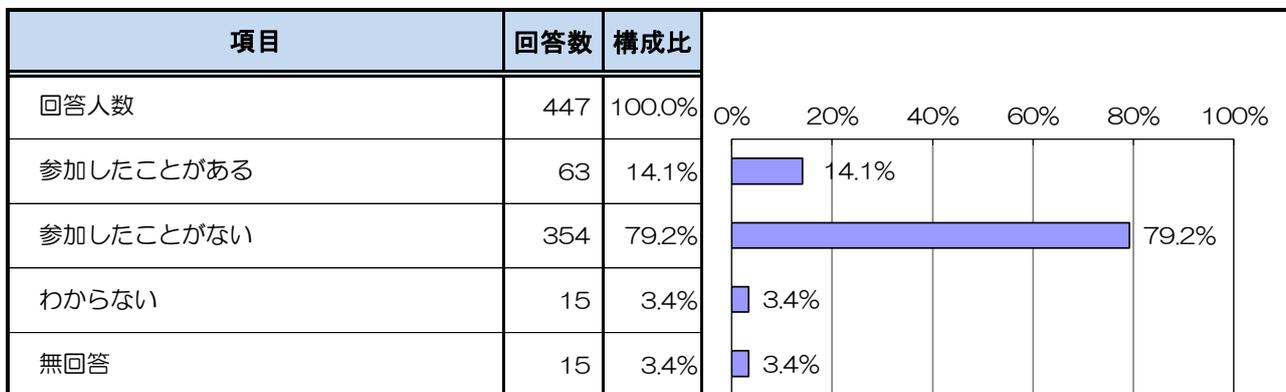
問3 あなたは、鹿児島市が「セーフコミュニティ」に取り組んでいることを知っていますか。（1つに○）

セーフコミュニティの認識度については、「知らない」が77.2%と最も高く、次いで、「聞いた（新聞やテレビ、パンフレットなどで見た）ことはあるが、内容は知らない」の17.7%、「内容も含めて知っている」の4.3%の順となっている。



問4 あなたは、この1年間（平成27年7月から平成28年6月まで）に交通安全教室（講習会などを含む）に参加したことがありますか。（1つに○）

交通安全教室等に参加したかについては、「参加したことがない」が79.2%、「参加したことがある」が14.1%となっている。



【属性別特徴】

年代別では、10代の「参加したことがある」の割合が他の年代と比較して高くなっている。

就労状況別では、学生の「参加したことがある」の割合が他の就労状況と比較して高くなっている。

項目	回答人数		年代													
			10代		20代		30代		40代		50代		60代以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	447	100.0%	18	100.0%	31	100.0%	112	100.0%	131	100.0%	73	100.0%	77	100.0%	5	100.0%
参加したことがある	63	14.1%	6	33.3%	5	16.1%	10	8.9%	22	16.8%	11	15.1%	9	11.7%	0	0.0%
参加したことがない	354	79.2%	8	44.4%	25	80.6%	94	83.9%	101	77.1%	60	82.2%	62	80.5%	4	80.0%
わからない	15	3.4%	3	16.7%	1	3.2%	3	2.7%	3	2.3%	1	1.4%	3	3.9%	1	20.0%
無回答	15	3.4%	1	5.6%	0	0.0%	5	4.5%	5	3.8%	1	1.4%	3	3.9%	0	0.0%

項目	回答人数		就労状況									
			就労している		就労していない		学生		その他		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	447	100.0%	338	100.0%	65	100.0%	26	100.0%	13	100.0%	5	100.0%
参加したことがある	63	14.1%	48	14.2%	6	9.2%	8	30.8%	1	7.7%	0	0.0%
参加したことがない	354	79.2%	274	81.1%	53	81.5%	14	53.8%	9	69.2%	4	80.0%
わからない	15	3.4%	7	2.1%	1	1.5%	4	15.4%	2	15.4%	1	20.0%
無回答	15	3.4%	9	2.7%	5	7.7%	0	0.0%	1	7.7%	0	0.0%

【モデル地区（吉野小校区）】

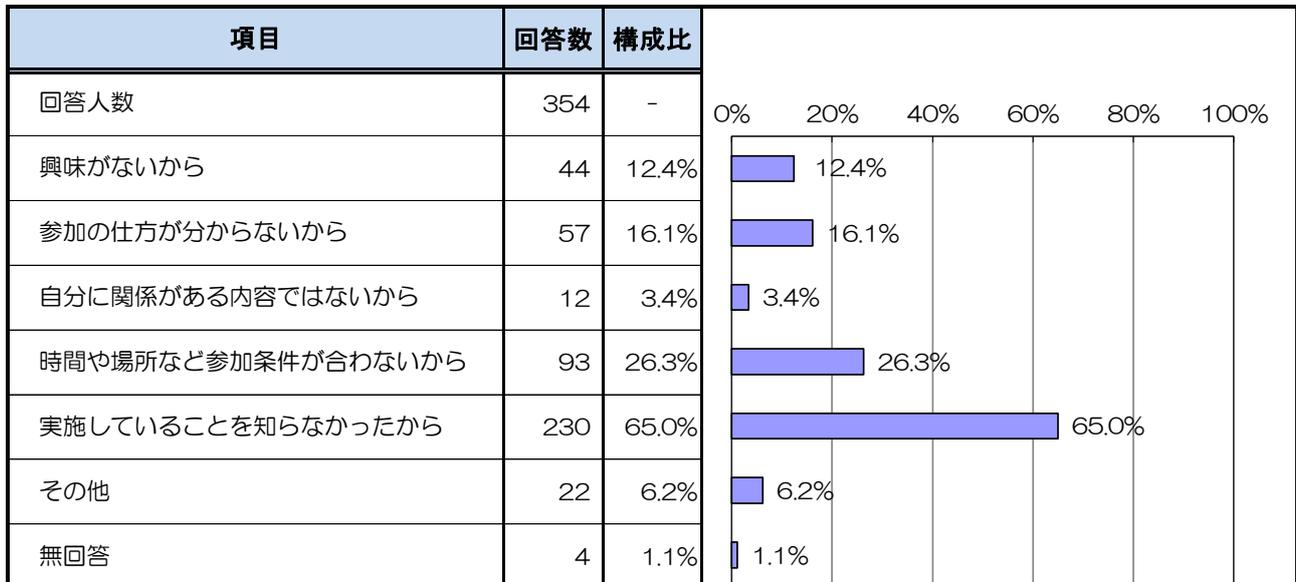
項目	回答人数		年代													
			10代		20代		30代		40代		50代		60代以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	64	100.0%	3	100.0%	8	100.0%	10	100.0%	10	100.0%	12	100.0%	20	100.0%	1	100.0%
参加したことがある	9	14.1%	1	33.3%	2	25.0%	1	10.0%	1	10.0%	0	0.0%	4	20.0%	0	0.0%
参加したことがない	53	82.8%	2	66.7%	6	75.0%	7	70.0%	9	90.0%	12	100.0%	16	80.0%	1	100.0%
わからない	1	1.6%	0	0.0%	0	0.0%	1	10.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	1	1.6%	0	0.0%	0	0.0%	1	10.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

項目	回答人数		就労状況									
			就労している		就労していない		学生		その他		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	64	100.0%	46	100.0%	11	100.0%	4	100.0%	3	100.0%	0	-
参加したことがある	9	14.1%	7	15.2%	1	9.1%	1	25.0%	0	0.0%	0	-
参加したことがない	53	82.8%	37	80.4%	10	90.9%	3	75.0%	3	100.0%	0	-
わからない	1	1.6%	1	2.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	-
無回答	1	1.6%	1	2.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	-

※問4で『2. 参加したことがない』とご回答された方にお聞きします。

問4-1 あなたが、交通安全教室（講習会などを含む）に参加したことがない理由は何ですか。
（あてはまるものすべてに○）

交通安全教室等に参加したことがない理由については、「実施していることを知らなかったから」が65.0%と最も高く、次いで、「時間や場所など参加条件が合わないから」の26.3%、「参加の仕方が分からないから」の16.1%の順となっている。



【属性別特徴】

年代別では、すべての年代で「実施していることを知らなかったから」の割合が最も高くなっている。
就労状況別では、学生の「興味がないから」の割合が他の就労状況と比較して高くなっている。

項目	回答人数		年代													
			10代		20代		30代		40代		50代		60代以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	354	-	8	-	25	-	94	-	101	-	60	-	62	-	4	-
興味がないから	44	12.4%	1	12.5%	4	16.0%	15	16.0%	11	10.9%	5	8.3%	7	11.3%	1	25.0%
参加の仕方が分からないから	57	16.1%	0	0.0%	4	16.0%	17	18.1%	18	17.8%	9	15.0%	8	12.9%	1	25.0%
自分に関係がある内容ではないから	12	3.4%	0	0.0%	1	4.0%	3	3.2%	2	2.0%	1	1.7%	5	8.1%	0	0.0%
時間や場所など参加条件が合わないから	93	26.3%	2	25.0%	9	36.0%	23	24.5%	23	22.8%	18	30.0%	17	27.4%	1	25.0%
実施していることを知らなかったから	230	65.0%	4	50.0%	18	72.0%	57	60.6%	74	73.3%	35	58.3%	39	62.9%	3	75.0%
その他	22	6.2%	2	25.0%	0	0.0%	6	6.4%	5	5.0%	4	6.7%	5	8.1%	0	0.0%
無回答	4	1.1%	0	0.0%	1	4.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	3.3%	1	1.6%	0	0.0%

項目	回答人数		就労状況									
			就労している		就労していない		学生		その他		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	354	-	274	-	53	-	14	-	9	-	4	-
興味がないから	44	12.4%	29	10.6%	8	15.1%	4	28.6%	2	22.2%	1	25.0%
参加の仕方が分からないから	57	16.1%	45	16.4%	7	13.2%	2	14.3%	1	11.1%	2	50.0%
自分に関係がある内容ではないから	12	3.4%	7	2.6%	4	7.5%	0	0.0%	0	0.0%	1	25.0%
時間や場所など参加条件が合わないから	93	26.3%	75	27.4%	10	18.9%	4	28.6%	1	11.1%	3	75.0%
実施していることを知らなかったから	230	65.0%	177	64.6%	35	66.0%	9	64.3%	7	77.8%	2	50.0%
その他	22	6.2%	16	5.8%	4	7.5%	2	14.3%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	4	1.1%	4	1.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

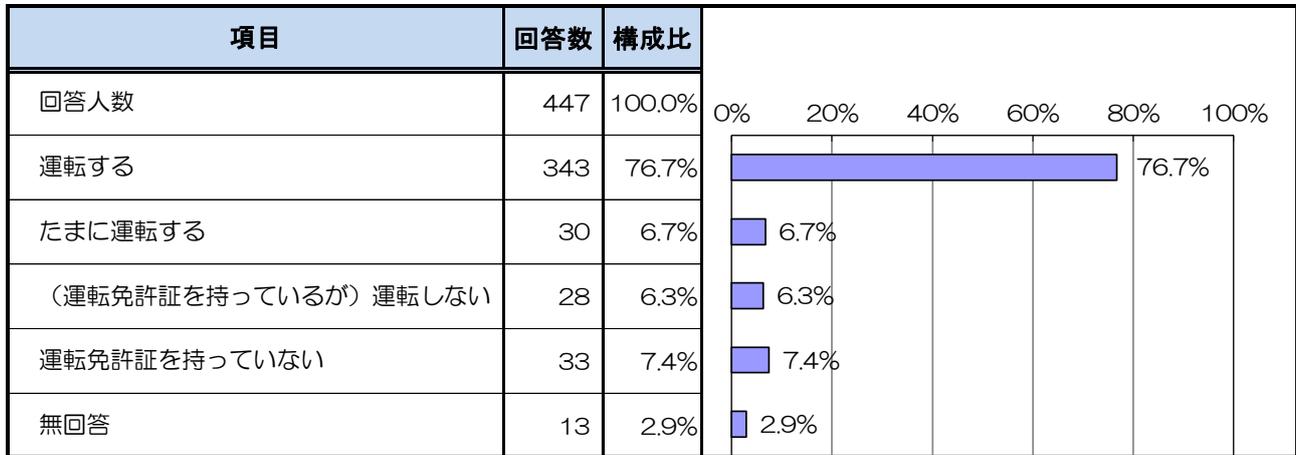
【モデル地区（吉野小校区）】

項目	回答人数		年代													
			10代		20代		30代		40代		50代		60代以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	53	-	2	-	6	-	7	-	9	-	12	-	16	-	1	-
興味がなから	5	9.4%	0	0.0%	1	16.7%	1	14.3%	0	0.0%	2	16.7%	0	0.0%	1	100.0%
参加の仕方が分からないから	7	13.2%	0	0.0%	0	0.0%	2	28.6%	0	0.0%	0	0.0%	4	25.0%	1	100.0%
自分に関係がある内容ではないから	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
時間や場所など参加条件が合わないから	15	28.3%	1	50.0%	3	50.0%	1	14.3%	2	22.2%	2	16.7%	6	37.5%	0	0.0%
実施していることを知らなかったから	36	67.9%	1	50.0%	3	50.0%	4	57.1%	8	88.9%	9	75.0%	10	62.5%	1	100.0%
その他	2	3.8%	0	0.0%	0	0.0%	1	14.3%	0	0.0%	0	0.0%	1	6.3%	0	0.0%
無回答	1	1.9%	0	0.0%	1	16.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

項目	回答人数		就労状況									
			就労している		就労していない		学生		その他		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	53	-	37	-	10	-	3	-	3	-	0	-
興味がなから	5	9.4%	2	5.4%	1	10.0%	1	33.3%	1	33.3%	0	-
参加の仕方が分からないから	7	13.2%	4	10.8%	1	10.0%	1	33.3%	1	33.3%	0	-
自分に関係がある内容ではないから	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	-
時間や場所など参加条件が合わないから	15	28.3%	12	32.4%	1	10.0%	1	33.3%	1	33.3%	0	-
実施していることを知らなかったから	36	67.9%	27	73.0%	6	60.0%	2	66.7%	1	33.3%	0	-
その他	2	3.8%	1	2.7%	1	10.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	-
無回答	1	1.9%	1	2.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	-

問5 あなたは、自動車を運転しますか。(1つに○)

自動車の運転については、「運転する」が76.7%と最も高く、次いで、「運転免許証を持っていない」の7.4%、「たまに運転する」の6.7%の順となっている。



【モデル地区（吉野小校区）】

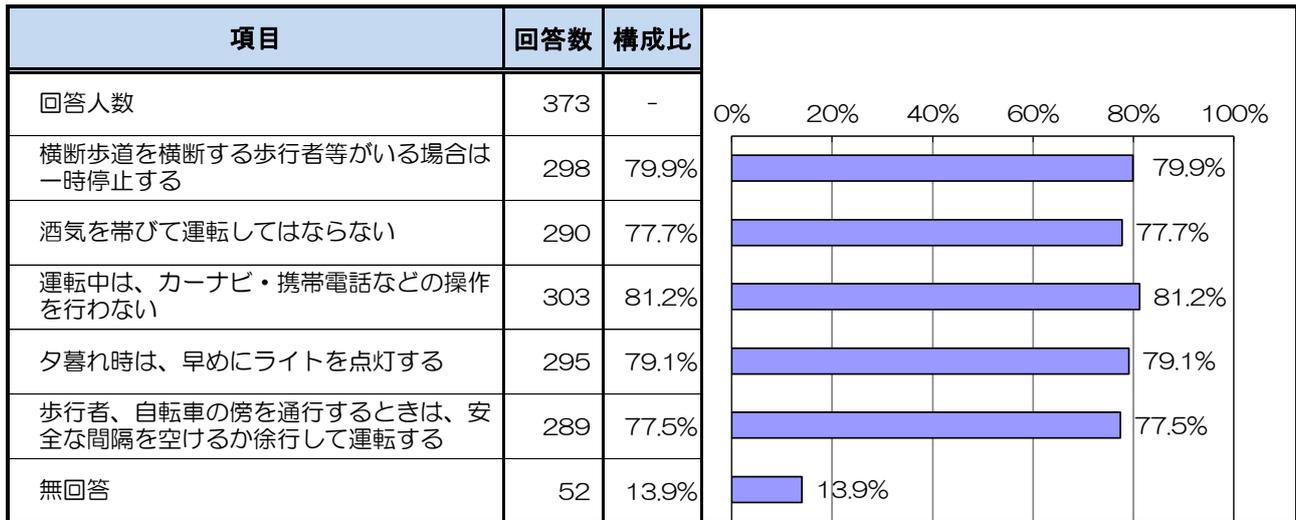
項目	回答人数	
	人数	割合
回答人数	64	100.0%
運転する	48	75.0%
たまに運転する	3	4.7%
(運転免許証を持っているが) 運転しない	4	6.3%
運転免許証を持っていない	8	12.5%
無回答	1	1.6%

※問5で『1. 運転する』『2. たまに運転する』とご回答された方にお聞きします。

問5-1 あなたは、次の自動車の運転に関する交通ルール・マナーを知っていますか。また、実際に守っていますか。(あてはまるものすべてに○)

ア 知っている

「運転中は、カーナビ・携帯電話などの操作を行わない」が81.2%と最も高く、次いで、「横断歩道を横断する歩行者等がいる場合は一時停止する」の79.9%、「夕暮れ時は、早めにライトを点灯する」の79.1%の順となっている。



【属性別特徴】

性別では、大きな差異は見られない。

年代別では、他の年代と比較して、20代の「夕暮れ時は、早めにライトを点灯する」の割合が高い一方、50代以上の割合が低くなっている。

項目	回答人数		性別					
			男性		女性		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	373	-	156	-	215	-	2	-
横断歩道を横断する歩行者等がいる場合は一時停止する	298	79.9%	125	80.1%	172	80.0%	1	50.0%
酒気を帯びて運転してはならない	290	77.7%	121	77.6%	168	78.1%	1	50.0%
運転中は、カーナビ・携帯電話などの操作を行わない	303	81.2%	127	81.4%	175	81.4%	1	50.0%
夕暮れ時は、早めにライトを点灯する	295	79.1%	122	78.2%	172	80.0%	1	50.0%
歩行者、自転車の傍を通行するときは、安全な間隔を空けるか徐行して運転する	289	77.5%	122	78.2%	166	77.2%	1	50.0%
無回答	52	13.9%	23	14.7%	28	13.0%	1	50.0%

項目	回答人数		年代													
			10代		20代		30代		40代		50代		60代以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	373	-	2	-	24	-	96	-	119	-	60	-	69	-	3	-
横断歩道を横断する歩行者等がいる場合は一時停止する	298	79.9%	2	100.0%	21	87.5%	77	80.2%	101	84.9%	44	73.3%	51	73.9%	2	66.7%
酒気を帯びて運転してはならない	290	77.7%	1	50.0%	20	83.3%	74	77.1%	100	84.0%	42	70.0%	51	73.9%	2	66.7%
運転中は、カーナビ・携帯電話などの操作を行わない	303	81.2%	1	50.0%	21	87.5%	79	82.3%	103	86.6%	47	78.3%	50	72.5%	2	66.7%
夕暮れ時は、早めにライトを点灯する	295	79.1%	1	50.0%	22	91.7%	78	81.3%	103	86.6%	41	68.3%	48	69.6%	2	66.7%
歩行者、自転車の傍を通行するときは、安全な間隔を空けるか徐行して運転する	289	77.5%	1	50.0%	20	83.3%	75	78.1%	100	84.0%	43	71.7%	48	69.6%	2	66.7%
無回答	52	13.9%	0	0.0%	2	8.3%	12	12.5%	13	10.9%	9	15.0%	15	21.7%	1	33.3%

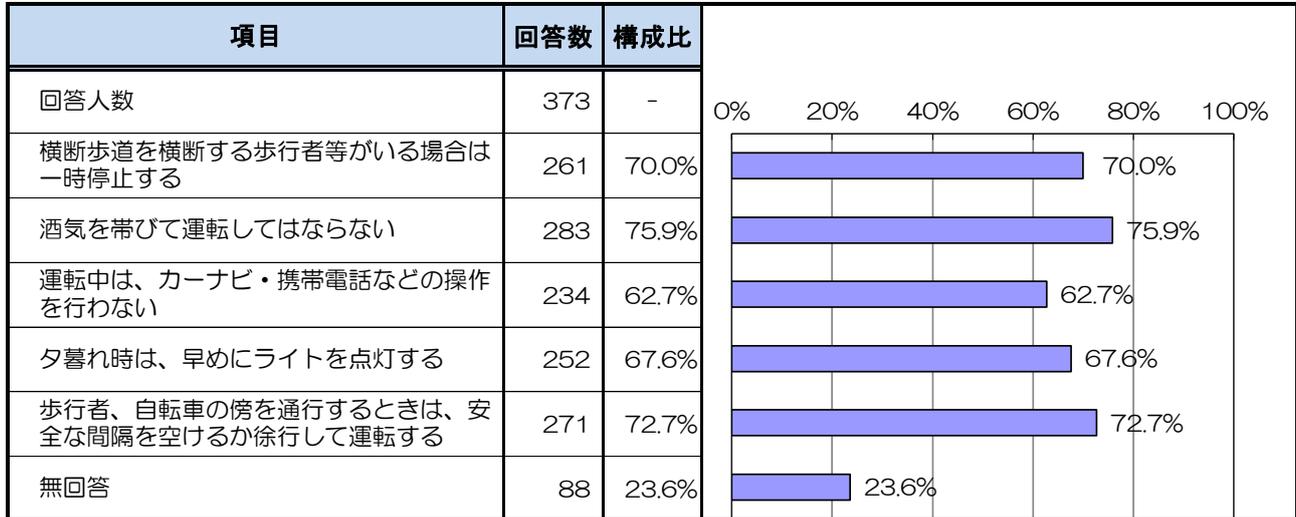
【モデル地区（吉野小校区）】

項目	回答人数		性別					
			男性		女性		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	51	-	21	-	30	-	0	-
横断歩道を横断する歩行者等がいる場合は一時停止する	41	80.4%	16	76.2%	25	83.3%	0	-
酒気を帯びて運転してはならない	38	74.5%	14	66.7%	24	80.0%	0	-
運転中は、カーナビ・携帯電話などの操作を行わない	40	78.4%	15	71.4%	25	83.3%	0	-
夕暮れ時は、早めにライトを点灯する	37	72.5%	15	71.4%	22	73.3%	0	-
歩行者、自転車の傍を通行するときは、安全な間隔を空けるか徐行して運転する	38	74.5%	16	76.2%	22	73.3%	0	-
無回答	8	15.7%	4	19.0%	4	13.3%	0	-

項目	回答人数		年代													
			10代		20代		30代		40代		50代		60代以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	51	-	0	-	6	-	7	-	9	-	11	-	18	-	0	-
横断歩道を横断する歩行者等がいる場合は一時停止する	41	80.4%	0	-	5	83.3%	5	71.4%	9	100.0%	9	81.8%	13	72.2%	0	-
酒気を帯びて運転してはならない	38	74.5%	0	-	4	66.7%	5	71.4%	9	100.0%	8	72.7%	12	66.7%	0	-
運転中は、カーナビ・携帯電話などの操作を行わない	40	78.4%	0	-	4	66.7%	5	71.4%	9	100.0%	10	90.9%	12	66.7%	0	-
夕暮れ時は、早めにライトを点灯する	37	72.5%	0	-	5	83.3%	5	71.4%	8	88.9%	8	72.7%	11	61.1%	0	-
歩行者、自転車の傍を通行するときは、安全な間隔を空けるか徐行して運転する	38	74.5%	0	-	4	66.7%	5	71.4%	8	88.9%	9	81.8%	12	66.7%	0	-
無回答	8	15.7%	0	-	1	16.7%	2	28.6%	0	0.0%	0	0.0%	5	27.8%	0	-

イ 守っている

「酒気を帯びて運転してはならない」が75.9%と最も高く、次いで、「歩行者、自転車の傍を通行するときは、安全な間隔を空けるか徐行して運転する」の72.7%、「横断歩道を横断する歩行者等がいる場合は一時停止する」の70.0%の順となっている。



【属性別特徴】

性別では、すべての項目において、女性の遵守度が男性と比較して高くなっている。
年代別では、すべての項目において、40代の遵守度が他の年代と比較して低くなっている。

項目	回答人数		性別					
			男性		女性		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	373	-	156	-	215	-	2	-
横断歩道を横断する歩行者等がいる場合は一時停止する	261	70.0%	104	66.7%	155	72.1%	2	100.0%
酒気を帯びて運転してはならない	283	75.9%	112	71.8%	169	78.6%	2	100.0%
運転中は、カーナビ・携帯電話などの操作を行わない	234	62.7%	95	60.9%	138	64.2%	1	50.0%
夕暮れ時は、早めにライトを点灯する	252	67.6%	101	64.7%	149	69.3%	2	100.0%
歩行者、自転車の傍を通行するときは、安全な間隔を空けるか徐行して運転する	271	72.7%	107	68.6%	163	75.8%	1	50.0%
無回答	88	23.6%	42	26.9%	46	21.4%	0	0.0%

項目	回答人数		年代													
			10代		20代		30代		40代		50代		60代以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	373	-	2	-	24	-	96	-	119	-	60	-	69	-	3	-
横断歩道を横断する歩行者等がいる場合は一時停止する	261	70.0%	0	0.0%	20	83.3%	66	68.8%	76	63.9%	43	71.7%	53	76.8%	3	100.0%
酒気を帯びて運転してはならない	283	75.9%	1	50.0%	21	87.5%	73	76.0%	81	68.1%	48	80.0%	56	81.2%	3	100.0%
運転中は、カーナビ・携帯電話などの操作を行わない	234	62.7%	1	50.0%	18	75.0%	59	61.5%	66	55.5%	37	61.7%	51	73.9%	2	66.7%
夕暮れ時は、早めにライトを点灯する	252	67.6%	1	50.0%	18	75.0%	61	63.5%	71	59.7%	44	73.3%	54	78.3%	3	100.0%
歩行者、自転車の傍を通行するときは、安全な間隔を空けるか徐行して運転する	271	72.7%	1	50.0%	19	79.2%	70	72.9%	78	65.5%	46	76.7%	55	79.7%	2	66.7%
無回答	88	23.6%	1	50.0%	3	12.5%	23	24.0%	38	31.9%	12	20.0%	11	15.9%	0	0.0%

【モデル地区（吉野小校区）】

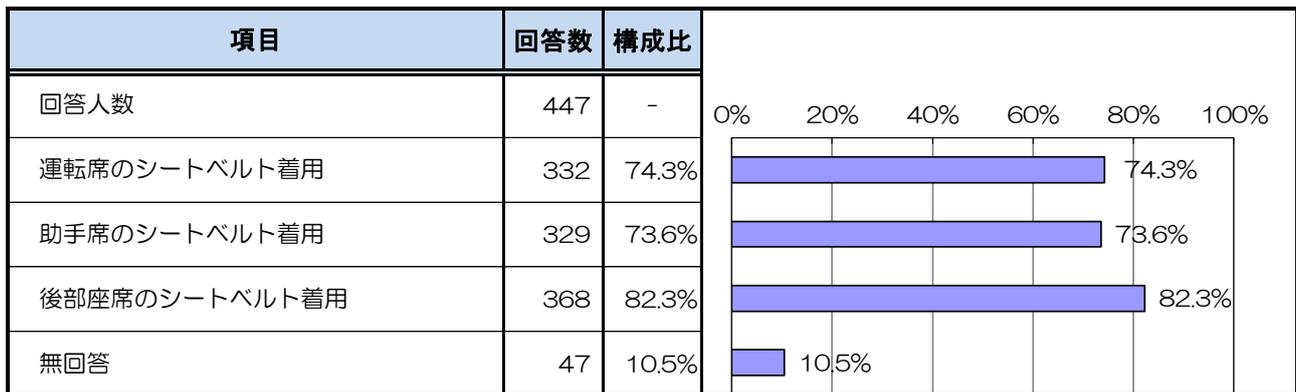
項目	回答人数		性別					
			男性		女性		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	51	-	21	-	30	-	0	-
横断歩道を横断する歩行者等がいる場合は一時停止する	41	80.4%	16	76.2%	25	83.3%	0	-
酒気を帯びて運転してはならない	44	86.3%	18	85.7%	26	86.7%	0	-
運転中は、カーナビ・携帯電話などの操作を行わない	37	72.5%	17	81.0%	20	66.7%	0	-
夕暮れ時は、早めにライトを点灯する	41	80.4%	17	81.0%	24	80.0%	0	-
歩行者、自転車の傍を通行するときは、安全な間隔を空けるか徐行して運転する	40	78.4%	16	76.2%	24	80.0%	0	-
無回答	7	13.7%	3	14.3%	4	13.3%	0	-

項目	回答人数		年代													
			10代		20代		30代		40代		50代		60代以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	51	-	0	-	6	-	7	-	9	-	11	-	18	-	0	-
横断歩道を横断する歩行者等がいる場合は一時停止する	41	80.4%	0	-	4	66.7%	6	85.7%	7	77.8%	9	81.8%	15	83.3%	0	-
酒気を帯びて運転してはならない	44	86.3%	0	-	5	83.3%	6	85.7%	7	77.8%	10	90.9%	16	88.9%	0	-
運転中は、カーナビ・携帯電話などの操作を行わない	37	72.5%	0	-	5	83.3%	5	71.4%	6	66.7%	6	54.5%	15	83.3%	0	-
夕暮れ時は、早めにライトを点灯する	41	80.4%	0	-	4	66.7%	6	85.7%	7	77.8%	9	81.8%	15	83.3%	0	-
歩行者、自転車の傍を通行するときは、安全な間隔を空けるか徐行して運転する	40	78.4%	0	-	5	83.3%	5	71.4%	7	77.8%	8	72.7%	15	83.3%	0	-
無回答	7	13.7%	0	-	1	16.7%	1	14.3%	2	22.2%	1	9.1%	2	11.1%	0	-

問6 あなたは、自動車を運転するときに、後部座席同乗者も含め、全席でシートベルトを着用しなければならないことを知っていますか。また、実際に着用していますか。
(あてはまるものすべてに○)

ア 知っている

「後部座席のシートベルト着用」が82.3%と最も高く、次いで、「運転席のシートベルト着用」の74.3%、「助手席のシートベルト着用」の73.6%の順となっている。



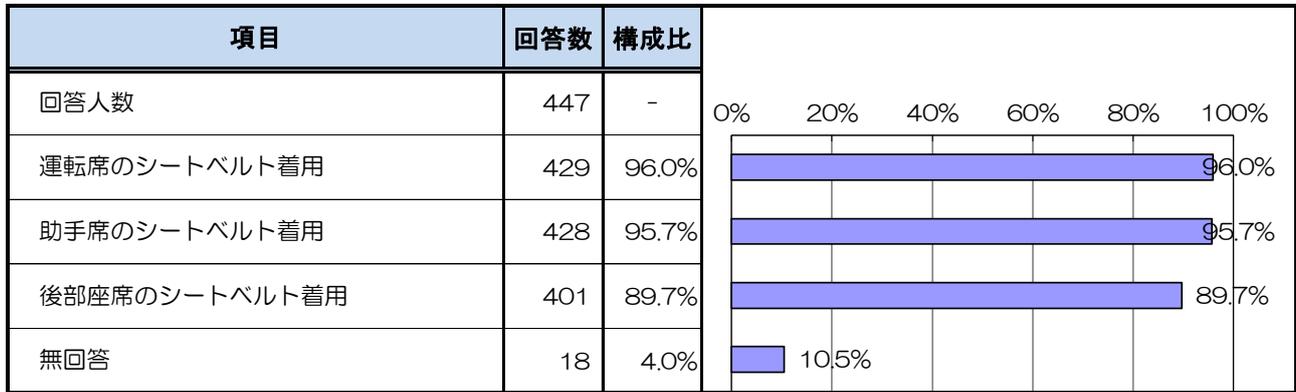
【モデル地区（吉野小校区）】

項目	回答人数	
	人数	割合
回答人数	64	-
運転席のシートベルト着用	45	70.3%
助手席のシートベルト着用	44	68.8%
後部座席のシートベルト着用	45	70.3%
無回答	13	20.3%

【参考】

問6において、「イ. 着用している」のみへの回答が一定数見られたため、「ア. 知っている」「イ. 着用している」のいずれかに回答した場合を「知っている」と仮定した場合の集計結果を以下に示す。

「運転席のシートベルト着用」が96.0%と最も高く、次いで、「助手席のシートベルト着用」の95.7%、「後部座席のシートベルト着用」の89.7%の順となっている。

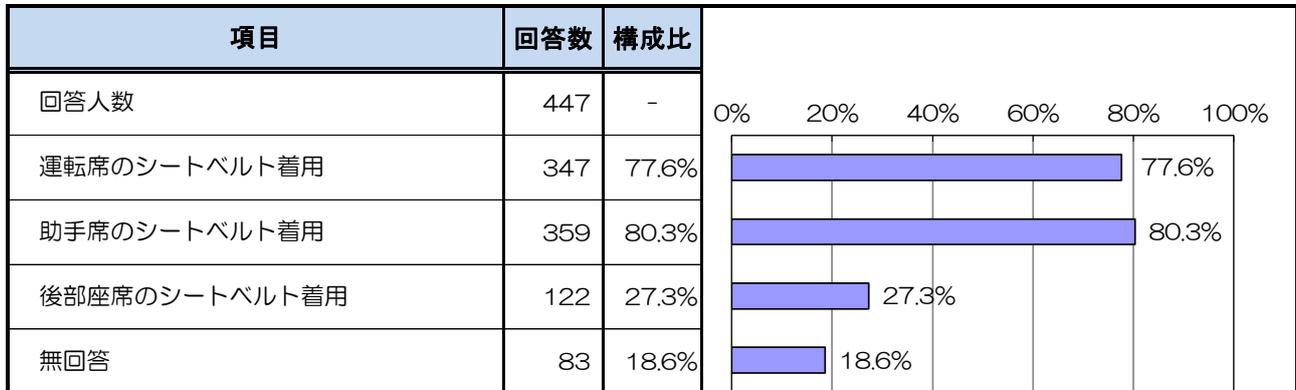


【モデル地区（吉野小校区）】

項目	回答人数	
	人数	割合
回答人数	64	-
運転席のシートベルト着用	59	92.2%
助手席のシートベルト着用	58	90.6%
後部座席のシートベルト着用	53	82.8%
無回答	5	7.8%

イ 着用している

「助手席のシートベルト着用」が80.3%と最も高く、次いで、「運転席のシートベルト着用」の77.6%、「後部座席のシートベルト着用」の27.3%の順となっている。



【属性別特徴】

性別では、大きな差異は見られない。

年代別では、10代の「運転席のシートベルト着用」「助手席のシートベルト着用」の割合が他の年代と比較して低くなっている。また、30代以上の「後部座席のシートベルト着用」の割合が他の年代と比較して低くなっている。

項目	回答人数		性別					
			男性		女性		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	447	-	177	-	267	-	3	-
運転席のシートベルト着用	347	77.6%	133	75.1%	211	79.0%	3	100.0%
助手席のシートベルト着用	359	80.3%	136	76.8%	220	82.4%	3	100.0%
後部座席のシートベルト着用	122	27.3%	49	27.7%	72	27.0%	1	33.3%
無回答	83	18.6%	38	21.5%	45	16.9%	0	0.0%

項目	回答人数		年代													
			10代		20代		30代		40代		50代		60代以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	447	-	18	-	31	-	112	-	131	-	73	-	77	-	5	-
運転席のシートベルト着用	347	77.6%	10	55.6%	24	77.4%	90	80.4%	102	77.9%	54	74.0%	63	81.8%	4	80.0%
助手席のシートベルト着用	359	80.3%	12	66.7%	25	80.6%	90	80.4%	107	81.7%	57	78.1%	63	81.8%	5	100.0%
後部座席のシートベルト着用	122	27.3%	6	33.3%	11	35.5%	28	25.0%	33	25.2%	21	28.8%	22	28.6%	1	20.0%
無回答	83	18.6%	6	33.3%	6	19.4%	21	18.8%	24	18.3%	13	17.8%	13	16.9%	0	0.0%

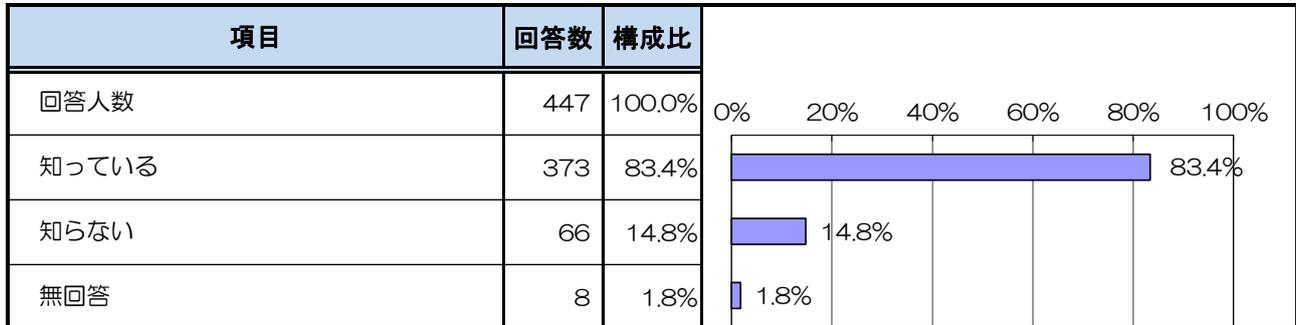
【モデル地区（吉野小校区）】

項目	回答人数		性別					
			男性		女性		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	64	-	24	-	40	-	0	-
運転席のシートベルト着用	50	78.1%	20	83.3%	30	75.0%	0	-
助手席のシートベルト着用	52	81.3%	20	83.3%	32	80.0%	0	-
後部座席のシートベルト着用	24	37.5%	10	41.7%	14	35.0%	0	-
無回答	11	17.2%	3	12.5%	8	20.0%	0	-

項目	回答人数		年代													
			10代		20代		30代		40代		50代		60代以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	64	-	3	-	8	-	10	-	10	-	12	-	20	-	1	-
運転席のシートベルト着用	50	78.1%	0	0.0%	6	75.0%	8	80.0%	9	90.0%	11	91.7%	16	80.0%	0	0.0%
助手席のシートベルト着用	52	81.3%	1	33.3%	6	75.0%	7	70.0%	10	100.0%	11	91.7%	16	80.0%	1	100.0%
後部座席のシートベルト着用	24	37.5%	1	33.3%	3	37.5%	3	30.0%	7	70.0%	4	33.3%	6	30.0%	0	0.0%
無回答	11	17.2%	2	66.7%	2	25.0%	2	20.0%	0	0.0%	1	8.3%	4	20.0%	0	0.0%

問7 あなたは、認知症は病気によるものだと知っていますか。(1つに○)

認知症が病気によるものであることについては、「知っている」が83.4%、「知らない」が14.8%となっている。



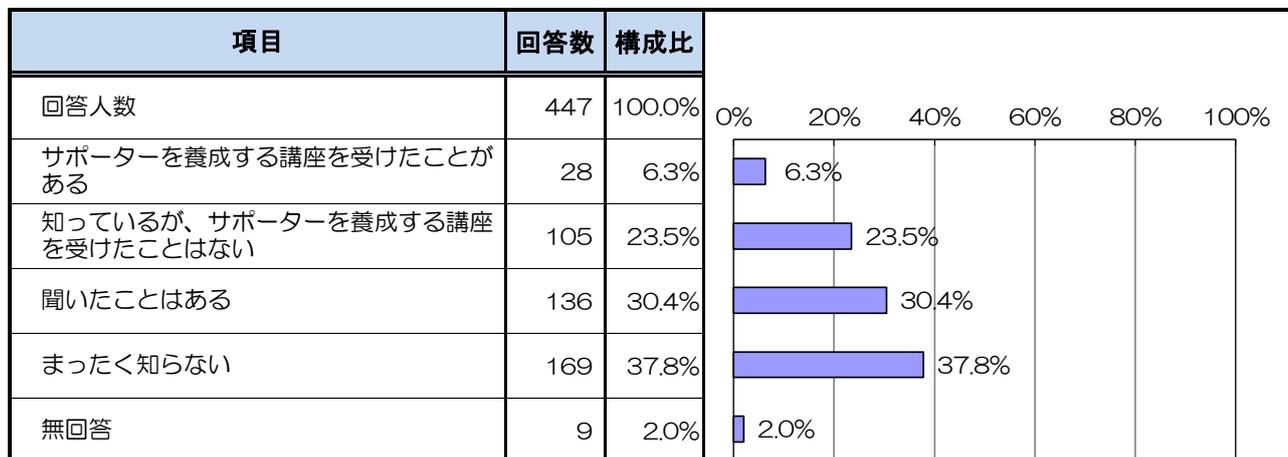
問8 あなたは、認知症への理解不足が高齢者の方への虐待につながることを知っていますか。(1つに○)

認知症への理解不足が高齢者への虐待につながることを知ることについては、「知っている」が84.1%、「知らない」が13.9%となっている。



問9 認知症サポーター（認知症に関する学習会を受講し、認知症の人やその家族を温かく見守る応援者）についてご存知ですか。（1つに○）

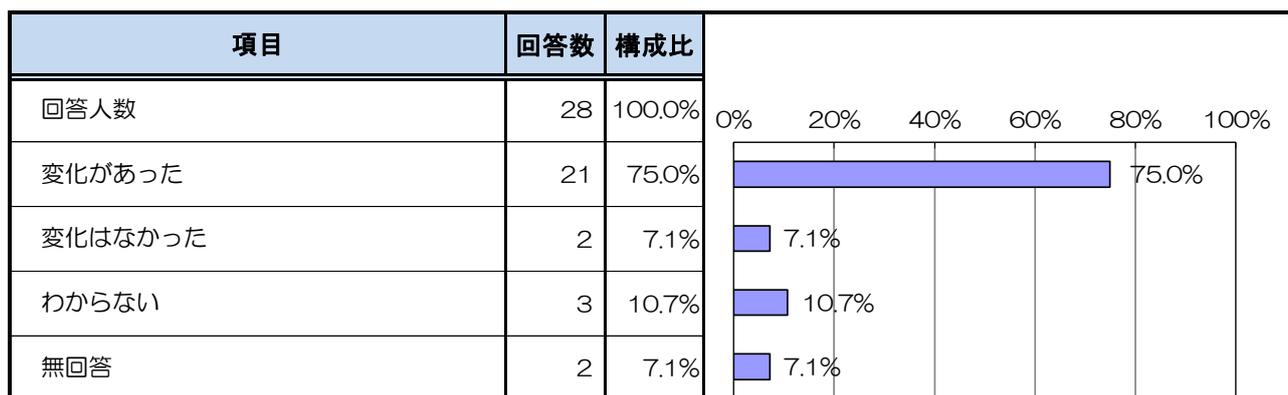
認知症サポーターについては、「まったく知らない」が37.8%と最も高く、次いで、「聞いたことはある」の30.4%、「知っているが、サポーターを養成する講座を受けたことはない」の23.5%の順となっている。



※問9で『1. サポーターを養成する講座を受けたことがある』とご回答された方にお聞きします。

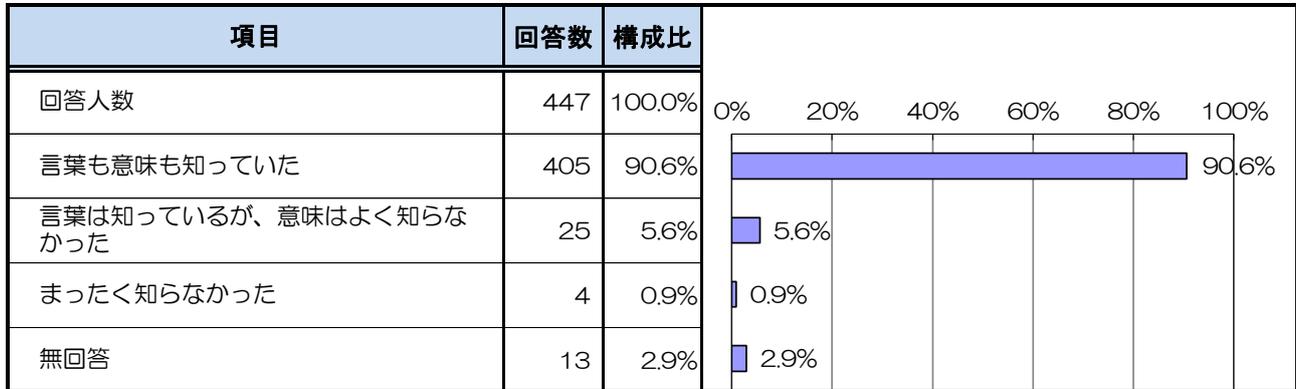
問9-1 あなたは、「認知症サポーター養成講座」を受講して、認知症の方への対応に変化がありましたか。（1つに○）

「認知症サポーター養成講座」受講後の認知症の方への対応の変化については、「変化があった」が75.0%と最も高く、次いで、「わからない」の10.7%、「変化はなかった」の7.1%の順となっている。



問 10 配偶者等からの暴力（DV）の認識についてお伺いします。（1つに○）

配偶者等からの暴力（DV）の認識については、「言葉も意味も知っていた」が 90.6%となっており、多くの人が認識していることが伺える。



【属性別特徴】

性別では、大きな差異は見られない。

年代別では、20代の「言葉も意味も知っていた」の割合が最も高くなっている。

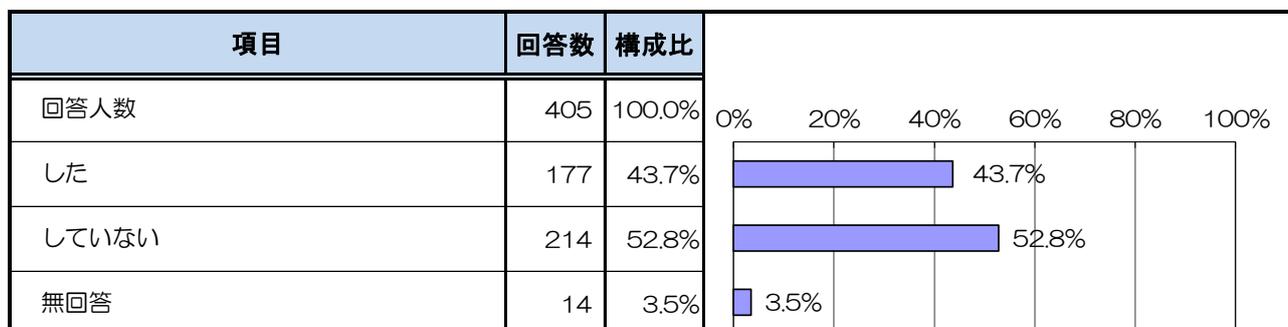
項目	回答人数		性別					
			男性		女性		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	447	100.0%	177	100.0%	267	100.0%	3	100.0%
言葉も意味も知っていた	405	90.6%	157	88.7%	245	91.8%	3	100.0%
言葉は知っているが、意味はよく知らなかった	25	5.6%	13	7.3%	12	4.5%	0	0.0%
まったく知らなかった	4	0.9%	2	1.1%	2	0.7%	0	0.0%
無回答	13	2.9%	5	2.8%	8	3.0%	0	0.0%

項目	回答人数		年代													
			10代		20代		30代		40代		50代		60代以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	447	100.0%	18	100.0%	31	100.0%	112	100.0%	131	100.0%	73	100.0%	77	100.0%	5	100.0%
言葉も意味も知っていた	405	90.6%	15	83.3%	29	93.5%	101	90.2%	121	92.4%	67	91.8%	67	87.0%	5	100.0%
言葉は知っているが、意味はよく知らなかった	25	5.6%	2	11.1%	1	3.2%	5	4.5%	7	5.3%	2	2.7%	8	10.4%	0	0.0%
まったく知らなかった	4	0.9%	1	5.6%	0	0.0%	2	1.8%	0	0.0%	1	1.4%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	13	2.9%	0	0.0%	1	3.2%	4	3.6%	3	2.3%	3	4.1%	2	2.6%	0	0.0%

※問 10 で『1. 言葉も意味も知っていた』とご回答された方にお聞きします。

問 11 あなたは、配偶者等からの暴力（DV）の意味を知ったあとにア～エのようなことをしましたか。（1つに○）

ア 自分と結婚（交際）相手の関係や身近なカップルの状況について改めて考えた「していない」が52.8%、「した」が43.7%となっている。



【属性別特徴】

性別では、女性の「した」の割合が男性と比較して高くなっている。

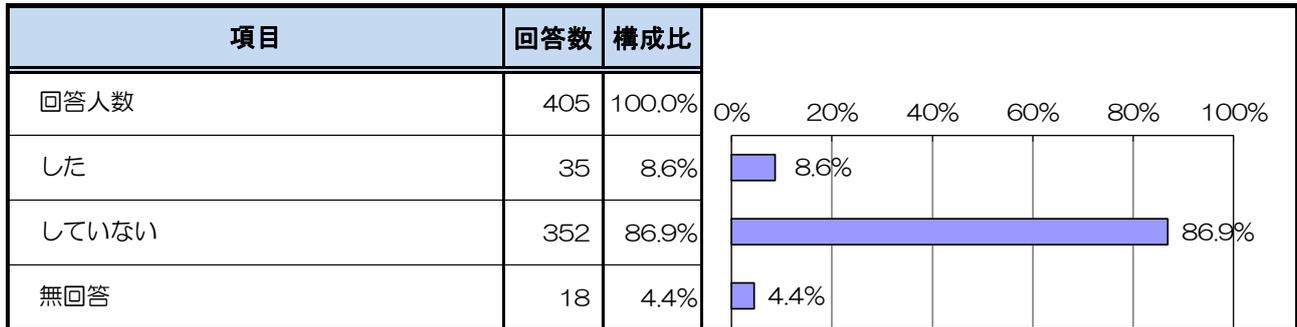
年代別では、「した」の割合は30代が最も高く、「していない」の割合は60代以上が最も高くなっている。

項目	回答人数		性別					
			男性		女性		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	405	100.0%	157	100.0%	245	100.0%	3	100.0%
した	177	43.7%	57	36.3%	119	48.6%	1	33.3%
していない	214	52.8%	96	61.1%	116	47.3%	2	66.7%
無回答	14	3.5%	4	2.5%	10	4.1%	0	0.0%

項目	回答人数		年代													
			10代		20代		30代		40代		50代		60代以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	405	100.0%	15	100.0%	29	100.0%	101	100.0%	121	100.0%	67	100.0%	67	100.0%	5	100.0%
した	177	43.7%	4	26.7%	12	41.4%	56	55.4%	52	43.0%	30	44.8%	21	31.3%	2	40.0%
していない	214	52.8%	8	53.3%	16	55.2%	42	41.6%	65	53.7%	37	55.2%	43	64.2%	3	60.0%
無回答	14	3.5%	3	20.0%	1	3.4%	3	3.0%	4	3.3%	0	0.0%	3	4.5%	0	0.0%

イ 実際に誰かに相談した

「していない」が86.9%、「した」が8.6%となっている。



【属性別特徴】

性別では、女性の「した」の割合が男性と比較して高くなっている。

年代別では、年代が高くなるほど「した」の割合が低くなる傾向が見られる。

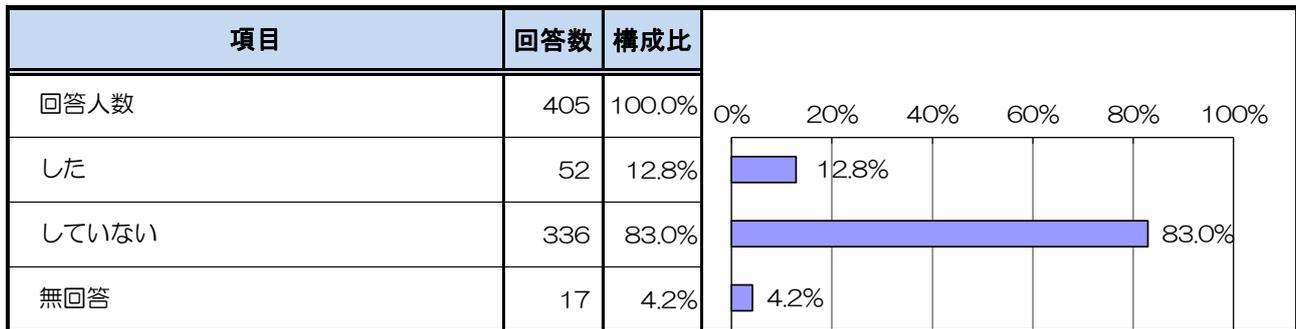
項目	回答人数		性別					
			男性		女性		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	405	100.0%	157	100.0%	245	100.0%	3	100.0%
した	35	8.6%	7	4.5%	27	11.0%	1	33.3%
していない	352	86.9%	146	93.0%	204	83.3%	2	66.7%
無回答	18	4.4%	4	2.5%	14	5.7%	0	0.0%

項目	回答人数		年代													
			10代		20代		30代		40代		50代		60代以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	405	100.0%	15	100.0%	29	100.0%	101	100.0%	121	100.0%	67	100.0%	67	100.0%	5	100.0%
した	35	8.6%	2	13.3%	3	10.3%	11	10.9%	11	9.1%	5	7.5%	2	3.0%	1	20.0%
していない	352	86.9%	10	66.7%	25	86.2%	87	86.1%	106	87.6%	61	91.0%	59	88.1%	4	80.0%
無回答	18	4.4%	3	20.0%	1	3.4%	3	3.0%	4	3.3%	1	1.5%	6	9.0%	0	0.0%

【一般】

ウ 結婚（交際）相手とDVにあたる行為について話し合った

「していない」が83.0%、「した」が12.8%となっている。



【属性別特徴】

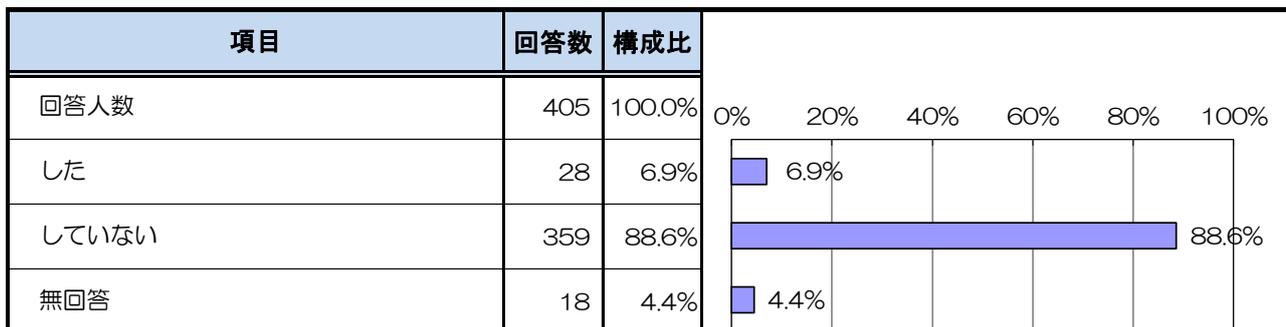
性別では、大きな差異は見られない。

年代別では、30代の「した」の割合が他の年代と比較して高くなっている。

項目	回答人数		性別					
			男性		女性		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	405	100.0%	157	100.0%	245	100.0%	3	100.0%
した	52	12.8%	18	11.5%	33	13.5%	1	33.3%
していない	336	83.0%	134	85.4%	200	81.6%	2	66.7%
無回答	17	4.2%	5	3.2%	12	4.9%	0	0.0%

項目	回答人数		年代													
			10代		20代		30代		40代		50代		60代以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	405	100.0%	15	100.0%	29	100.0%	101	100.0%	121	100.0%	67	100.0%	67	100.0%	5	100.0%
した	52	12.8%	1	6.7%	4	13.8%	22	21.8%	12	9.9%	6	9.0%	6	9.0%	1	20.0%
していない	336	83.0%	10	66.7%	24	82.8%	76	75.2%	106	87.6%	60	89.6%	56	83.6%	4	80.0%
無回答	17	4.2%	4	26.7%	1	3.4%	3	3.0%	3	2.5%	1	1.5%	5	7.5%	0	0.0%

エ DV被害者ではないかと思う知り合いに相談場所を教えるなど助言した「していない」が88.6%、「した」が6.9%となっている。



【属性別特徴】

性別では、女性の「した」の割合が男性と比較して高くなっている。

年代別では、30代・40代の「した」の割合が他の年代と比較して高くなっている。

項目	回答人数		性別					
			男性		女性		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	405	100.0%	157	100.0%	245	100.0%	3	100.0%
した	28	6.9%	5	3.2%	23	9.4%	0	0.0%
していない	359	88.6%	147	93.6%	209	85.3%	3	100.0%
無回答	18	4.4%	5	3.2%	13	5.3%	0	0.0%

項目	回答人数		年代													
			10代		20代		30代		40代		50代		60代以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	405	100.0%	15	100.0%	29	100.0%	101	100.0%	121	100.0%	67	100.0%	67	100.0%	5	100.0%
した	28	6.9%	1	6.7%	1	3.4%	11	10.9%	12	9.9%	1	1.5%	2	3.0%	0	0.0%
していない	359	88.6%	11	73.3%	27	93.1%	87	86.1%	105	86.8%	65	97.0%	59	88.1%	5	100.0%
無回答	18	4.4%	3	20.0%	1	3.4%	3	3.0%	4	3.3%	1	1.5%	6	9.0%	0	0.0%

問12 あなたは、次のようなことが配偶者や恋人など親密な関係にある者の間で行われた場合、それを暴力だと思えますか。(暴力だと思うものすべてに○)

暴力だと思うことについては、「身体を傷つける可能性のある物でなぐる」が96.2%と最も高く、次いで、「刃物を突きつけて、おどす」の96.0%、「足でける」の93.3%の順となっており、「身体的暴力」についての認知に比べ、「精神的暴力」についての認知が進んでいないことが伺える。

項目	回答数	構成比
回答人数	447	-
平手で打つ	387	86.6%
足でける	417	93.3%
身体を傷つける可能性のある物でなぐる	430	96.2%
なぐるふりをして、おどす	361	80.8%
刃物を突きつけて、おどす	429	96.0%
大声でどなる	326	72.9%
他の異性と話をすることや会うことを妨害する	294	65.8%
家族や友人と話をすることや会うことを妨害する	316	70.7%
長時間無視する	292	65.3%
交友関係や行き先、電話・メールなどを細かく監視する	320	71.6%
「誰のおかげで生活できているんだ」など言葉でおどす	382	85.5%
家計に必要な生活費を渡さない	360	80.5%
外出を制限する	350	78.3%
いやがっているのに性的な行為を強要する	410	91.7%
避妊に協力しない	356	79.6%
無回答	10	2.2%

【属性別特徴】

性別では、男女ともに「身体を傷つける可能性のある物でなくる」の割合が最も高い一方、女性では「長時間無視する」が、男性では、「他の異性と話をすることや会うことを妨害する」の割合が最も低く、身体的暴力に比べ、精神的暴力に対する認識が低い傾向が見られる。

年代別においても、すべての年代で同様の傾向が見られる。

項目	回答人数		性別					
			男性		女性		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	447	-	177	-	267	-	3	-
平手で打つ	387	86.6%	159	89.8%	225	84.3%	3	100.0%
足でける	417	93.3%	169	95.5%	245	91.8%	3	100.0%
身体を傷つける可能性のある物でなくる	430	96.2%	169	95.5%	258	96.6%	3	100.0%
なくるふりをして、おどす	361	80.8%	146	82.5%	213	79.8%	2	66.7%
刃物を突きつけて、おどす	429	96.0%	169	95.5%	257	96.3%	3	100.0%
大声でどなる	326	72.9%	127	71.8%	196	73.4%	3	100.0%
他の異性と話をすることや会うことを妨害する	294	65.8%	114	64.4%	178	66.7%	2	66.7%
家族や友人と話をすることや会うことを妨害する	316	70.7%	119	67.2%	195	73.0%	2	66.7%
長時間無視する	292	65.3%	122	68.9%	168	62.9%	2	66.7%
交友関係や行き先、電話・メールなどを細かく監視する	320	71.6%	119	67.2%	198	74.2%	3	100.0%
「誰のおかげで生活できているんだ」など言葉でおどす	382	85.5%	148	83.6%	231	86.5%	3	100.0%
家計に必要な生活費を渡さない	360	80.5%	136	76.8%	221	82.8%	3	100.0%
外出を制限する	350	78.3%	133	75.1%	214	80.1%	3	100.0%
いやがっているのに性的な行為を強要する	410	91.7%	160	90.4%	247	92.5%	3	100.0%
避妊に協力しない	356	79.6%	141	79.7%	212	79.4%	3	100.0%
無回答	10	2.2%	5	2.8%	5	1.9%	0	0.0%

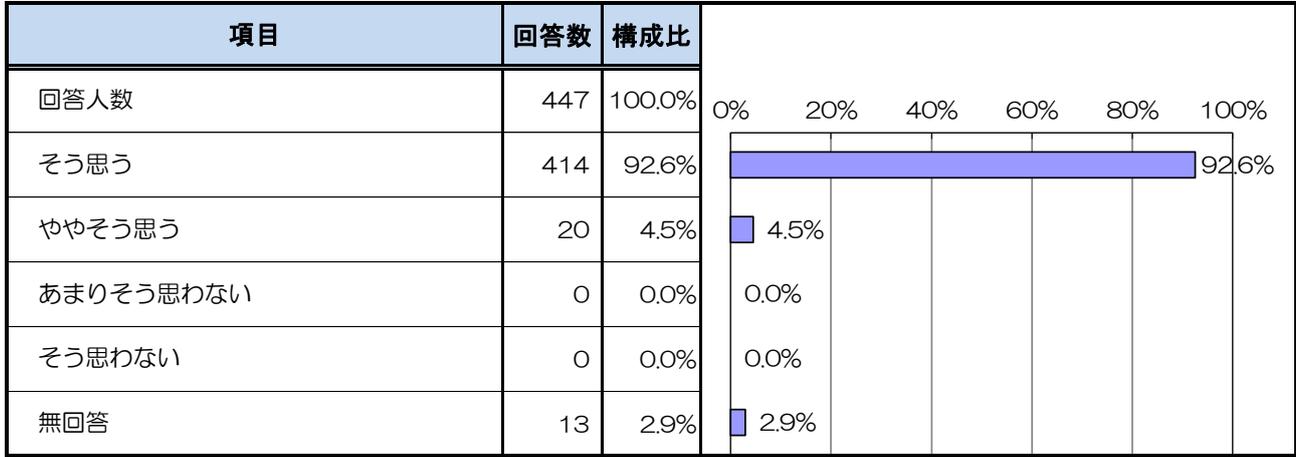
【一般】

項目	回答人数		年代													
			10代		20代		30代		40代		50代		60代以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	447	-	18	-	31	-	112	-	131	-	73	-	77	-	5	-
平手で打つ	387	86.6%	12	66.7%	25	80.6%	99	88.4%	114	87.0%	66	90.4%	67	87.0%	4	80.0%
足でける	417	93.3%	15	83.3%	26	83.9%	107	95.5%	124	94.7%	70	95.9%	70	90.9%	5	100.0%
身体を傷つける可能性のある物でなく る	430	96.2%	18	100.0%	30	96.8%	107	95.5%	124	94.7%	72	98.6%	74	96.1%	5	100.0%
なぐるふりをして、おどす	361	80.8%	12	66.7%	24	77.4%	95	84.8%	110	84.0%	61	83.6%	56	72.7%	3	60.0%
刃物を突きつけて、おどす	429	96.0%	16	88.9%	28	90.3%	107	95.5%	127	96.9%	72	98.6%	74	96.1%	5	100.0%
大声でとなる	326	72.9%	8	44.4%	19	61.3%	81	72.3%	101	77.1%	57	78.1%	56	72.7%	4	80.0%
他の異性と話をすることや会うこと を妨害する	294	65.8%	14	77.8%	18	58.1%	70	62.5%	83	63.4%	56	76.7%	50	64.9%	3	60.0%
家族や友人と話をすることや会うこ とを妨害する	316	70.7%	15	83.3%	21	67.7%	84	75.0%	86	65.6%	58	79.5%	49	63.6%	3	60.0%
長時間無視する	292	65.3%	11	61.1%	14	45.2%	79	70.5%	80	61.1%	58	79.5%	47	61.0%	3	60.0%
交友関係や行き先、電話・メールな どを細かく監視する	320	71.6%	14	77.8%	25	80.6%	81	72.3%	82	62.6%	60	82.2%	54	70.1%	4	80.0%
「誰のおかげで生活できているん だ」など言葉でおどす	382	85.5%	16	88.9%	26	83.9%	95	84.8%	114	87.0%	67	91.8%	60	77.9%	4	80.0%
家計に必要な生活費を渡さない	360	80.5%	13	72.2%	24	77.4%	93	83.0%	105	80.2%	63	86.3%	57	74.0%	5	100.0%
外出を制限する	350	78.3%	13	72.2%	24	77.4%	92	82.1%	101	77.1%	60	82.2%	56	72.7%	4	80.0%
いやがっているのに性的な行為を強 要する	410	91.7%	18	100.0%	29	93.5%	101	90.2%	123	93.9%	69	94.5%	65	84.4%	5	100.0%
避妊に協力しない	356	79.6%	15	83.3%	27	87.1%	90	80.4%	106	80.9%	64	87.7%	49	63.6%	5	100.0%
無回答	10	2.2%	0	0.0%	1	3.2%	3	2.7%	3	2.3%	1	1.4%	2	2.6%	0	0.0%

問 13 配偶者等からの暴力（DV）について、あなたはどのように思いますか。（1つに○）

ア DVは人権を侵害する行為であると思う

「そう思う」が92.6%と最も高く、次いで、「ややそう思う」の4.5%の順となっている。



【属性別特徴】

性別では、男女ともに「そう思う」の割合が9割を超えている。

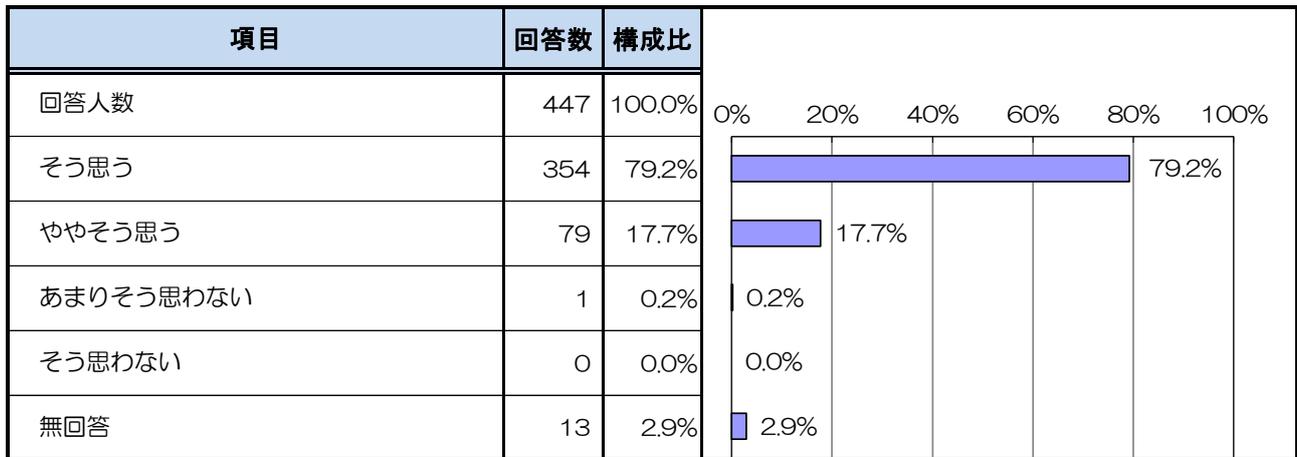
年代別では、大きな差異は見られない。

項目	回答人数		性別					
			男性		女性		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	447	100.0%	177	100.0%	267	100.0%	3	100.0%
そう思う	414	92.6%	161	91.0%	250	93.6%	3	100.0%
ややそう思う	20	4.5%	10	5.6%	10	3.7%	0	0.0%
あまりそう思わない	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
そう思わない	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	13	2.9%	6	3.4%	7	2.6%	0	0.0%

項目	回答人数		年代													
			10代		20代		30代		40代		50代		60代以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	447	100.0%	18	100.0%	31	100.0%	112	100.0%	131	100.0%	73	100.0%	77	100.0%	5	100.0%
そう思う	414	92.6%	16	88.9%	29	93.5%	105	93.8%	122	93.1%	69	94.5%	68	88.3%	5	100.0%
ややそう思う	20	4.5%	2	11.1%	1	3.2%	4	3.6%	5	3.8%	3	4.1%	5	6.5%	0	0.0%
あまりそう思わない	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
そう思わない	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	13	2.9%	0	0.0%	1	3.2%	3	2.7%	4	3.1%	1	1.4%	4	5.2%	0	0.0%

イ どんな理由があっても暴力をふるうべきではないと思う

「そう思う」が79.2%と最も高く、次いで、「ややそう思う」の17.7%の順となっている。



【属性別特徴】

性別では、大きな差異は見られない。

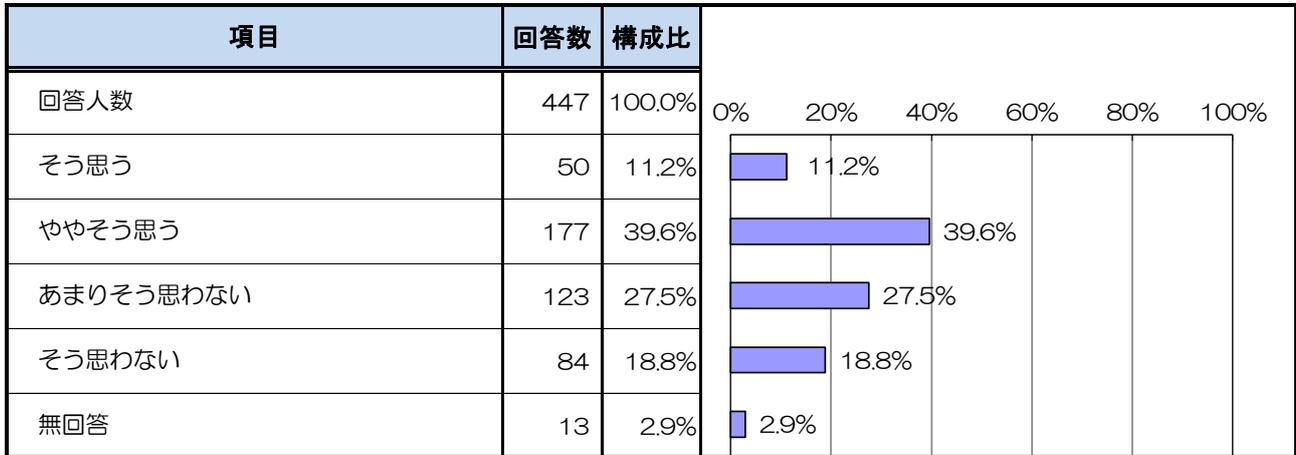
年代別では、50代の「そう思う」の割合が他の年代と比較して高くなっている。

項目	回答人数		性別					
			男性		女性		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	447	100.0%	177	100.0%	267	100.0%	3	100.0%
そう思う	354	79.2%	139	78.5%	212	79.4%	3	100.0%
ややそう思う	79	17.7%	31	17.5%	48	18.0%	0	0.0%
あまりそう思わない	1	0.2%	1	0.6%	0	0.0%	0	0.0%
そう思わない	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	13	2.9%	6	3.4%	7	2.6%	0	0.0%

項目	回答人数		年代													
			10代		20代		30代		40代		50代		60代以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	447	100.0%	18	100.0%	31	100.0%	112	100.0%	131	100.0%	73	100.0%	77	100.0%	5	100.0%
そう思う	354	79.2%	14	77.8%	23	74.2%	92	82.1%	97	74.0%	64	87.7%	59	76.6%	5	100.0%
ややそう思う	79	17.7%	4	22.2%	6	19.4%	17	15.2%	30	22.9%	8	11.0%	14	18.2%	0	0.0%
あまりそう思わない	1	0.2%	0	0.0%	1	3.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
そう思わない	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	13	2.9%	0	0.0%	1	3.2%	3	2.7%	4	3.1%	1	1.4%	4	5.2%	0	0.0%

ウ 暴力をふるわれる方にも問題があると思う

「ややそう思う」が 39.6%と最も高く、次いで、「あまりそう思わない」の 27.5%、「そう思わない」の 18.8%の順となっている。



【属性別特徴】

性別では、女性の「そう思わない」の割合が男性と比較して高くなっている。

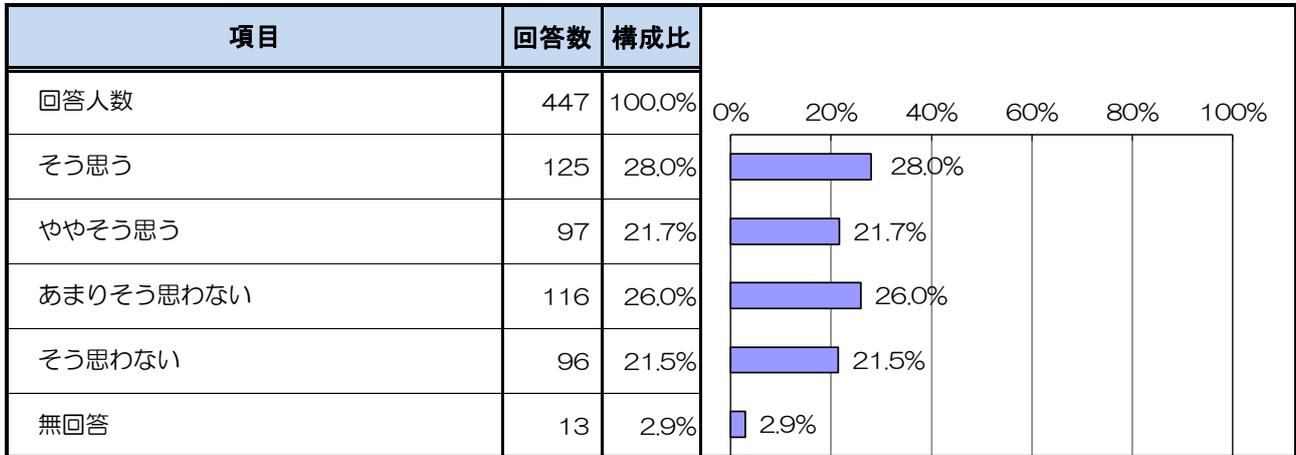
年代別では、60代以上の「そう思う」「ややそう思う」の割合が他の年代と比較して高くなっている。

項目	回答人数		性別					
			男性		女性		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	447	100.0%	177	100.0%	267	100.0%	3	100.0%
そう思う	50	11.2%	24	13.6%	26	9.7%	0	0.0%
ややそう思う	177	39.6%	67	37.9%	108	40.4%	2	66.7%
あまりそう思わない	123	27.5%	53	29.9%	70	26.2%	0	0.0%
そう思わない	84	18.8%	27	15.3%	56	21.0%	1	33.3%
無回答	13	2.9%	6	3.4%	7	2.6%	0	0.0%

項目	回答人数		年代													
			10代		20代		30代		40代		50代		60代以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	447	100.0%	18	100.0%	31	100.0%	112	100.0%	131	100.0%	73	100.0%	77	100.0%	5	100.0%
そう思う	50	11.2%	1	5.6%	1	3.2%	13	11.6%	13	9.9%	9	12.3%	13	16.9%	0	0.0%
ややそう思う	177	39.6%	6	33.3%	14	45.2%	36	32.1%	54	41.2%	29	39.7%	35	45.5%	3	60.0%
あまりそう思わない	123	27.5%	9	50.0%	12	38.7%	32	28.6%	38	29.0%	17	23.3%	14	18.2%	1	20.0%
そう思わない	84	18.8%	2	11.1%	3	9.7%	28	25.0%	22	16.8%	17	23.3%	11	14.3%	1	20.0%
無回答	13	2.9%	0	0.0%	1	3.2%	3	2.7%	4	3.1%	1	1.4%	4	5.2%	0	0.0%

エ 暴力をふるう相手から別れたいと思えばいつでも別れられると思う

「そう思う」が28.0%と最も高く、次いで、「あまりそう思わない」の26.0%、「ややそう思う」の21.7%の順となっている。



【属性別特徴】

性別では、女性の「そう思わない」の割合が男性と比較して高くなっている。

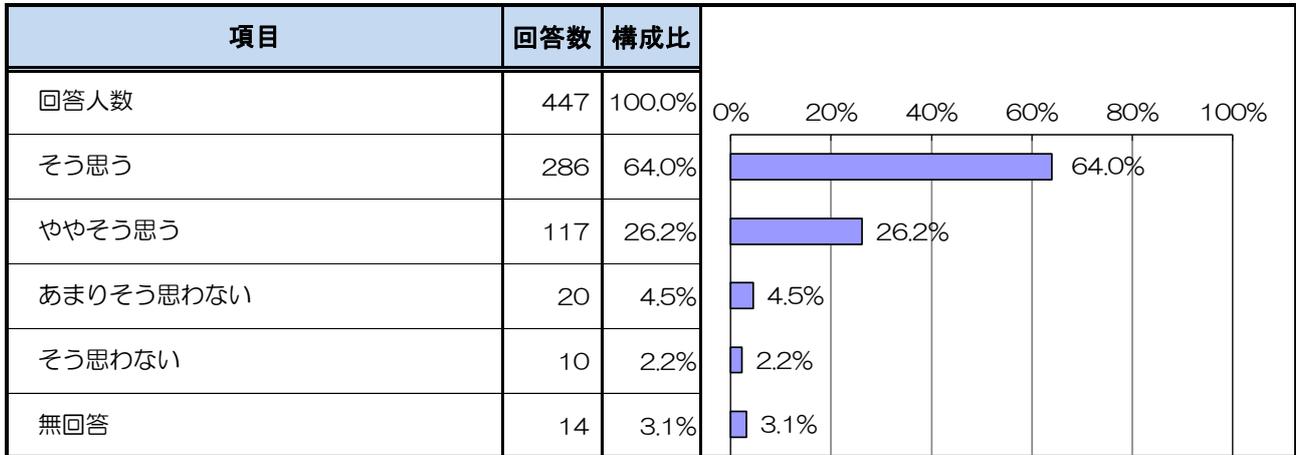
年代別では、20代～40代の「そう思わない」「あまりそう思わない」の割合が他の年代と比較して高くなっている。

項目	回答人数		性別					
			男性		女性		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	447	100.0%	177	100.0%	267	100.0%	3	100.0%
そう思う	125	28.0%	55	31.1%	70	26.2%	0	0.0%
ややそう思う	97	21.7%	34	19.2%	63	23.6%	0	0.0%
あまりそう思わない	116	26.0%	51	28.8%	63	23.6%	2	66.7%
そう思わない	96	21.5%	31	17.5%	64	24.0%	1	33.3%
無回答	13	2.9%	6	3.4%	7	2.6%	0	0.0%

項目	回答人数		年代													
			10代		20代		30代		40代		50代		60代以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	447	100.0%	18	100.0%	31	100.0%	112	100.0%	131	100.0%	73	100.0%	77	100.0%	5	100.0%
そう思う	125	28.0%	3	16.7%	7	22.6%	35	31.3%	29	22.1%	24	32.9%	27	35.1%	0	0.0%
ややそう思う	97	21.7%	8	44.4%	6	19.4%	16	14.3%	28	21.4%	20	27.4%	18	23.4%	1	20.0%
あまりそう思わない	116	26.0%	5	27.8%	11	35.5%	29	25.9%	32	24.4%	15	20.5%	21	27.3%	3	60.0%
そう思わない	96	21.5%	2	11.1%	6	19.4%	29	25.9%	38	29.0%	13	17.8%	7	9.1%	1	20.0%
無回答	13	2.9%	0	0.0%	1	3.2%	3	2.7%	4	3.1%	1	1.4%	4	5.2%	0	0.0%

オ DVは個人的な問題ではなく、社会的に対策が必要な問題だと思う

「そう思う」が64.0%と最も高く、次いで、「ややそう思う」の26.2%、「あまりそう思わない」の4.5%の順となっている。



【属性別特徴】

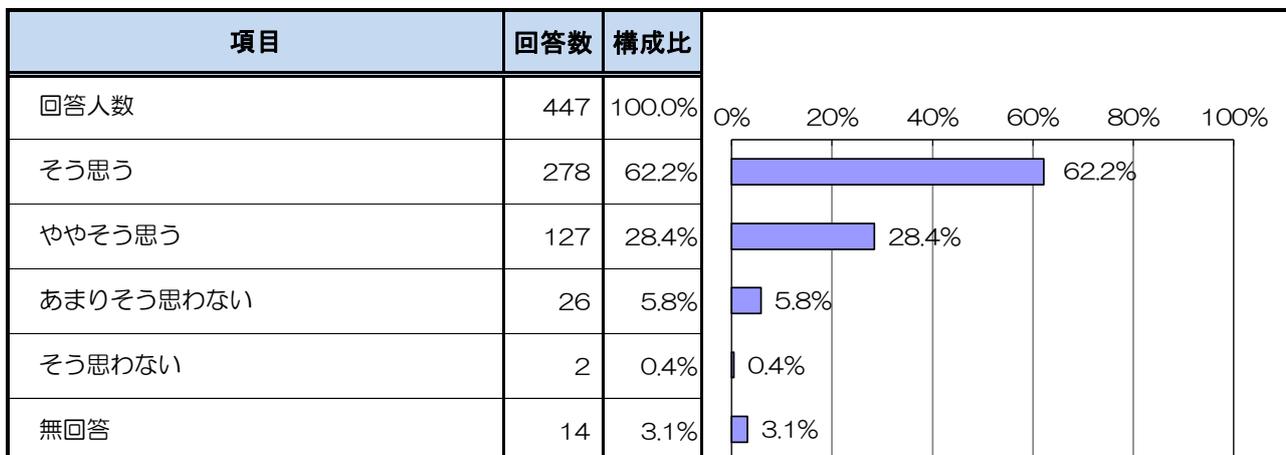
性別では、女性の「そう思う」「ややそう思う」の割合が男性と比較して高くなっている。年代別では、60代以上の「そう思う」の割合が他の年代と比較して低くなっている。

項目	回答人数		性別					
			男性		女性		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	447	100.0%	177	100.0%	267	100.0%	3	100.0%
そう思う	286	64.0%	109	61.6%	175	65.5%	2	66.7%
ややそう思う	117	26.2%	43	24.3%	73	27.3%	1	33.3%
あまりそう思わない	20	4.5%	12	6.8%	8	3.0%	0	0.0%
そう思わない	10	2.2%	7	4.0%	3	1.1%	0	0.0%
無回答	14	3.1%	6	3.4%	8	3.0%	0	0.0%

項目	回答人数		年代													
			10代		20代		30代		40代		50代		60代以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	447	100.0%	18	100.0%	31	100.0%	112	100.0%	131	100.0%	73	100.0%	77	100.0%	5	100.0%
そう思う	286	64.0%	13	72.2%	24	77.4%	79	70.5%	80	61.1%	49	67.1%	38	49.4%	3	60.0%
ややそう思う	117	26.2%	4	22.2%	5	16.1%	22	19.6%	40	30.5%	13	17.8%	31	40.3%	2	40.0%
あまりそう思わない	20	4.5%	0	0.0%	1	3.2%	4	3.6%	5	3.8%	7	9.6%	3	3.9%	0	0.0%
そう思わない	10	2.2%	1	5.6%	0	0.0%	4	3.6%	2	1.5%	2	2.7%	1	1.3%	0	0.0%
無回答	14	3.1%	0	0.0%	1	3.2%	3	2.7%	4	3.1%	2	2.7%	4	5.2%	0	0.0%

カ 夫婦間の暴力であっても、警察や行政の相談機関が積極的に関わるべきであると思う

「そう思う」が62.2%と最も高く、次いで、「ややそう思う」の28.4%、「あまりそう思わない」の5.8%の順となっている。



【属性別特徴】

性別では、女性の「そう思う」の割合が男性と比較して高くなっている。

年代別では、他の年代と比較して、50代の「そう思う」の割合が高く、60代以上の「そう思う」の割合が低くなっている。

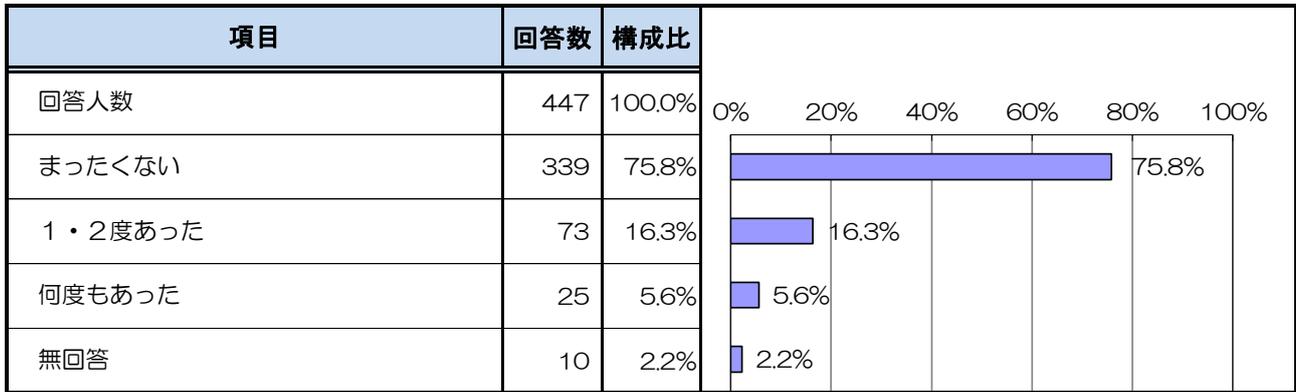
項目	回答人数		性別					
			男性		女性		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	447	100.0%	177	100.0%	267	100.0%	3	100.0%
そう思う	278	62.2%	104	58.8%	173	64.8%	1	33.3%
ややそう思う	127	28.4%	52	29.4%	74	27.7%	1	33.3%
あまりそう思わない	26	5.8%	13	7.3%	12	4.5%	1	33.3%
そう思わない	2	0.4%	1	0.6%	1	0.4%	0	0.0%
無回答	14	3.1%	7	4.0%	7	2.6%	0	0.0%

項目	回答人数		年代													
			10代		20代		30代		40代		50代		60代以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	447	100.0%	18	100.0%	31	100.0%	112	100.0%	131	100.0%	73	100.0%	77	100.0%	5	100.0%
そう思う	278	62.2%	10	55.6%	18	58.1%	78	69.6%	83	63.4%	56	76.7%	31	40.3%	2	40.0%
ややそう思う	127	28.4%	7	38.9%	10	32.3%	28	25.0%	37	28.2%	9	12.3%	34	44.2%	2	40.0%
あまりそう思わない	26	5.8%	1	5.6%	2	6.5%	3	2.7%	6	4.6%	6	8.2%	7	9.1%	1	20.0%
そう思わない	2	0.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.8%	1	1.4%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	14	3.1%	0	0.0%	1	3.2%	3	2.7%	4	3.1%	1	1.4%	5	6.5%	0	0.0%

問 14 あなたはこれまでに、配偶者や交際相手から次のようなことをされたことがありますか。
(1つに○)

ア 身体的な暴力を受けた経験

「まったくない」が75.8%と最も高く、次いで、「1・2度あった」の16.3%、「何度もあった」の5.6%の順となっている。



【属性別特徴】

性別では、女性の「1・2度あった」「何度もあった」の割合が男性と比較して高くなっている。

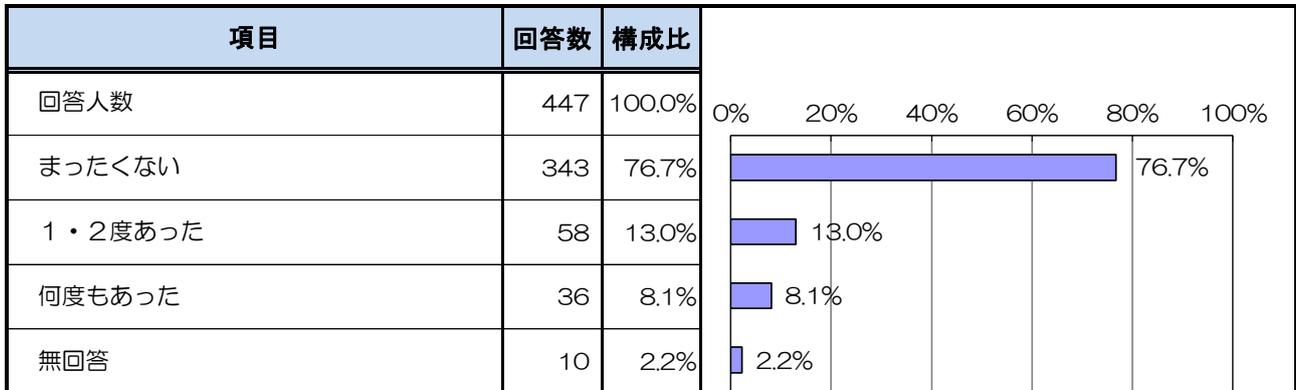
年代別では、身体的な暴力を受けた経験があるのは、40代が最も多く、次いで、30代、50代の順となっている。

項目	回答人数		性別					
			男性		女性		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	447	100.0%	177	100.0%	267	100.0%	3	100.0%
まったくない	339	75.8%	146	82.5%	192	71.9%	1	33.3%
1・2度あった	73	16.3%	23	13.0%	49	18.4%	1	33.3%
何度もあった	25	5.6%	3	1.7%	21	7.9%	1	33.3%
無回答	10	2.2%	5	2.8%	5	1.9%	0	0.0%

項目	回答人数		年代													
			10代		20代		30代		40代		50代		60代以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	447	100.0%	18	100.0%	31	100.0%	112	100.0%	131	100.0%	73	100.0%	77	100.0%	5	100.0%
まったくない	339	75.8%	14	77.8%	26	83.9%	84	75.0%	95	72.5%	56	76.7%	61	79.2%	3	60.0%
1・2度あった	73	16.3%	2	11.1%	2	6.5%	16	14.3%	30	22.9%	13	17.8%	9	11.7%	1	20.0%
何度もあった	25	5.6%	1	5.6%	2	6.5%	10	8.9%	6	4.6%	3	4.1%	2	2.6%	1	20.0%
無回答	10	2.2%	1	5.6%	1	3.2%	2	1.8%	0	0.0%	1	1.4%	5	6.5%	0	0.0%

イ 精神的な暴力を受けた経験

「まったくない」が76.7%と最も高く、次いで、「1・2度あった」の13.0%、「何度もあった」の8.1%の順となっている。



【属性別特徴】

性別では、女性の「1・2度あった」「何度もあった」の割合が男性と比較して高くなっている。

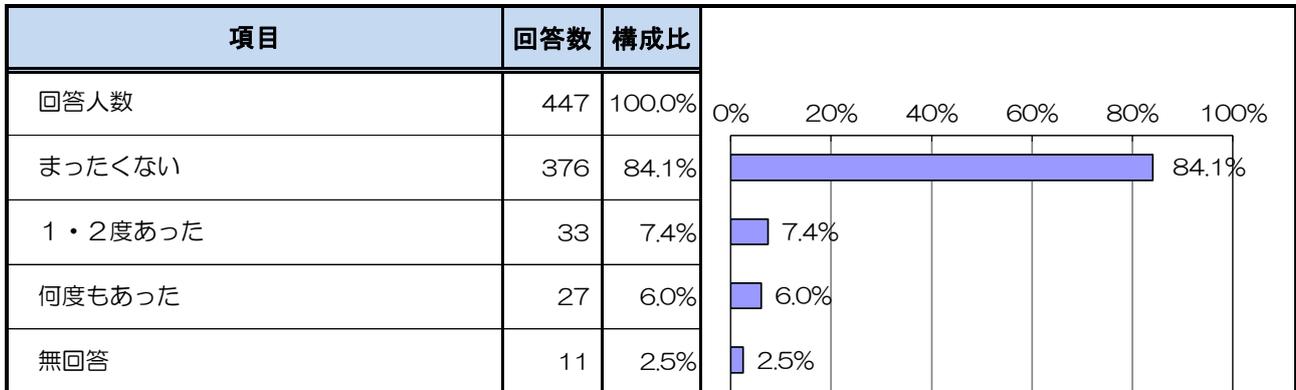
年代別では、精神的な暴力を受けた経験があるのは、40代が最も多く、次いで、30代、50代の順となっている。

項目	回答人数		性別					
			男性		女性		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	447	100.0%	177	100.0%	267	100.0%	3	100.0%
まったくない	343	76.7%	149	84.2%	192	71.9%	2	66.7%
1・2度あった	58	13.0%	19	10.7%	38	14.2%	1	33.3%
何度もあった	36	8.1%	4	2.3%	32	12.0%	0	0.0%
無回答	10	2.2%	5	2.8%	5	1.9%	0	0.0%

項目	回答人数		年代													
			10代		20代		30代		40代		50代		60代以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	447	100.0%	18	100.0%	31	100.0%	112	100.0%	131	100.0%	73	100.0%	77	100.0%	5	100.0%
まったくない	343	76.7%	16	88.9%	26	83.9%	83	74.1%	97	74.0%	55	75.3%	62	80.5%	4	80.0%
1・2度あった	58	13.0%	1	5.6%	2	6.5%	10	8.9%	25	19.1%	10	13.7%	9	11.7%	1	20.0%
何度もあった	36	8.1%	0	0.0%	2	6.5%	17	15.2%	9	6.9%	7	9.6%	1	1.3%	0	0.0%
無回答	10	2.2%	1	5.6%	1	3.2%	2	1.8%	0	0.0%	1	1.4%	5	6.5%	0	0.0%

ウ 経済的な暴力を受けた経験

「まったくない」が84.1%と最も高く、次いで、「1・2度あった」の7.4%、「何度もあった」の6.0%の順となっている。



【属性別特徴】

性別では、女性の「1・2度あった」「何度もあった」の割合が男性と比較して高くなっている。

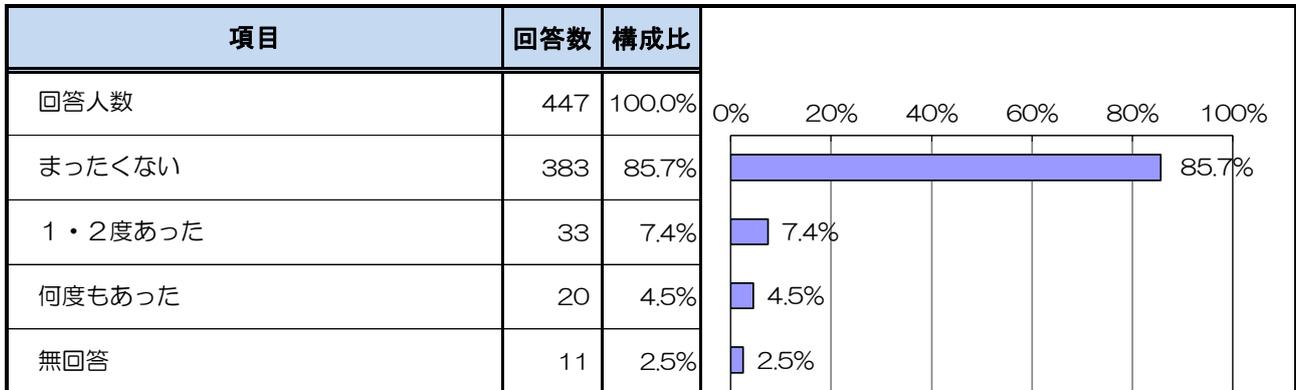
年代別では、経済的な暴力を受けた経験があるのは、50代が最も多く、次いで、40代、30代の順となっている。

項目	回答人数		性別					
			男性		女性		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	447	100.0%	177	100.0%	267	100.0%	3	100.0%
まったくない	376	84.1%	164	92.7%	210	78.7%	2	66.7%
1・2度あった	33	7.4%	5	2.8%	27	10.1%	1	33.3%
何度もあった	27	6.0%	3	1.7%	24	9.0%	0	0.0%
無回答	11	2.5%	5	2.8%	6	2.2%	0	0.0%

項目	回答人数		年代													
			10代		20代		30代		40代		50代		60代以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	447	100.0%	18	100.0%	31	100.0%	112	100.0%	131	100.0%	73	100.0%	77	100.0%	5	100.0%
まったくない	376	84.1%	16	88.9%	29	93.5%	92	82.1%	109	83.2%	59	80.8%	67	87.0%	4	80.0%
1・2度あった	33	7.4%	0	0.0%	1	3.2%	8	7.1%	11	8.4%	9	12.3%	3	3.9%	1	20.0%
何度もあった	27	6.0%	0	0.0%	0	0.0%	10	8.9%	11	8.4%	4	5.5%	2	2.6%	0	0.0%
無回答	11	2.5%	2	11.1%	1	3.2%	2	1.8%	0	0.0%	1	1.4%	5	6.5%	0	0.0%

エ 性的な暴力を受けた経験

「まったくない」が85.7%と最も高く、次いで、「1・2度あった」の7.4%、「何度もあった」の4.5%の順となっている。



【属性別特徴】

性別では、女性の「1・2度あった」「何度もあった」の割合が男性と比較して高くなっている。

年代別では、性的な暴力を受けた経験があるのは、30代が最も多く、次いで、50代、40代の順となっている。

項目	回答人数		性別					
			男性		女性		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	447	100.0%	177	100.0%	267	100.0%	3	100.0%
まったくない	383	85.7%	166	93.8%	214	80.1%	3	100.0%
1・2度あった	33	7.4%	6	3.4%	27	10.1%	0	0.0%
何度もあった	20	4.5%	0	0.0%	20	7.5%	0	0.0%
無回答	11	2.5%	5	2.8%	6	2.2%	0	0.0%

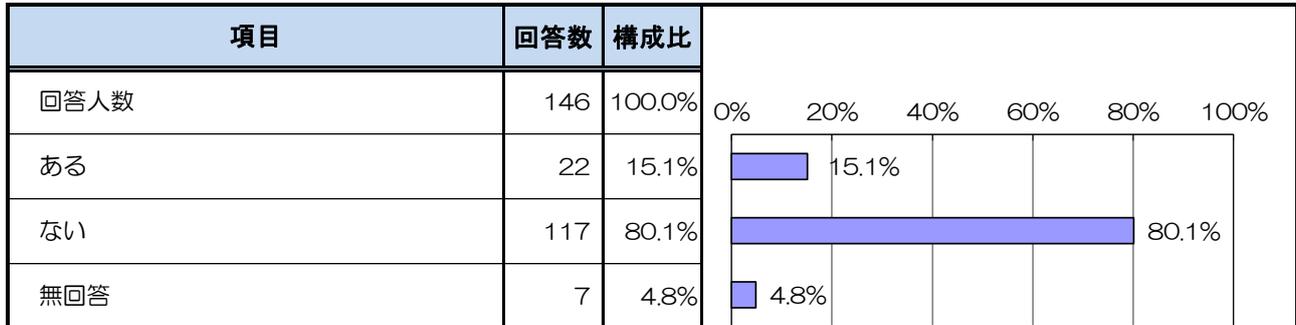
項目	回答人数		年代													
			10代		20代		30代		40代		50代		60代以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	447	100.0%	18	100.0%	31	100.0%	112	100.0%	131	100.0%	73	100.0%	77	100.0%	5	100.0%
まったくない	383	85.7%	17	94.4%	28	90.3%	92	82.1%	115	87.8%	62	84.9%	64	83.1%	5	100.0%
1・2度あった	33	7.4%	0	0.0%	0	0.0%	9	8.0%	8	6.1%	8	11.0%	8	10.4%	0	0.0%
何度もあった	20	4.5%	0	0.0%	2	6.5%	8	7.1%	8	6.1%	2	2.7%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	11	2.5%	1	5.6%	1	3.2%	3	2.7%	0	0.0%	1	1.4%	5	6.5%	0	0.0%

【一般】

※問 14 のア～エのいずれかの項目で『2. 1・2度あった』または『3. 何度もあった』とご回答された方にお聞きします。

問 14-1 あなたはその相手から受けた暴力によって、命の危険を感じたことがありますか。
(1つに○)

配偶者等からの重篤な暴力（DV）の経験については、「ない」が80.1%、「ある」が15.1%となっている。



【属性別特徴】

性別では、女性の「ある」の割合が男性と比較して高くなっている。

年代別では、30代の「ある」の割合が他の年代と比較して高くなっている。

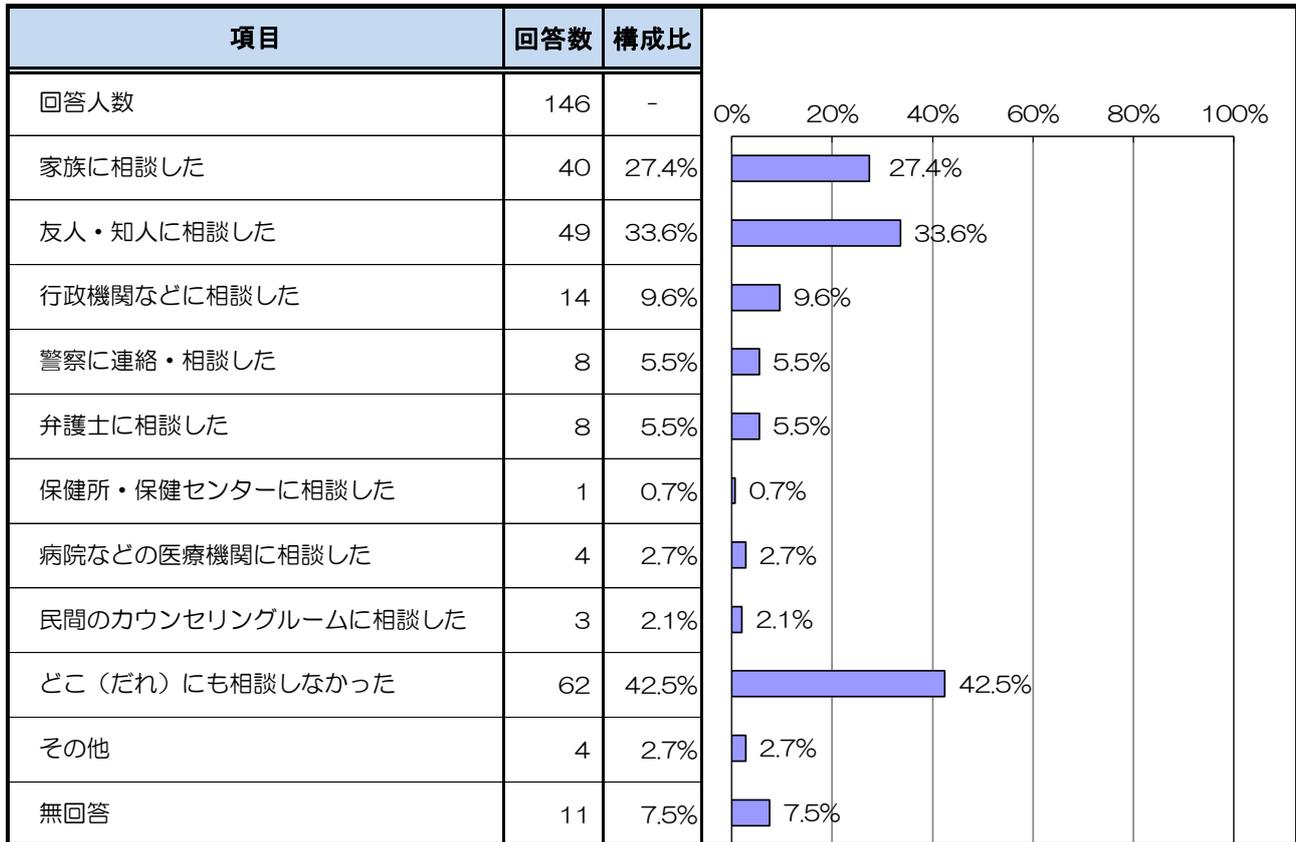
項目	回答人数		性別					
			男性		女性		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	146	100.0%	37	100.0%	107	100.0%	2	100.0%
ある	22	15.1%	1	2.7%	20	18.7%	1	50.0%
ない	117	80.1%	34	91.9%	82	76.6%	1	50.0%
無回答	7	4.8%	2	5.4%	5	4.7%	0	0.0%

項目	回答人数		年代													
			10代		20代		30代		40代		50代		60代以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	146	100.0%	3	100.0%	5	100.0%	38	100.0%	52	100.0%	28	100.0%	18	100.0%	2	100.0%
ある	22	15.1%	0	0.0%	1	20.0%	9	23.7%	7	13.5%	3	10.7%	1	5.6%	1	50.0%
ない	117	80.1%	3	100.0%	3	60.0%	27	71.1%	44	84.6%	23	82.1%	16	88.9%	1	50.0%
無回答	7	4.8%	0	0.0%	1	20.0%	2	5.3%	1	1.9%	2	7.1%	1	5.6%	0	0.0%

※問 14 のア～エのいずれかの項目で『2. 1・2度あった』または『3. 何度もあった』とご回答された方にお聞きします。

問 14-2 あなたはこれまでに、配偶者等からの暴力（DV）について、だれかに打ち明けたり、相談したりしましたか。（あてはまるものすべてに○）

配偶者等からの暴力（DV）の相談状況については、「どこ（だれ）にも相談しなかった」が42.5%と最も高く、次いで、「友人・知人に相談した」の33.6%、「家族に相談した」の27.4%の順となっている。



【属性別特徴】

性別では、男性の「どこ（だれ）にも相談しなかった」の割合が女性と比較して高くなっている。

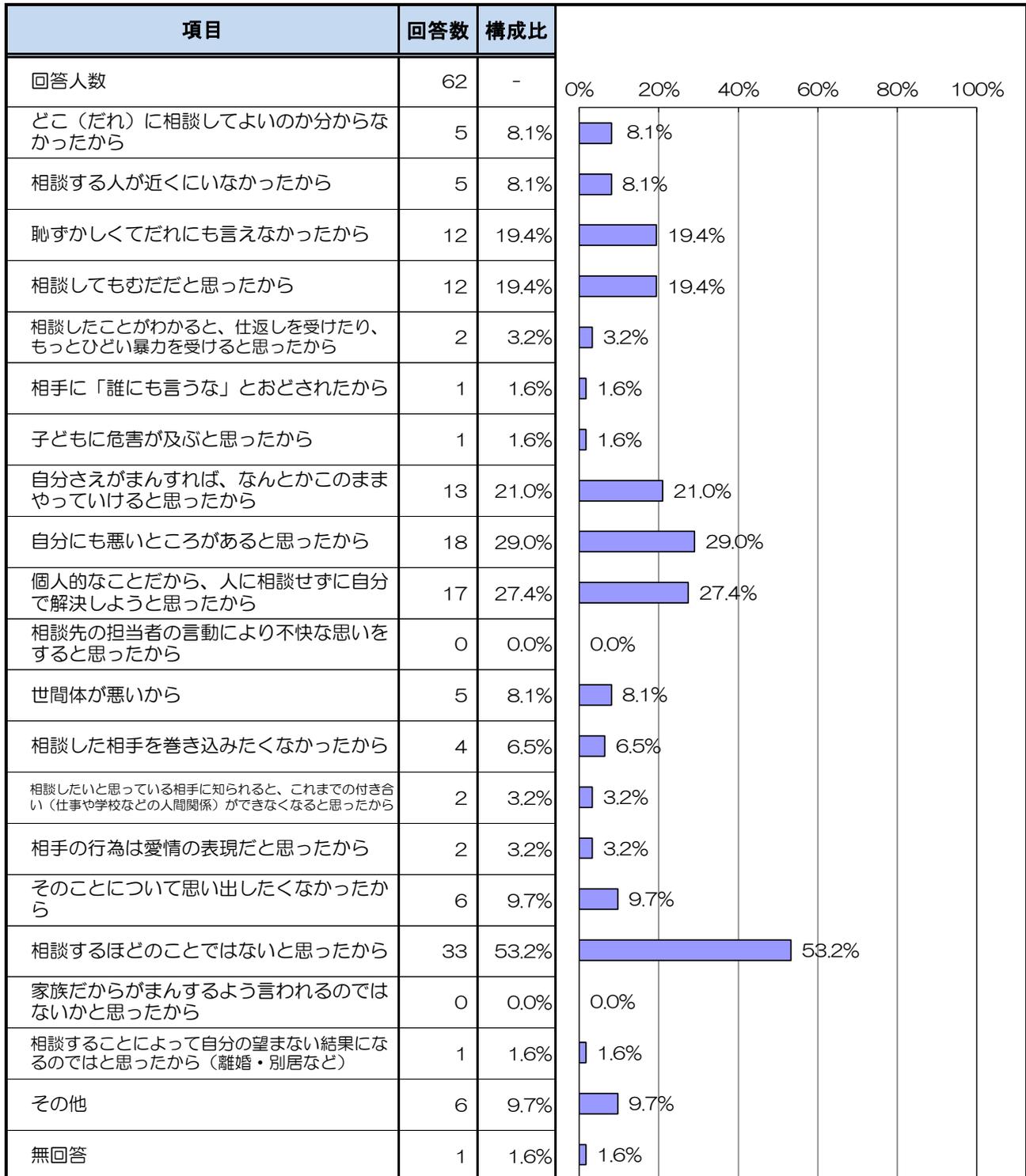
年代別では、60代以上の「どこ（だれ）にも相談しなかった」の割合が他の年代と比較して高くなっている。

項目	回答人数		性別					
			男性		女性		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	146	-	37	-	107	-	2	-
家族に相談した	40	27.4%	4	10.8%	36	33.6%	0	0.0%
友人・知人に相談した	49	33.6%	5	13.5%	43	40.2%	1	50.0%
行政機関などに相談した	14	9.6%	0	0.0%	13	12.1%	1	50.0%
警察に連絡・相談した	8	5.5%	1	2.7%	7	6.5%	0	0.0%
弁護士に相談した	8	5.5%	0	0.0%	8	7.5%	0	0.0%
保健所・保健センターに相談した	1	0.7%	0	0.0%	1	0.9%	0	0.0%
病院などの医療機関に相談した（医師など）	4	2.7%	0	0.0%	4	3.7%	0	0.0%
民間のカウンセリングルームに相談した	3	2.1%	1	2.7%	2	1.9%	0	0.0%
どこ（だれ）にも相談しなかった	62	42.5%	26	70.3%	35	32.7%	1	50.0%
その他	4	2.7%	1	2.7%	3	2.8%	0	0.0%
無回答	11	7.5%	3	8.1%	8	7.5%	0	0.0%

項目	回答人数		年代													
			10代		20代		30代		40代		50代		60代以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	146	-	3	-	5	-	38	-	52	-	28	-	18	-	2	-
家族に相談した	40	27.4%	1	33.3%	1	20.0%	15	39.5%	15	28.8%	6	21.4%	2	11.1%	0	0.0%
友人・知人に相談した	49	33.6%	1	33.3%	2	40.0%	12	31.6%	20	38.5%	9	32.1%	4	22.2%	1	50.0%
行政機関などに相談した	14	9.6%	0	0.0%	0	0.0%	8	21.1%	3	5.8%	1	3.6%	1	5.6%	1	50.0%
警察に連絡・相談した	8	5.5%	0	0.0%	0	0.0%	6	15.8%	2	3.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
弁護士に相談した	8	5.5%	0	0.0%	0	0.0%	6	15.8%	2	3.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
保健所・保健センターに相談した	1	0.7%	0	0.0%	0	0.0%	1	2.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
病院などの医療機関に相談した（医師など）	4	2.7%	0	0.0%	0	0.0%	3	7.9%	1	1.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
民間のカウンセリングルームに相談した	3	2.1%	0	0.0%	0	0.0%	1	2.6%	2	3.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
どこ（だれ）にも相談しなかった	62	42.5%	0	0.0%	1	20.0%	17	44.7%	23	44.2%	10	35.7%	10	55.6%	1	50.0%
その他	4	2.7%	1	33.3%	0	0.0%	1	2.6%	0	0.0%	1	3.6%	1	5.6%	0	0.0%
無回答	11	7.5%	1	33.3%	1	20.0%	1	2.6%	2	3.8%	3	10.7%	3	16.7%	0	0.0%

※問 14-2 で『9. どこ（だれ）にも相談しなかった』とご回答された方にお聞きします。
 問 14-3 どこ（だれ）にも相談しなかったのはなぜですか。（あてはまるものすべてに○）

配偶者等からの暴力（DV）を相談しない理由については、「相談するほどのことではないと思ったから」が 53.2%と最も高く、次いで、「自分にも悪いところがあると思ったから」の 29.0%、「個人的なことだから、人に相談せずに自分で解決しようと思ったから」の 27.4%の順となっている。



【属性別特徴】

性別では、男性の「相談するほどのことではないと思ったから」の割合が女性と比較して高くなっている。

年代別では、30代以上の「相談するほどのことではないと思ったから」の割合が高くなっている。

項目	回答人数		性別					
			男性		女性		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	62	-	26	-	35	-	1	-
どこ(だれ)に相談してよいか分からなかったから	5	8.1%	0	0.0%	5	14.3%	0	0.0%
相談する人が近くにいなかったから	5	8.1%	0	0.0%	5	14.3%	0	0.0%
恥ずかしくてだれにも言えなかったから	12	19.4%	2	7.7%	9	25.7%	1	100.0%
相談してもむだだと思ったから	12	19.4%	2	7.7%	10	28.6%	0	0.0%
相談したことがわかると、仕返しを受けたり、もっとひどい暴力を受けると思ったから	2	3.2%	0	0.0%	2	5.7%	0	0.0%
相手に「誰にも言うな」とおどされたから	1	1.6%	0	0.0%	1	2.9%	0	0.0%
子どもに危害が及ぶと思ったから	1	1.6%	0	0.0%	1	2.9%	0	0.0%
自分さえがまんすれば、なんとかこのままやっていけると思ったから	13	21.0%	2	7.7%	11	31.4%	0	0.0%
自分にも悪いところがあると思ったから	18	29.0%	8	30.8%	10	28.6%	0	0.0%
個人的なことだから、人に相談せずに自分で解決しようと思ったから	17	27.4%	7	26.9%	10	28.6%	0	0.0%
相談先の担当者の言動により不快な思いをすと思ったから	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
世間体が悪いから	5	8.1%	2	7.7%	3	8.6%	0	0.0%
相談した相手を巻き込みたくなかったから	4	6.5%	1	3.8%	3	8.6%	0	0.0%
相談したいと思っている相手に知られると、これまでの付き合い(仕事や学校などの人間関係)ができなくなると思ったから	2	3.2%	0	0.0%	2	5.7%	0	0.0%
相手の行為は愛情の表現だと思ったから	2	3.2%	1	3.8%	1	2.9%	0	0.0%
そのことについて思い出さなくなかったから	6	9.7%	1	3.8%	5	14.3%	0	0.0%
相談するほどのことではないと思ったから	33	53.2%	21	80.8%	12	34.3%	0	0.0%
家族だからがまんするよう言われるのではないかと思ったから	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
相談することによって自分の望まない結果になるのではと思ったから(離婚・別居など)	1	1.6%	0	0.0%	1	2.9%	0	0.0%
その他	6	9.7%	1	3.8%	5	14.3%	0	0.0%
無回答	1	1.6%	1	3.8%	0	0.0%	0	0.0%

【一般】

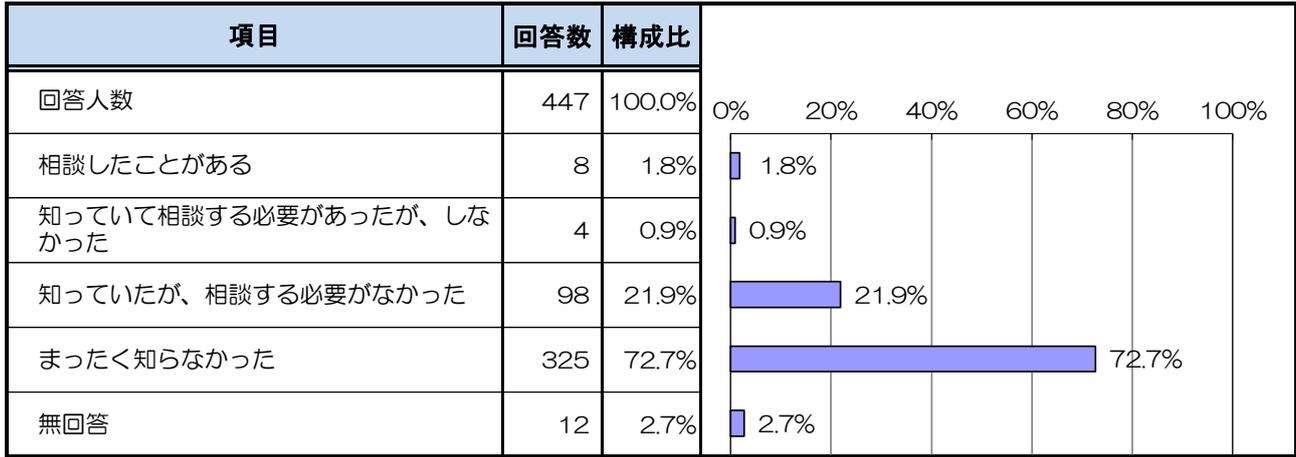
項目	回答人数		年代													
			10代		20代		30代		40代		50代		60代以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	62	-	0	-	1	-	17	-	23	-	10	-	10	-	1	-
どこ（だれ）に相談してよいのかわからなかったから	5	8.1%	0	-	0	0.0%	3	17.6%	2	8.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
相談する人が近くにいなかったから	5	8.1%	0	-	0	0.0%	3	17.6%	1	4.3%	1	10.0%	0	0.0%	0	0.0%
恥ずかしくてだれにも言えなかったから	12	19.4%	0	-	1	100.0%	3	17.6%	4	17.4%	2	20.0%	1	10.0%	1	100.0%
相談してもむだだと思ったから	12	19.4%	0	-	1	100.0%	4	23.5%	5	21.7%	2	20.0%	0	0.0%	0	0.0%
相談したことがわかると、仕返しを受けたり、もっとひどい罵詈雑言を受けると思ったから	2	3.2%	0	-	0	0.0%	0	0.0%	2	8.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
相手に「誰にも言うな」とおどされたから	1	1.6%	0	-	0	0.0%	1	5.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
子どもに危害が及ぶと思ったから	1	1.6%	0	-	0	0.0%	0	0.0%	1	4.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
自分さえがまんすれば、なんとかこのままやっていけると思ったから	13	21.0%	0	-	1	100.0%	5	29.4%	5	21.7%	1	10.0%	1	10.0%	0	0.0%
自分にも悪いところがあると思ったから	18	29.0%	0	-	1	100.0%	4	23.5%	7	30.4%	3	30.0%	3	30.0%	0	0.0%
個人的なことだから、人に相談せずに自分で解決しようと思ったから	17	27.4%	0	-	0	0.0%	6	35.3%	5	21.7%	4	40.0%	2	20.0%	0	0.0%
相談先の担当者の言動により不快な思いをすと思ったから	0	0.0%	0	-	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
世間体が悪いから	5	8.1%	0	-	0	0.0%	1	5.9%	0	0.0%	2	20.0%	2	20.0%	0	0.0%
相談した相手を巻き込みたくなかったから	4	6.5%	0	-	0	0.0%	2	11.8%	1	4.3%	1	10.0%	0	0.0%	0	0.0%
相談したいと思っている相手に知られると、これまでの付き合い（仕事や学校など）の人間関係ができなくなると思ったから	2	3.2%	0	-	0	0.0%	2	11.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
相手の行為は愛情の表現だと思ったから	2	3.2%	0	-	0	0.0%	1	5.9%	0	0.0%	0	0.0%	1	10.0%	0	0.0%
そのことについて思い出したくなかったから	6	9.7%	0	-	1	100.0%	2	11.8%	2	8.7%	1	10.0%	0	0.0%	0	0.0%
相談するほどのことではないと思ったから	33	53.2%	0	-	0	0.0%	9	52.9%	13	56.5%	5	50.0%	6	60.0%	0	0.0%
家族だからがまんするよう言われるのではないかと思ったから	0	0.0%	0	-	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
相談することによって自分の望まない結果になるのではと思ったから（離婚・別居など）	1	1.6%	0	-	0	0.0%	1	5.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	6	9.7%	0	-	0	0.0%	3	17.6%	2	8.7%	1	10.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	1	1.6%	0	-	0	0.0%	0	0.0%	1	4.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

問 15 配偶者等からの暴力（DV）についての具体的な相談先や鹿児島市などが発行しているDVに関するリーフレット等について、知っていますか。（1つに〇）

（1）DVについての具体的な相談先について

ア サンエールかごしま相談室

「まったく知らなかった」が72.7%と最も高く、次いで、「知っていたが、相談する必要がなかった」の21.9%の順となっている。



【属性別特徴】

性別では、男性の「まったく知らなかった」の割合が女性と比較して高くなっている。

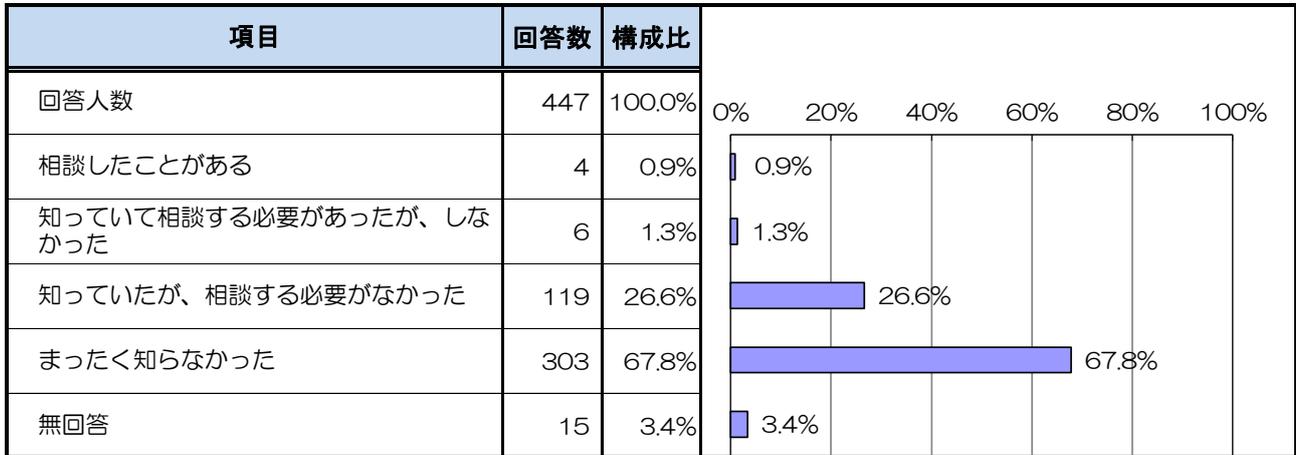
年代別では、40代の「まったく知らなかった」の割合が他の年代と比較して低くなっている。

項目	回答人数		性別					
			男性		女性		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	447	100.0%	177	100.0%	267	100.0%	3	100.0%
相談したことがある	8	1.8%	0	0.0%	8	3.0%	0	0.0%
知っていて相談する必要があったが、しなかった	4	0.9%	2	1.1%	2	0.7%	0	0.0%
知っていたが、相談する必要がなかった	98	21.9%	33	18.6%	65	24.3%	0	0.0%
まったく知らなかった	325	72.7%	140	79.1%	183	68.5%	2	66.7%
無回答	12	2.7%	2	1.1%	9	3.4%	1	33.3%

項目	回答人数		年代													
			10代		20代		30代		40代		50代		60代以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	447	100.0%	18	100.0%	31	100.0%	112	100.0%	131	100.0%	73	100.0%	77	100.0%	5	100.0%
相談したことがある	8	1.8%	0	0.0%	0	0.0%	6	5.4%	2	1.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
知っていて相談する必要があったが、しなかった	4	0.9%	0	0.0%	0	0.0%	2	1.8%	1	0.8%	1	1.4%	0	0.0%	0	0.0%
知っていたが、相談する必要がなかった	98	21.9%	4	22.2%	6	19.4%	19	17.0%	35	26.7%	15	20.5%	19	24.7%	0	0.0%
まったく知らなかった	325	72.7%	14	77.8%	24	77.4%	84	75.0%	89	67.9%	56	76.7%	54	70.1%	4	80.0%
無回答	12	2.7%	0	0.0%	1	3.2%	1	0.9%	4	3.1%	1	1.4%	4	5.2%	1	20.0%

イ 鹿児島市役所内のこどもと女性の相談室

「まったく知らなかった」が 67.8%と最も高く、次いで、「知っていたが、相談する必要がなかった」の 26.6%の順となっている。



【属性別特徴】

性別では、男性の「まったく知らなかった」の割合が女性と比較して高くなっている。

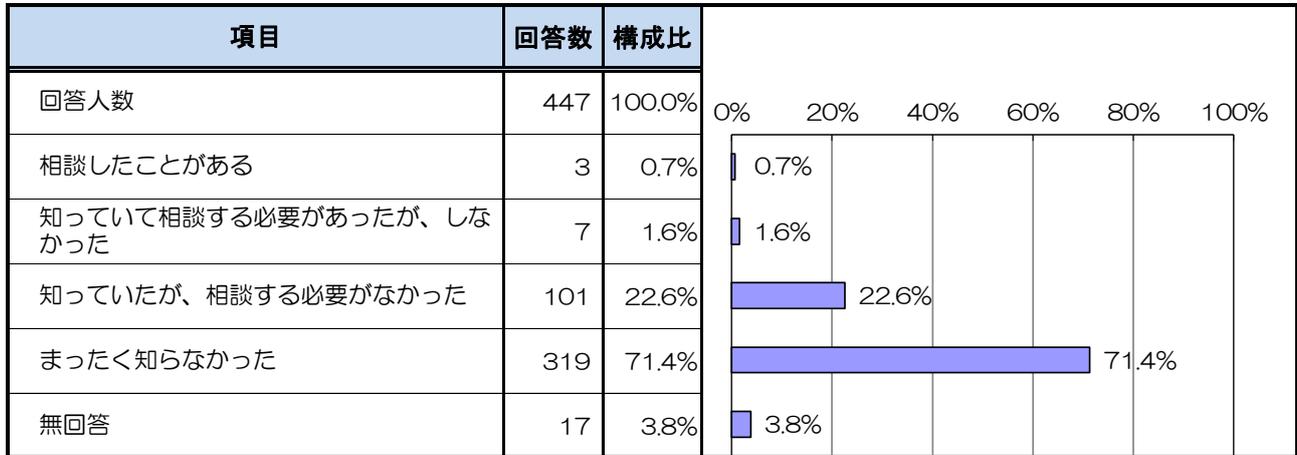
年代別では、10代・20代の「まったく知らなかった」の割合が他の年代と比較して高くなっている。

項目	回答人数		性別					
			男性		女性		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	447	100.0%	177	100.0%	267	100.0%	3	100.0%
相談したことがある	4	0.9%	0	0.0%	4	1.5%	0	0.0%
知っていて相談する必要があったが、しなかった	6	1.3%	2	1.1%	4	1.5%	0	0.0%
知っていたが、相談する必要がなかった	119	26.6%	38	21.5%	80	30.0%	1	33.3%
まったく知らなかった	303	67.8%	135	76.3%	167	62.5%	1	33.3%
無回答	15	3.4%	2	1.1%	12	4.5%	1	33.3%

項目	回答人数		年代													
			10代		20代		30代		40代		50代		60代以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	447	100.0%	18	100.0%	31	100.0%	112	100.0%	131	100.0%	73	100.0%	77	100.0%	5	100.0%
相談したことがある	4	0.9%	0	0.0%	0	0.0%	3	2.7%	0	0.0%	0	0.0%	1	1.3%	0	0.0%
知っていて相談する必要があったが、しなかった	6	1.3%	0	0.0%	0	0.0%	3	2.7%	2	1.5%	1	1.4%	0	0.0%	0	0.0%
知っていたが、相談する必要がなかった	119	26.6%	2	11.1%	4	12.9%	28	25.0%	38	29.0%	21	28.8%	24	31.2%	2	40.0%
まったく知らなかった	303	67.8%	16	88.9%	26	83.9%	77	68.8%	86	65.6%	50	68.5%	46	59.7%	2	40.0%
無回答	15	3.4%	0	0.0%	1	3.2%	1	0.9%	5	3.8%	1	1.4%	6	7.8%	1	20.0%

ウ 鹿児島県女性相談センター

「まったく知らなかった」が71.4%と最も高く、次いで、「知っていたが、相談する必要がなかった」の22.6%の順となっている。



【属性別特徴】

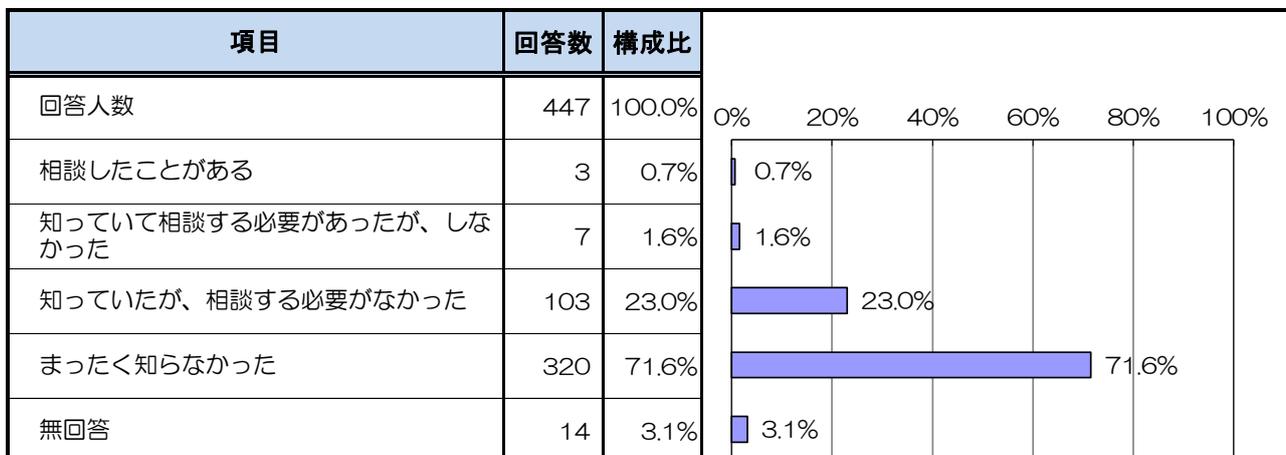
性別では、男性の「まったく知らなかった」の割合が女性と比較して高くなっている。
 年代別では、20代の「まったく知らなかった」の割合が他の年代と比較して高くなっている。

項目	回答人数		性別					
			男性		女性		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	447	100.0%	177	100.0%	267	100.0%	3	100.0%
相談したことがある	3	0.7%	0	0.0%	3	1.1%	0	0.0%
知っていて相談する必要があったが、しなかった	7	1.6%	2	1.1%	5	1.9%	0	0.0%
知っていたが、相談する必要がなかった	101	22.6%	32	18.1%	69	25.8%	0	0.0%
まったく知らなかった	319	71.4%	141	79.7%	176	65.9%	2	66.7%
無回答	17	3.8%	2	1.1%	14	5.2%	1	33.3%

項目	回答人数		年代													
			10代		20代		30代		40代		50代		60代以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	447	100.0%	18	100.0%	31	100.0%	112	100.0%	131	100.0%	73	100.0%	77	100.0%	5	100.0%
相談したことがある	3	0.7%	0	0.0%	0	0.0%	3	2.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
知っていて相談する必要があったが、しなかった	7	1.6%	0	0.0%	0	0.0%	4	3.6%	2	1.5%	1	1.4%	0	0.0%	0	0.0%
知っていたが、相談する必要がなかった	101	22.6%	3	16.7%	4	12.9%	22	19.6%	28	21.4%	22	30.1%	21	27.3%	1	20.0%
まったく知らなかった	319	71.4%	14	77.8%	26	83.9%	82	73.2%	96	73.3%	48	65.8%	50	64.9%	3	60.0%
無回答	17	3.8%	1	5.6%	1	3.2%	1	0.9%	5	3.8%	2	2.7%	6	7.8%	1	20.0%

エ かごしま県民交流センター内の鹿児島県男女共同参画センター

「まったく知らなかった」が71.6%と最も高く、次いで、「知っていたが、相談する必要がなかった」の23.0%の順となっている。



【属性別特徴】

性別では、男性の「まったく知らなかった」の割合が女性と比較して高くなっている。

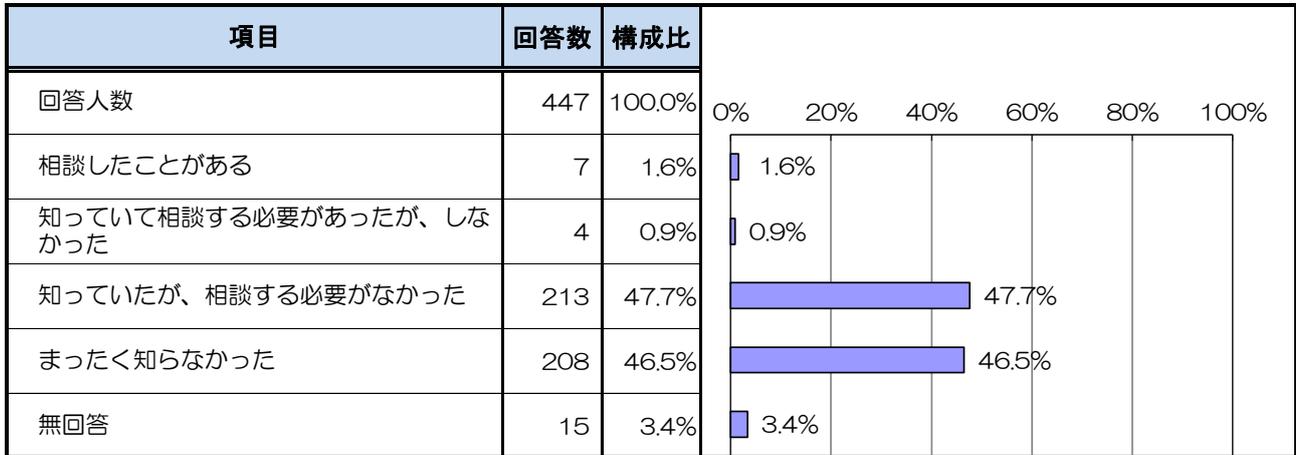
年代別では、10代・20代の「まったく知らなかった」の割合が他の年代と比較して高くなっている。

項目	回答人数		性別					
			男性		女性		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	447	100.0%	177	100.0%	267	100.0%	3	100.0%
相談したことがある	3	0.7%	0	0.0%	3	1.1%	0	0.0%
知っていて相談する必要があったが、しなかった	7	1.6%	2	1.1%	5	1.9%	0	0.0%
知っていたが、相談する必要がなかった	103	23.0%	39	22.0%	64	24.0%	0	0.0%
まったく知らなかった	320	71.6%	134	75.7%	184	68.9%	2	66.7%
無回答	14	3.1%	2	1.1%	11	4.1%	1	33.3%

項目	回答人数		年代													
			10代		20代		30代		40代		50代		60代以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	447	100.0%	18	100.0%	31	100.0%	112	100.0%	131	100.0%	73	100.0%	77	100.0%	5	100.0%
相談したことがある	3	0.7%	0	0.0%	0	0.0%	3	2.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
知っていて相談する必要があったが、しなかった	7	1.6%	0	0.0%	1	3.2%	3	2.7%	2	1.5%	1	1.4%	0	0.0%	0	0.0%
知っていたが、相談する必要がなかった	103	23.0%	4	22.2%	5	16.1%	23	20.5%	32	24.4%	19	26.0%	18	23.4%	2	40.0%
まったく知らなかった	320	71.6%	14	77.8%	24	77.4%	82	73.2%	92	70.2%	52	71.2%	54	70.1%	2	40.0%
無回答	14	3.1%	0	0.0%	1	3.2%	1	0.9%	5	3.8%	1	1.4%	5	6.5%	1	20.0%

オ 警察署の生活安全課

「知っていたが、相談する必要がなかった」が47.7%と最も高く、次いで、「まったく知らなかった」の46.5%の順となっている。



【属性別特徴】

性別では、男性の「まったく知らなかった」の割合が女性と比較して高くなっている。

年代別では、10代・20代の「まったく知らなかった」の割合が他の年代と比較して高くなっている。

項目	回答人数		性別					
			男性		女性		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	447	100.0%	177	100.0%	267	100.0%	3	100.0%
相談したことがある	7	1.6%	0	0.0%	7	2.6%	0	0.0%
知っていて相談する必要があったが、しなかった	4	0.9%	2	1.1%	2	0.7%	0	0.0%
知っていたが、相談する必要がなかった	213	47.7%	83	46.9%	129	48.3%	1	33.3%
まったく知らなかった	208	46.5%	90	50.8%	117	43.8%	1	33.3%
無回答	15	3.4%	2	1.1%	12	4.5%	1	33.3%

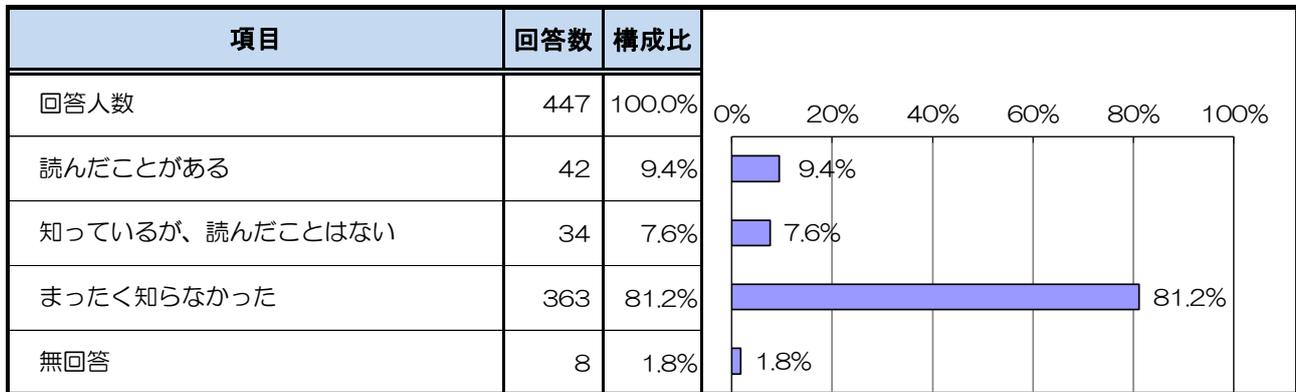
項目	回答人数		年代													
			10代		20代		30代		40代		50代		60代以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	447	100.0%	18	100.0%	31	100.0%	112	100.0%	131	100.0%	73	100.0%	77	100.0%	5	100.0%
相談したことがある	7	1.6%	0	0.0%	0	0.0%	5	4.5%	1	0.8%	1	1.4%	0	0.0%	0	0.0%
知っていて相談する必要があったが、しなかった	4	0.9%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.9%	2	1.5%	1	1.4%	0	0.0%	0	0.0%
知っていたが、相談する必要がなかった	213	47.7%	7	38.9%	11	35.5%	46	41.1%	65	49.6%	40	54.8%	41	53.2%	3	60.0%
まったく知らなかった	208	46.5%	11	61.1%	19	61.3%	59	52.7%	58	44.3%	29	39.7%	31	40.3%	1	20.0%
無回答	15	3.4%	0	0.0%	1	3.2%	1	0.9%	5	3.8%	2	2.7%	5	6.5%	1	20.0%

【一般】

(2) 病院や金融機関、公共施設等に設置している鹿児島市などが発行しているDVの相談先を紹介するリーフレット等について

ア カードサイズDVリーフレット（鹿児島市）

「まったく知らなかった」が81.2%と最も高く、次いで、「読んだことがある」の9.4%、「知っているが、読んだことはない」の7.6%の順となっている。



【属性別特徴】

性別では、男性の「まったく知らなかった」の割合が女性と比較して高くなっている。

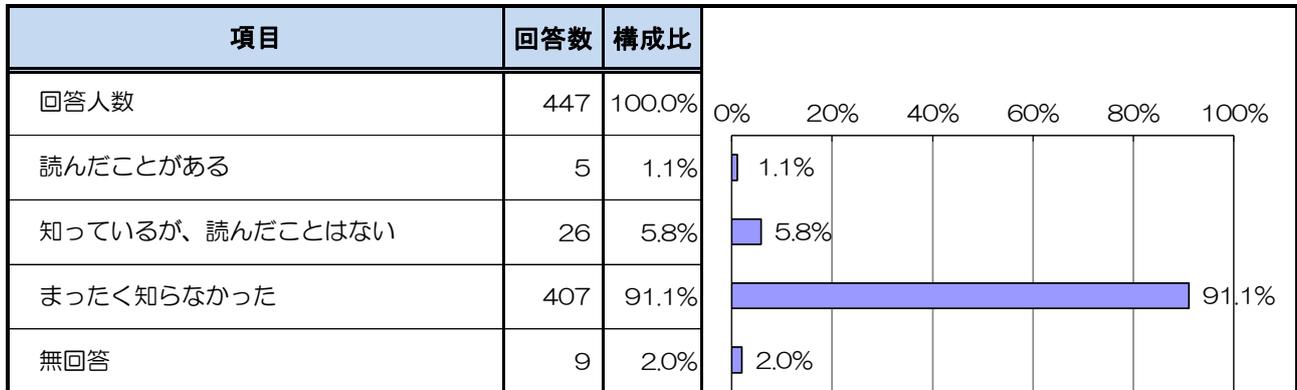
年代別では、10代・60代以上の「まったく知らなかった」の割合が他の年代と比較して高くなっている。

項目	回答人数		性別					
			男性		女性		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	447	100.0%	177	100.0%	267	100.0%	3	100.0%
読んだことがある	42	9.4%	10	5.6%	32	12.0%	0	0.0%
知っているが、読んだことはない	34	7.6%	14	7.9%	20	7.5%	0	0.0%
まったく知らなかった	363	81.2%	151	85.3%	209	78.3%	3	100.0%
無回答	8	1.8%	2	1.1%	6	2.2%	0	0.0%

項目	回答人数		年代													
			10代		20代		30代		40代		50代		60代以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	447	100.0%	18	100.0%	31	100.0%	112	100.0%	131	100.0%	73	100.0%	77	100.0%	5	100.0%
読んだことがある	42	9.4%	1	5.6%	3	9.7%	14	12.5%	15	11.5%	6	8.2%	3	3.9%	0	0.0%
知っているが、読んだことはない	34	7.6%	1	5.6%	2	6.5%	8	7.1%	11	8.4%	8	11.0%	4	5.2%	0	0.0%
まったく知らなかった	363	81.2%	16	88.9%	25	80.6%	89	79.5%	104	79.4%	58	79.5%	66	85.7%	5	100.0%
無回答	8	1.8%	0	0.0%	1	3.2%	1	0.9%	1	0.8%	1	1.4%	4	5.2%	0	0.0%

イ 男性相談カード（鹿児島市）

「まったく知らなかった」が91.1%と最も高く、次いで、「知っているが、読んだことはない」の5.8%の順となっている。



【属性別特徴】

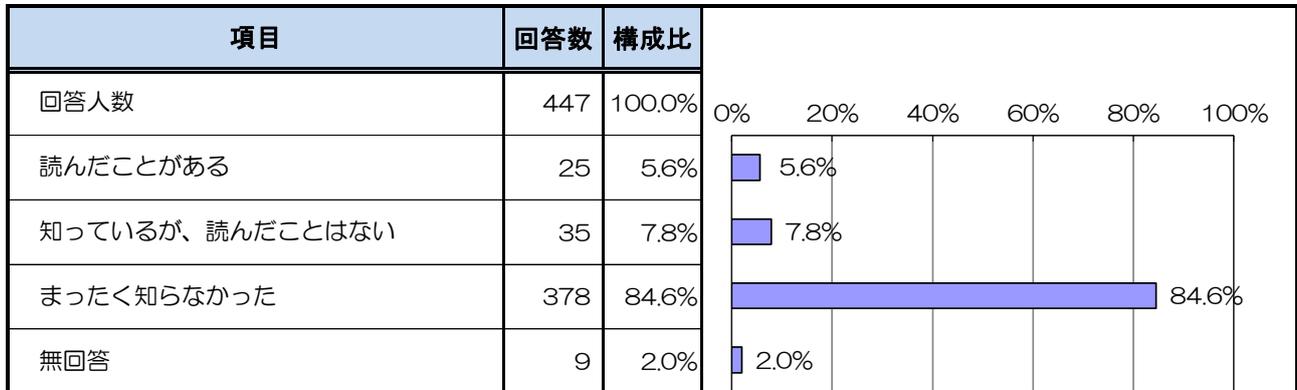
性別・年代別では、大きな差異は見られない。

項目	回答人数		性別					
			男性		女性		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	447	100.0%	177	100.0%	267	100.0%	3	100.0%
読んだことがある	5	1.1%	1	0.6%	4	1.5%	0	0.0%
知っているが、読んだことはない	26	5.8%	12	6.8%	14	5.2%	0	0.0%
まったく知らなかった	407	91.1%	162	91.5%	242	90.6%	3	100.0%
無回答	9	2.0%	2	1.1%	7	2.6%	0	0.0%

項目	回答人数		年代													
			10代		20代		30代		40代		50代		60代以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	447	100.0%	18	100.0%	31	100.0%	112	100.0%	131	100.0%	73	100.0%	77	100.0%	5	100.0%
読んだことがある	5	1.1%	0	0.0%	0	0.0%	3	2.7%	1	0.8%	0	0.0%	1	1.3%	0	0.0%
知っているが、読んだことはない	26	5.8%	2	11.1%	3	9.7%	6	5.4%	7	5.3%	4	5.5%	4	5.2%	0	0.0%
まったく知らなかった	407	91.1%	16	88.9%	27	87.1%	102	91.1%	122	93.1%	68	93.2%	67	87.0%	5	100.0%
無回答	9	2.0%	0	0.0%	1	3.2%	1	0.9%	1	0.8%	1	1.4%	5	6.5%	0	0.0%

ウ DVリーフレット（鹿児島県）

「まったく知らなかった」が84.6%と最も高く、次いで、「知っているが、読んだことはない」の7.8%、「読んだことがある」の5.6%の順となっている。



【属性別特徴】

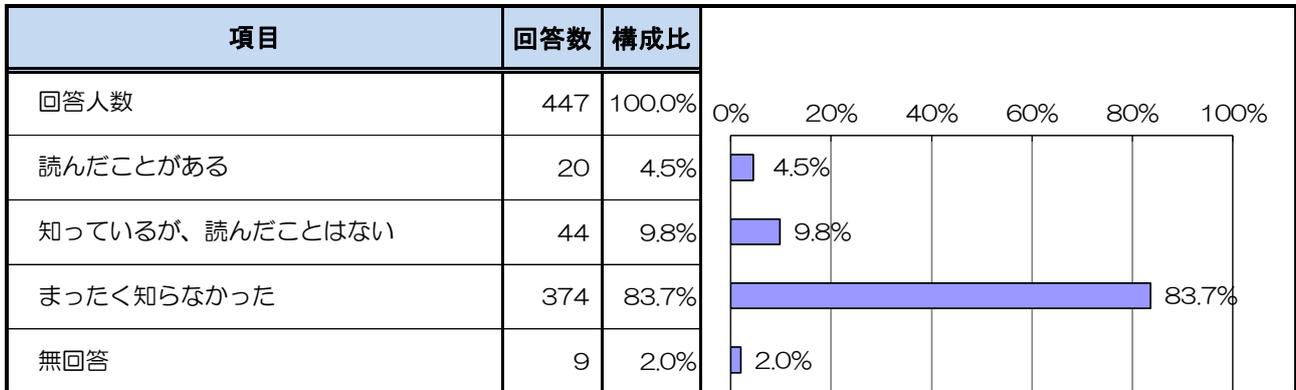
性別では、男性の「まったく知らなかった」の割合が女性と比較して高くなっている。
年代別では、大きな差異は見られない。

項目	回答人数		性別					
			男性		女性		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	447	100.0%	177	100.0%	267	100.0%	3	100.0%
読んだことがある	25	5.6%	6	3.4%	19	7.1%	0	0.0%
知っているが、読んだことはない	35	7.8%	14	7.9%	21	7.9%	0	0.0%
まったく知らなかった	378	84.6%	155	87.6%	220	82.4%	3	100.0%
無回答	9	2.0%	2	1.1%	7	2.6%	0	0.0%

項目	回答人数		年代													
			10代		20代		30代		40代		50代		60代以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	447	100.0%	18	100.0%	31	100.0%	112	100.0%	131	100.0%	73	100.0%	77	100.0%	5	100.0%
読んだことがある	25	5.6%	2	11.1%	1	3.2%	8	7.1%	10	7.6%	2	2.7%	2	2.6%	0	0.0%
知っているが、読んだことはない	35	7.8%	1	5.6%	3	9.7%	9	8.0%	9	6.9%	7	9.6%	6	7.8%	0	0.0%
まったく知らなかった	378	84.6%	15	83.3%	26	83.9%	94	83.9%	111	84.7%	63	86.3%	64	83.1%	5	100.0%
無回答	9	2.0%	0	0.0%	1	3.2%	1	0.9%	1	0.8%	1	1.4%	5	6.5%	0	0.0%

エ デートDV啓発誌（鹿児島県）

「まったく知らなかった」が83.7%と最も高く、次いで、「知っているが、読んだことはない」の9.8%、「読んだことがある」の4.5%の順となっている。



【属性別特徴】

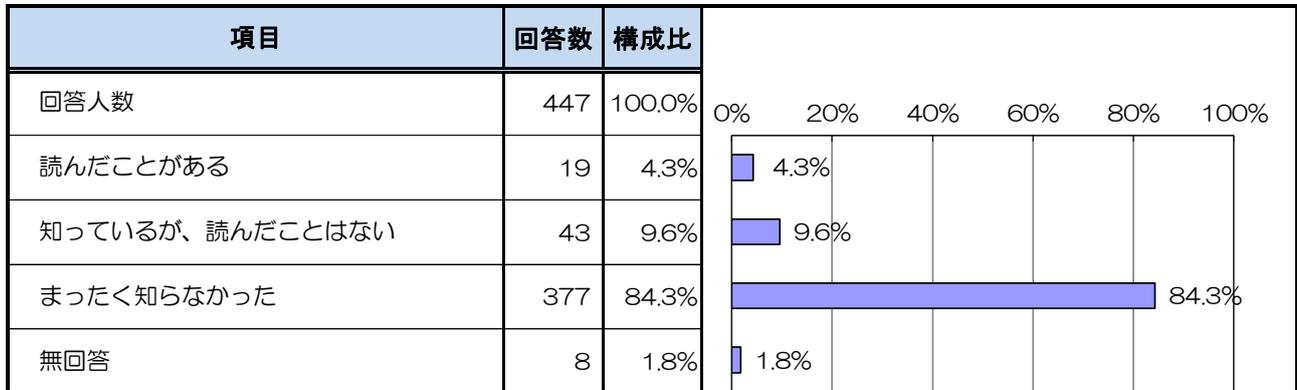
性別では、男性の「まったく知らなかった」の割合が女性と比較して高くなっている。
年代別では、大きな差異は見られない。

項目	回答人数		性別					
			男性		女性		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	447	100.0%	177	100.0%	267	100.0%	3	100.0%
読んだことがある	20	4.5%	5	2.8%	15	5.6%	0	0.0%
知っているが、読んだことはない	44	9.8%	15	8.5%	29	10.9%	0	0.0%
まったく知らなかった	374	83.7%	155	87.6%	216	80.9%	3	100.0%
無回答	9	2.0%	2	1.1%	7	2.6%	0	0.0%

項目	回答人数		年代													
			10代		20代		30代		40代		50代		60代以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	447	100.0%	18	100.0%	31	100.0%	112	100.0%	131	100.0%	73	100.0%	77	100.0%	5	100.0%
読んだことがある	20	4.5%	0	0.0%	0	0.0%	6	5.4%	9	6.9%	3	4.1%	2	2.6%	0	0.0%
知っているが、読んだことはない	44	9.8%	3	16.7%	4	12.9%	12	10.7%	13	9.9%	6	8.2%	5	6.5%	1	20.0%
まったく知らなかった	374	83.7%	15	83.3%	26	83.9%	93	83.0%	108	82.4%	63	86.3%	65	84.4%	4	80.0%
無回答	9	2.0%	0	0.0%	1	3.2%	1	0.9%	1	0.8%	1	1.4%	5	6.5%	0	0.0%

オ DVリーフレット（鹿児島県女性相談センター）

「まったく知らなかった」が84.3%と最も高く、次いで、「知っているが、読んだことはない」の9.6%、「読んだことがある」の4.3%の順となっている。



【属性別特徴】

性別では、男性の「まったく知らなかった」の割合が女性と比較して高くなっている。
年代別では、50代の「まったく知らなかった」の割合が他の年代と比較して低くなっている。

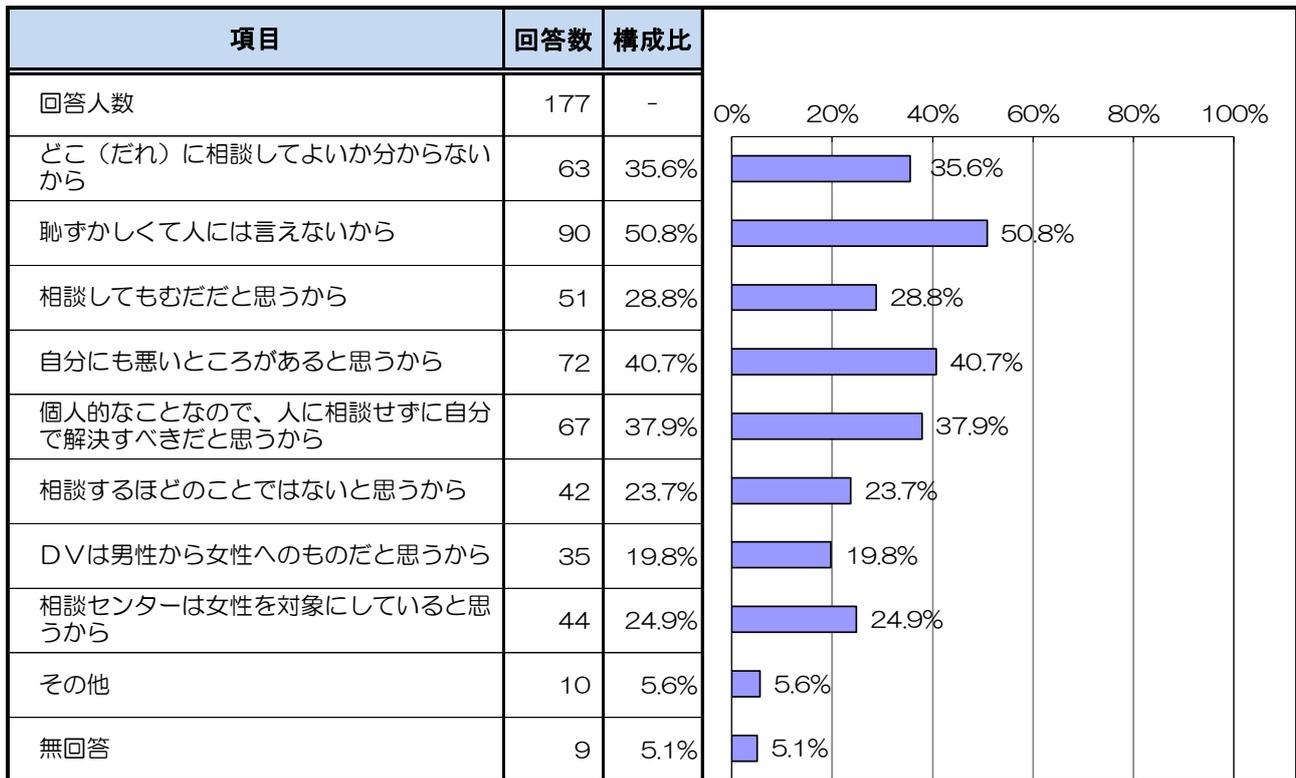
項目	回答人数		性別					
			男性		女性		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	447	100.0%	177	100.0%	267	100.0%	3	100.0%
読んだことがある	19	4.3%	2	1.1%	17	6.4%	0	0.0%
知っているが、読んだことはない	43	9.6%	15	8.5%	28	10.5%	0	0.0%
まったく知らなかった	377	84.3%	158	89.3%	216	80.9%	3	100.0%
無回答	8	1.8%	2	1.1%	6	2.2%	0	0.0%

項目	回答人数		年代													
			10代		20代		30代		40代		50代		60代以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	447	100.0%	18	100.0%	31	100.0%	112	100.0%	131	100.0%	73	100.0%	77	100.0%	5	100.0%
読んだことがある	19	4.3%	0	0.0%	1	3.2%	7	6.3%	6	4.6%	4	5.5%	1	1.3%	0	0.0%
知っているが、読んだことはない	43	9.6%	2	11.1%	2	6.5%	9	8.0%	11	8.4%	10	13.7%	8	10.4%	1	20.0%
まったく知らなかった	377	84.3%	16	88.9%	27	87.1%	95	84.8%	113	86.3%	58	79.5%	64	83.1%	4	80.0%
無回答	8	1.8%	0	0.0%	1	3.2%	1	0.9%	1	0.8%	1	1.4%	4	5.2%	0	0.0%

※男性のみお答えください。

問 16 多くの男性は、配偶者等からの暴力（DV）を受けても相談しない傾向にあるようです。その理由は何だと思えますか。（あてはまるものすべてに○）

配偶者等からの暴力（DV）を男性が相談しない理由については、「恥ずかしくて人には言えないから」が50.8%と最も高く、次いで、「自分にも悪いところがあると思うから」の40.7%、「個人的なことなので、人に相談せずに自分で解決すべきだと思うから」の37.9%の順となっている。



【属性別特徴】

年代別では、10代では「どこ（だれ）に相談してよいか分からないから」「恥ずかしくて人には言えないから」、20代では「自分にも悪いところがあると思うから」「個人的なことなので、人に相談せずに自分で解決すべきだと思うから」、30代以上では「恥ずかしくて人には言えないから」の割合がそれぞれ最も高くなっている。

項目	回答人数		年代													
			10代		20代		30代		40代		50代		60代以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	177	-	7	-	13	-	47	-	55	-	24	-	31	-	0	-
どこ（だれ）に相談してよいか分からないから	63	35.6%	3	42.9%	5	38.5%	19	40.4%	21	38.2%	6	25.0%	9	29.0%	0	-
恥ずかしくて人には言えないから	90	50.8%	3	42.9%	5	38.5%	27	57.4%	28	50.9%	14	58.3%	13	41.9%	0	-
相談してもむだだと思うから	51	28.8%	2	28.6%	5	38.5%	10	21.3%	20	36.4%	6	25.0%	8	25.8%	0	-
自分にも悪いところがあると思うから	72	40.7%	2	28.6%	8	61.5%	20	42.6%	23	41.8%	11	45.8%	8	25.8%	0	-
個人的なことなので、人に相談せずに自分で解決すべきだと思うから	67	37.9%	2	28.6%	8	61.5%	15	31.9%	17	30.9%	13	54.2%	12	38.7%	0	-
相談するほどのことではないと思うから	42	23.7%	2	28.6%	3	23.1%	7	14.9%	14	25.5%	7	29.2%	9	29.0%	0	-
DVは男性から女性へのものだと思うから	35	19.8%	0	0.0%	4	30.8%	7	14.9%	11	20.0%	6	25.0%	7	22.6%	0	-
相談センターは女性を対象にしていると思うから	44	24.9%	1	14.3%	2	15.4%	12	25.5%	14	25.5%	6	25.0%	9	29.0%	0	-
その他	10	5.6%	1	14.3%	0	0.0%	4	8.5%	1	1.8%	1	4.2%	3	9.7%	0	-
無回答	9	5.1%	0	0.0%	1	7.7%	3	6.4%	1	1.8%	0	0.0%	4	12.9%	0	-

※男性のみお答えください。

問17 男性の方には、どのような相談先が利用しやすいと思いますか。
(あてはまるものすべてに○)

男性が相談しやすい手段や相談相手については、「インターネット相談」が44.6%と最も高く、次いで、「電話相談」の42.9%、「24時間受け付けてくれる相談」の36.2%の順となっている。

項目	回答数	構成比	
回答人数	177	-	0% 20% 40% 60% 80% 100%
電話相談	76	42.9%	42.9%
インターネット相談	79	44.6%	44.6%
面接での相談	37	20.9%	20.9%
同じ問題・テーマをもつ人同士のグループ相談	25	14.1%	14.1%
男性相談員による相談	47	26.6%	26.6%
女性相談員による相談	18	10.2%	10.2%
医師、臨床心理士、弁護士などの専門家による相談	62	35.0%	35.0%
24時間受け付けてくれる相談	64	36.2%	36.2%
その他	6	3.4%	3.4%
無回答	8	4.5%	4.5%

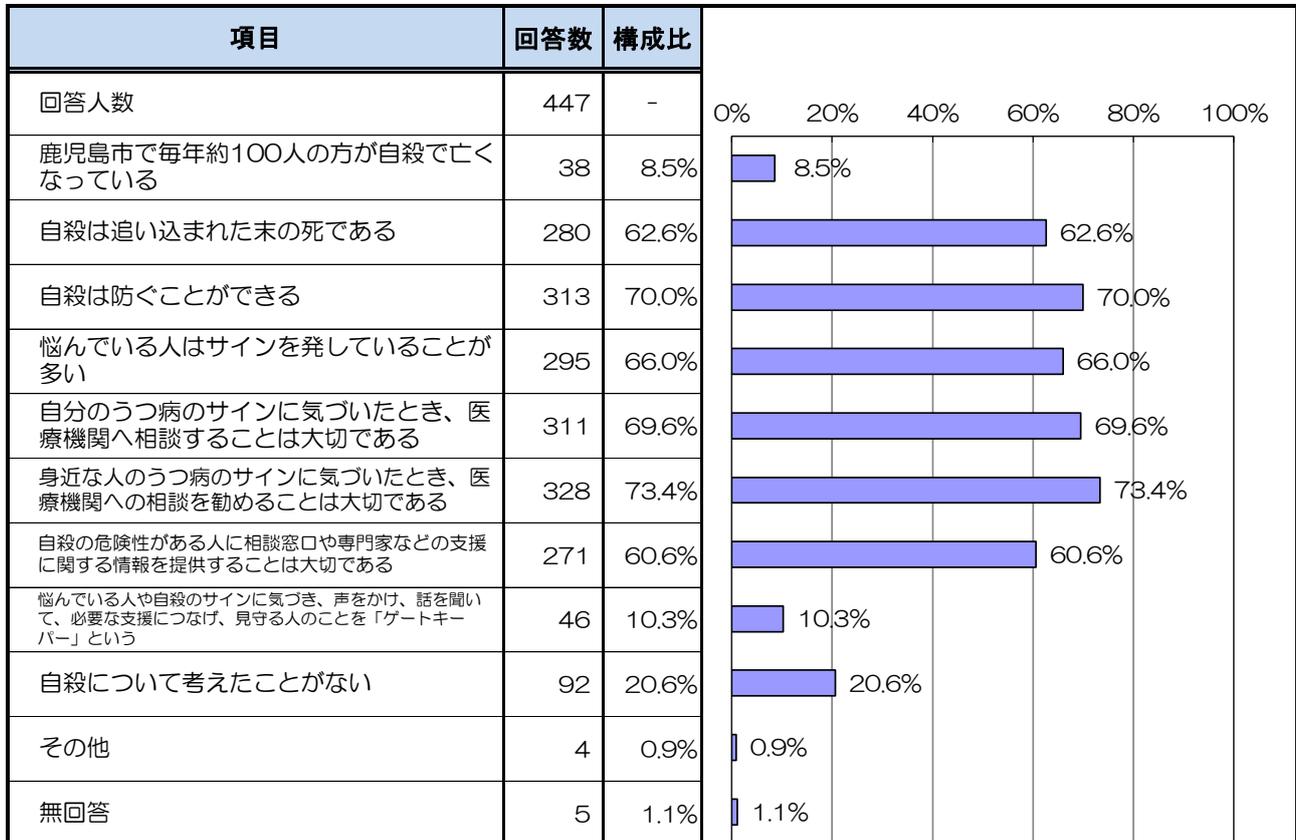
【属性別特徴】

年代別では、10代では「電話相談」「同じ問題・テーマをもつ人同士のグループ相談」「24時間受け付けてくれる相談」、20代では「24時間受け付けてくれる相談」、30代・40代では「インターネット相談」、50代以上では「電話相談」の割合がそれぞれ最も高くなっている。

項目	回答人数		年代													
			10代		20代		30代		40代		50代		60代以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	177	-	7	-	13	-	47	-	55	-	24	-	31	-	0	-
電話相談	76	42.9%	3	42.9%	3	23.1%	15	31.9%	26	47.3%	12	50.0%	17	54.8%	0	-
インターネット相談	79	44.6%	1	14.3%	6	46.2%	21	44.7%	31	56.4%	7	29.2%	13	41.9%	0	-
面接での相談	37	20.9%	2	28.6%	2	15.4%	7	14.9%	14	25.5%	3	12.5%	9	29.0%	0	-
同じ問題・テーマをもつ人同士のグループ相談	25	14.1%	3	42.9%	2	15.4%	10	21.3%	6	10.9%	1	4.2%	3	9.7%	0	-
男性相談員による相談	47	26.6%	1	14.3%	4	30.8%	12	25.5%	15	27.3%	9	37.5%	6	19.4%	0	-
女性相談員による相談	18	10.2%	1	14.3%	1	7.7%	4	8.5%	10	18.2%	1	4.2%	1	3.2%	0	-
医師、臨床心理士、弁護士などの専門家による相談	62	35.0%	1	14.3%	4	30.8%	16	34.0%	19	34.5%	11	45.8%	11	35.5%	0	-
24時間受け付けてくれる相談	64	36.2%	3	42.9%	7	53.8%	17	36.2%	25	45.5%	6	25.0%	6	19.4%	0	-
その他	6	3.4%	0	0.0%	2	15.4%	2	4.3%	1	1.8%	0	0.0%	1	3.2%	0	-
無回答	8	4.5%	0	0.0%	0	0.0%	4	8.5%	1	1.8%	0	0.0%	3	9.7%	0	-

問 18 自殺について知っていることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

自殺についての認識度については、「身近な人のうつ病のサインに気づいたとき、医療機関への相談を勧めることは大切である」が73.4%と最も高く、次いで、「自殺は防ぐことができる」の70.0%、「自分のうつ病のサインに気づいたとき、医療機関へ相談することは大切である」の69.6%の順となっている。



【属性別特徴】

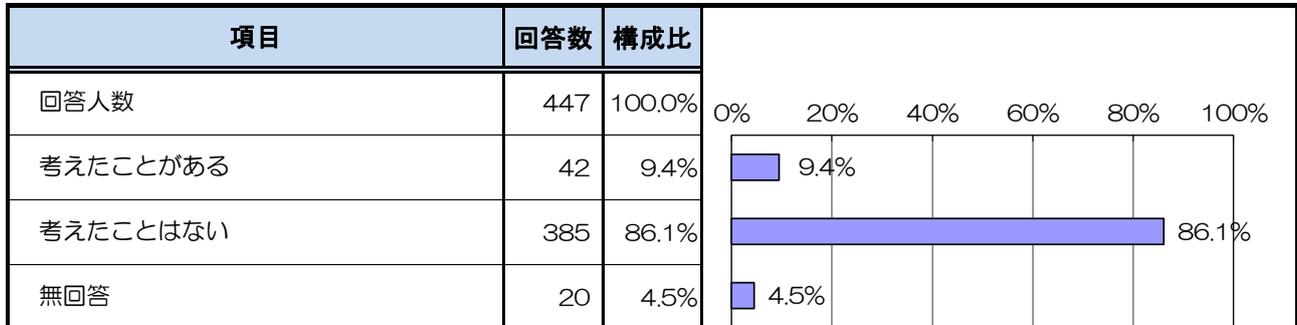
性別では、女性の「自分のうつ病のサインに気づいたとき、医療機関へ相談することは大切である」「身近な人のうつ病のサインに気づいたとき、医療機関への相談を勧めることは大切である」「自殺の危険性がある人に相談窓口や専門家などの支援に関する情報を提供することは大切である」の割合が男性と比較して高くなっている。

年齢別では、40歳以上の「自殺について考えたことがない」の割合が40歳未満と比較して高くなっている。

項目	回答人数		性別						年齢					
			男性		女性		無回答		40歳未満		40歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	447	-	177	-	267	-	3	-	161	-	281	-	5	-
鹿児島市で毎年約100人の方が自殺で亡くなっている	38	8.5%	17	9.6%	21	7.9%	0	0.0%	15	9.3%	23	8.2%	0	0.0%
自殺は追い込まれた末の死である	280	62.6%	110	62.1%	169	63.3%	1	33.3%	99	61.5%	180	64.1%	1	20.0%
自殺は防ぐことができる	313	70.0%	120	67.8%	191	71.5%	2	66.7%	113	70.2%	197	70.1%	3	60.0%
悩んでいる人はサインを発していることが多い	295	66.0%	106	59.9%	186	69.7%	3	100.0%	111	68.9%	179	63.7%	5	100.0%
自分のうつ病のサインに気づいたとき、医療機関へ相談することは大切である	311	69.6%	107	60.5%	202	75.7%	2	66.7%	109	67.7%	199	70.8%	3	60.0%
身近な人のうつ病のサインに気づいたとき、医療機関への相談を勧めることは大切である	328	73.4%	110	62.1%	217	81.3%	1	33.3%	113	70.2%	212	75.4%	3	60.0%
自殺の危険性がある人に相談窓口や専門家などの支援に関する情報を提供することは大切である	271	60.6%	81	45.8%	189	70.8%	1	33.3%	97	60.2%	171	60.9%	3	60.0%
悩んでいる人や自殺のサインに気づき、声をかけ、耳を聞いて、必要な支援につなげ、見守る人のことを「ゲートキーパー」という	46	10.3%	14	7.9%	32	12.0%	0	0.0%	22	13.7%	24	8.5%	0	0.0%
自殺について考えたことがない	92	20.6%	35	19.8%	56	21.0%	1	33.3%	23	14.3%	68	24.2%	1	20.0%
その他	4	0.9%	0	0.0%	4	1.5%	0	0.0%	3	1.9%	1	0.4%	0	0.0%
無回答	5	1.1%	3	1.7%	2	0.7%	0	0.0%	3	1.9%	2	0.7%	0	0.0%

問 19 あなたは、この1年間（平成27年7月から平成28年6月まで）で自殺したい(死にたい)と考えたことがありますか。（1つに○）

自殺したいと考えたことがあるかについては、「考えたことはない」が86.1%、「考えたことがある」が9.4%となっている。



【属性別特徴】

性別では、女性の「考えたことがある」の割合が男性と比較して高くなっている。

年齢別では、40歳未満の「考えたことがある」の割合が40歳以上と比較して高くなっている。

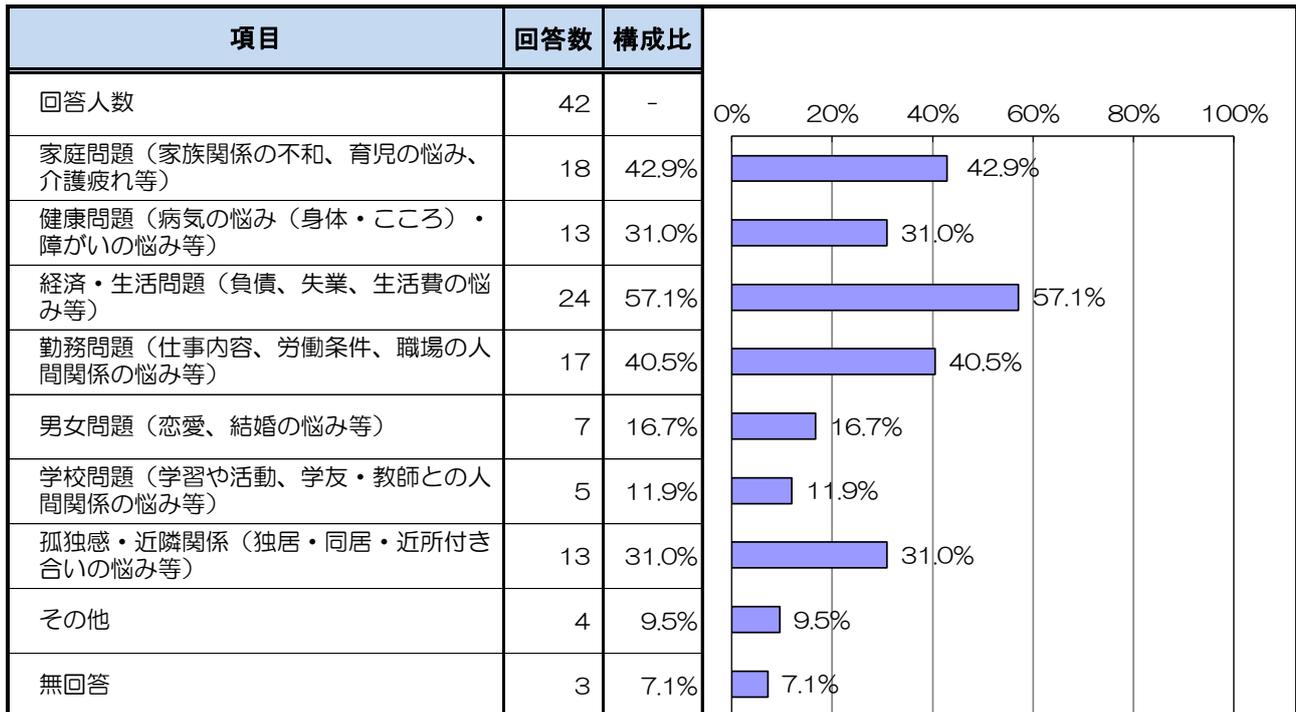
項目	回答人数		性別						年齢					
			男性		女性		無回答		40歳未満		40歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	447	100.0%	177	100.0%	267	100.0%	3	100.0%	161	100.0%	281	100.0%	5	100.0%
考えたことがある	42	9.4%	11	6.2%	30	11.2%	1	33.3%	22	13.7%	19	6.8%	1	20.0%
考えたことはない	385	86.1%	154	87.0%	229	85.8%	2	66.7%	128	79.5%	253	90.0%	4	80.0%
無回答	20	4.5%	12	6.8%	8	3.0%	0	0.0%	11	6.8%	9	3.2%	0	0.0%

※問 19 で『1. 考えたことがある』とご回答された方にお聞きします。

問 19-1 自殺を考えたときの原因は何ですか。あてはまるものすべてに○をつけ、最もあてはまるものには◎を1つつけてください。

ア 自殺を考えたときの原因

「経済・生活問題（負債、失業、生活費の悩み等）」が 57.1%と最も高く、次いで、「家庭問題（家族関係の不和、育児の悩み、介護疲れ等）」の 42.9%、「勤務問題（仕事内容、労働条件、職場の人間関係の悩み等）」の 40.5%の順となっている。



【属性別特徴】

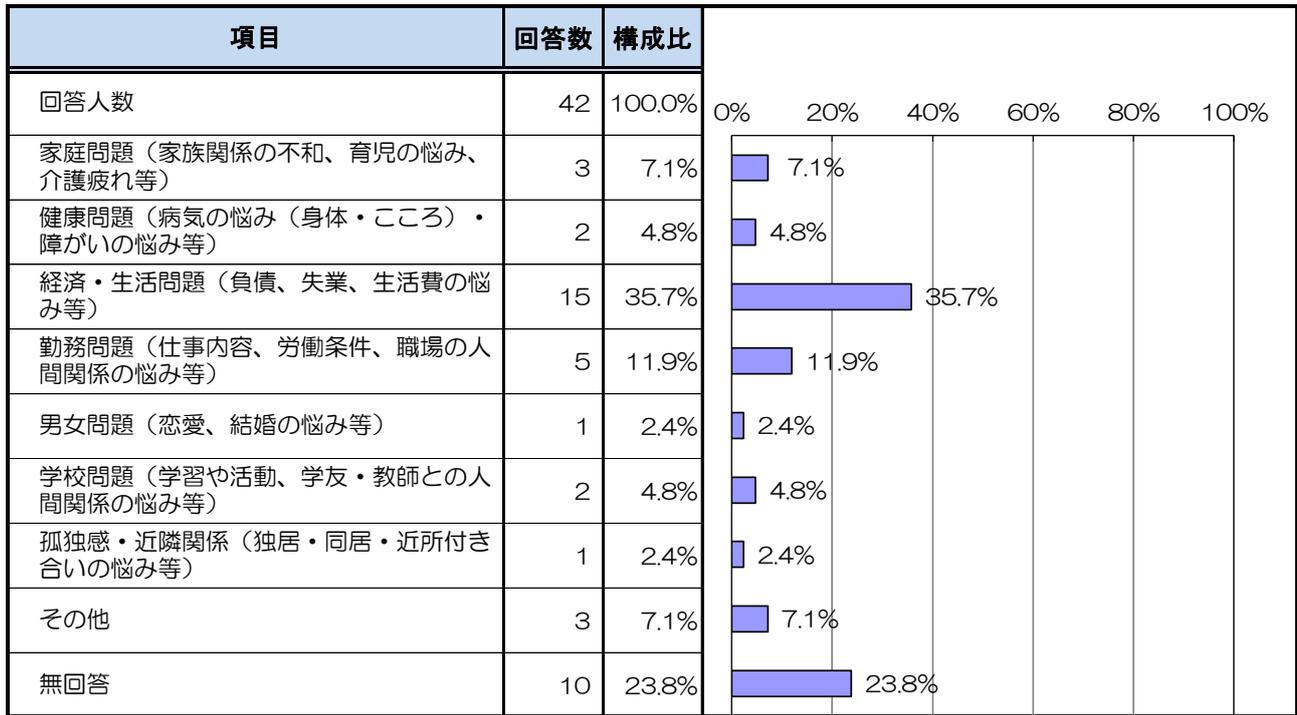
性別では、男性の「勤務問題（仕事内容、労働条件、職場の人間関係の悩み等）」の割合、女性の「家庭問題（家族関係の不和、育児の悩み、介護疲れ等）」「孤独感・近隣関係（独居・同居・近所付き合いの悩み等）」がそれぞれ異性と比較して高くなっている。

年齢別では、40歳以上の「家庭問題（家族関係の不和、育児の悩み、介護疲れ等）」「健康問題（病気の悩み（身体・こころ）・障がいの悩み等）」「勤務問題（仕事内容、労働条件、職場の人間関係の悩み等）」の割合が40歳未満と比較して高くなっている。

項目	回答人数		性別						年齢					
			男性		女性		無回答		40歳未満		40歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	42	-	11	-	30	-	1	-	22	-	19	-	1	-
家庭問題（家族関係の不和、育児の悩み、介護疲れ等）	18	42.9%	1	9.1%	16	53.3%	1	100.0%	8	36.4%	9	47.4%	1	100.0%
健康問題（病気の悩み（身体・こころ）・障がいの悩み等）	13	31.0%	4	36.4%	8	26.7%	1	100.0%	5	22.7%	7	36.8%	1	100.0%
経済・生活問題（負債、失業、生活費の悩み等）	24	57.1%	7	63.6%	17	56.7%	0	0.0%	12	54.5%	12	63.2%	0	0.0%
勤務問題（仕事内容、労働条件、職場の人間関係の悩み等）	17	40.5%	6	54.5%	11	36.7%	0	0.0%	8	36.4%	9	47.4%	0	0.0%
男女問題（恋愛、結婚の悩み等）	7	16.7%	0	0.0%	7	23.3%	0	0.0%	3	13.6%	4	21.1%	0	0.0%
学校問題（学習や活動、学友・教師との人間関係の悩み等）	5	11.9%	1	9.1%	4	13.3%	0	0.0%	3	13.6%	2	10.5%	0	0.0%
孤独感・近隣関係（独居・同居・近所付き合いの悩み等）	13	31.0%	2	18.2%	10	33.3%	1	100.0%	7	31.8%	5	26.3%	1	100.0%
その他	4	9.5%	2	18.2%	2	6.7%	0	0.0%	3	13.6%	1	5.3%	0	0.0%
無回答	3	7.1%	1	9.1%	2	6.7%	0	0.0%	3	13.6%	0	0.0%	0	0.0%

イ 自殺を考えたときの一番の原因

「経済・生活問題（負債、失業、生活費の悩み等）」が35.7%と最も高くなっている。



【属性別特徴】

性別では、男性では「勤務問題（仕事内容、労働条件、職場の人間関係の悩み等）」、女性では「経済・生活問題（負債、失業、生活費の悩み等）」の割合がそれぞれ最も高くなっている。

年齢別では、40歳未満・40歳以上の「経済・生活問題（負債、失業、生活費の悩み等）」の割合が最も高くなっている。

項目	回答人数		性別						年齢					
			男性		女性		無回答		40歳未満		40歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	42	100.0%	11	100.0%	30	100.0%	1	100.0%	22	100.0%	19	100.0%	1	100.0%
家庭問題（家族関係の不和、育児の悩み、介護疲れ等）	3	7.1%	0	0.0%	3	10.0%	0	0.0%	2	9.1%	1	5.3%	0	0.0%
健康問題（病気の悩み（身体・こころ）・障がいの悩み等）	2	4.8%	1	9.1%	1	3.3%	0	0.0%	1	4.5%	1	5.3%	0	0.0%
経済・生活問題（負債、失業、生活費の悩み等）	15	35.7%	2	18.2%	12	40.0%	1	100.0%	7	31.8%	7	36.8%	1	100.0%
勤務問題（仕事内容、労働条件、職場の人間関係の悩み等）	5	11.9%	3	27.3%	2	6.7%	0	0.0%	3	13.6%	2	10.5%	0	0.0%
男女問題（恋愛、結婚の悩み等）	1	2.4%	0	0.0%	1	3.3%	0	0.0%	0	0.0%	1	5.3%	0	0.0%
学校問題（学習や活動、学友・教師との人間関係の悩み等）	2	4.8%	1	9.1%	1	3.3%	0	0.0%	2	9.1%	0	0.0%	0	0.0%
孤独感・近隣関係（独居・同居・近所付き合いの悩み等）	1	2.4%	0	0.0%	1	3.3%	0	0.0%	1	4.5%	0	0.0%	0	0.0%
その他	3	7.1%	1	9.1%	2	6.7%	0	0.0%	2	9.1%	1	5.3%	0	0.0%
無回答	10	23.8%	3	27.3%	7	23.3%	0	0.0%	4	18.2%	6	31.6%	0	0.0%

※問 19 で『1. 考えたことがある』とご回答された方にお聞きします。

問 19-2 あなたは、自殺をしたいと思ったときにだれか（どこか）に相談しましたか。
（あてはまるものすべてに○）

自殺したいと考えたときの相談先については、「相談していない」が 69.0%と最も高く、次いで、「友人・知人」の 23.8%、「配偶者以外の家族」の 9.5%の順となっている。

項目	回答数	構成比	
回答人数	42	-	0% 20% 40% 60% 80% 100%
配偶者	2	4.8%	4.8%
配偶者以外の家族	4	9.5%	9.5%
友人・知人	10	23.8%	23.8%
学校	0	0.0%	0.0%
職場	0	0.0%	0.0%
医療機関	3	7.1%	7.1%
相談機関（市役所・いのちの電話など）	0	0.0%	0.0%
ゲートキーパー	0	0.0%	0.0%
相談していない	29	69.0%	69.0%
その他	0	0.0%	0.0%
無回答	0	0.0%	0.0%

【属性別特徴】

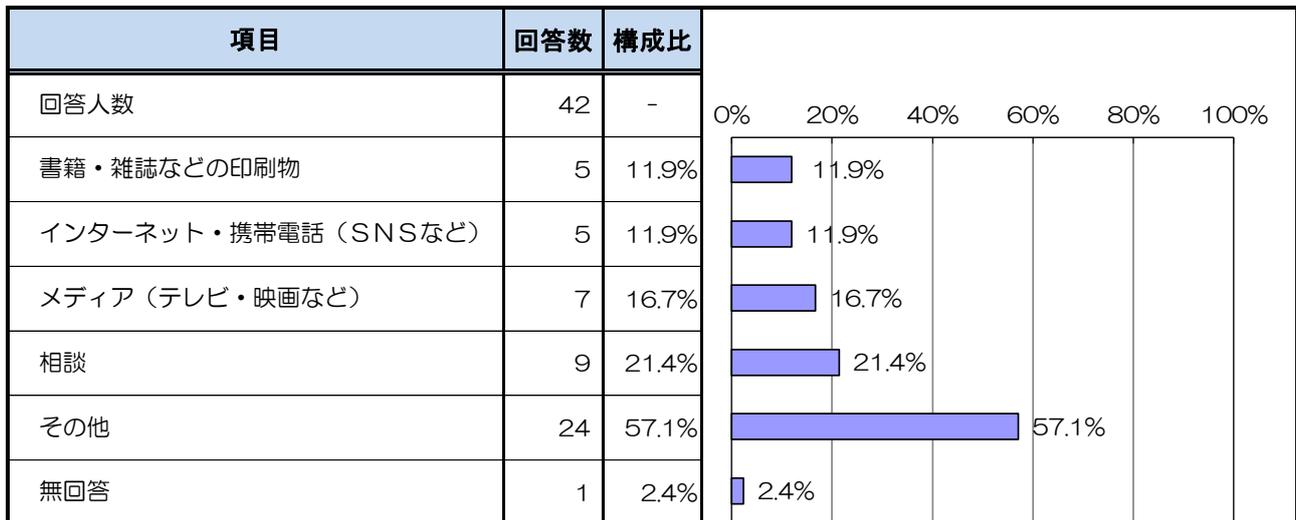
性別では、男性の「相談していない」の割合が女性と比較して高くなっている。
年齢別では、大きな差異は見られない。

項目	回答人数		性別						年齢					
			男性		女性		無回答		40歳未満		40歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	42	-	11	-	30	-	1	-	22	-	19	-	1	-
配偶者	2	4.8%	1	9.1%	0	0.0%	1	100.0%	1	4.5%	0	0.0%	1	100.0%
配偶者以外の家族	4	9.5%	0	0.0%	3	10.0%	1	100.0%	2	9.1%	1	5.3%	1	100.0%
友人・知人	10	23.8%	2	18.2%	7	23.3%	1	100.0%	5	22.7%	4	21.1%	1	100.0%
学校	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
職場	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
医療機関	3	7.1%	1	9.1%	1	3.3%	1	100.0%	1	4.5%	1	5.3%	1	100.0%
相談機関（市役所・いのちの電話など）	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
ゲートキーパー	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
相談していない	29	69.0%	9	81.8%	20	66.7%	0	0.0%	15	68.2%	14	73.7%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

※問 19 で『1. 考えたことがある』とご回答された方にお聞きします。

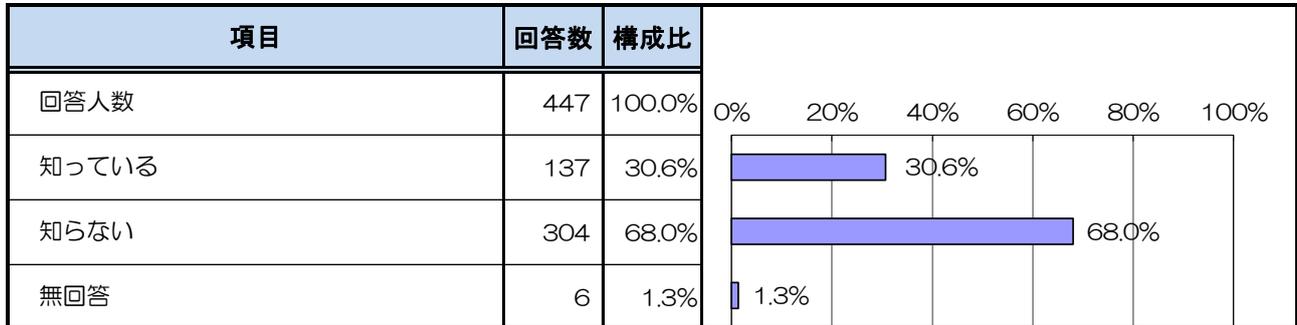
問 19-3 あなたが、自殺したいと思った時に踏みとどまることができた要因は何ですか。
(あてはまるものすべてに○)

自殺を踏みとどまることができた要因については、「その他」を除くと、「相談」が 21.4%と最も高く、次いで、「メディア（テレビ・映画など）」の 16.7%、「書籍・雑誌などの印刷物」「インターネット・携帯電話（SNSなど）」の 11.9%の順となっている。



問 20 自殺に関して相談ができる場所を知っていますか。(1つに○)

自殺に関する相談先を知っているかについては、「知らない」が68.0%、「知っている」が30.6%となっている。



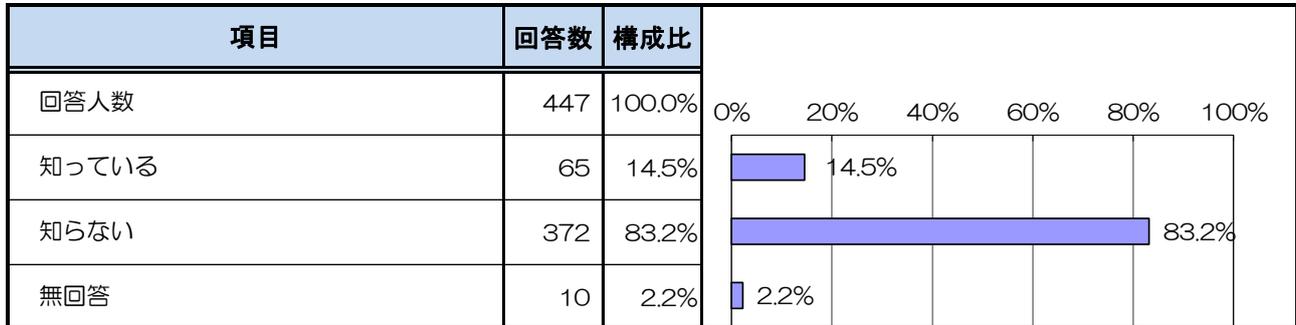
【属性別特徴】

性別・年齢別では、大きな差異は見られない。

項目	回答人数		性別						年齢					
			男性		女性		無回答		40歳未満		40歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	447	100.0%	177	100.0%	267	100.0%	3	100.0%	161	100.0%	281	100.0%	5	100.0%
知っている	137	30.6%	52	29.4%	84	31.5%	1	33.3%	48	29.8%	87	31.0%	2	40.0%
知らない	304	68.0%	123	69.5%	179	67.0%	2	66.7%	110	68.3%	191	68.0%	3	60.0%
無回答	6	1.3%	2	1.1%	4	1.5%	0	0.0%	3	1.9%	3	1.1%	0	0.0%

問 21 『鹿児島市無料相談窓口』カードを知っていますか。(1つに○)

『鹿児島市無料相談窓口』カードを知っているかについては、「知らない」が83.2%、「知っている」が14.5%となっている。



【属性別特徴】

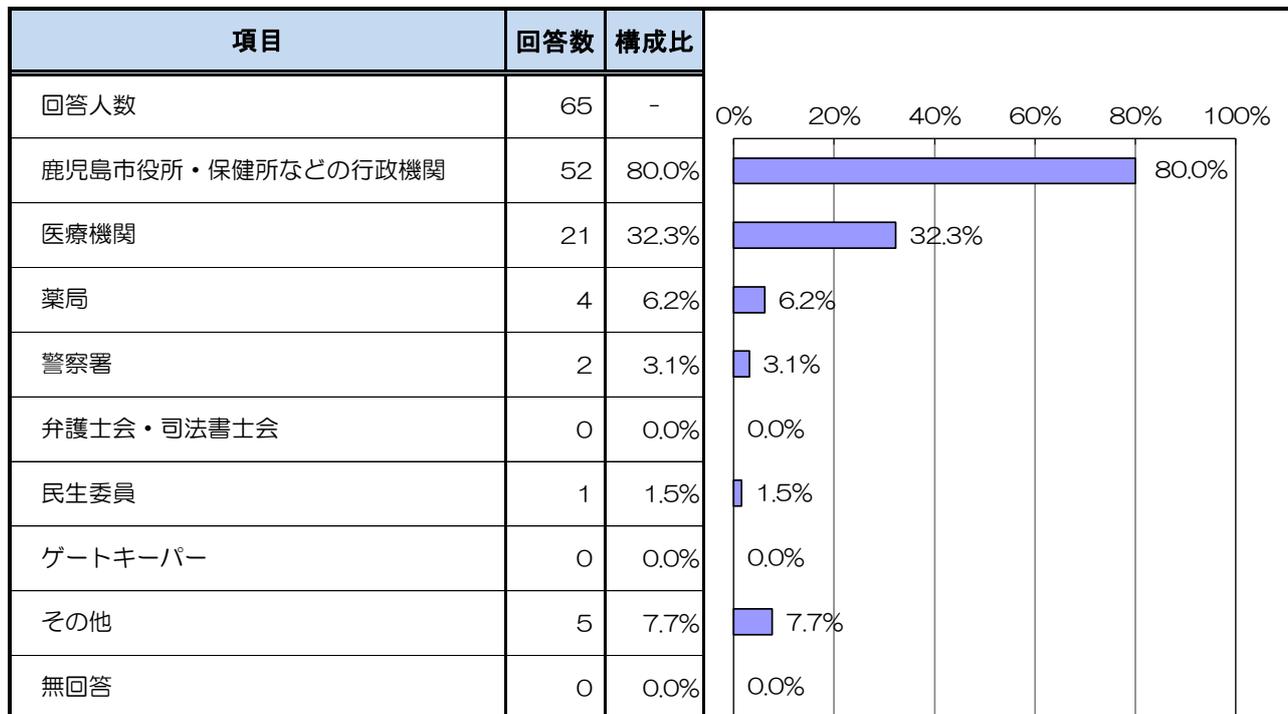
性別では、女性の「知っている」の割合が男性と比較して高くなっている。
 年齢別では、大きな差異は見られない。

項目	回答人数		性別						年齢					
			男性		女性		無回答		40歳未満		40歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	447	100.0%	177	100.0%	267	100.0%	3	100.0%	161	100.0%	281	100.0%	5	100.0%
知っている	65	14.5%	19	10.7%	46	17.2%	0	0.0%	22	13.7%	43	15.3%	0	0.0%
知らない	372	83.2%	154	87.0%	215	80.5%	3	100.0%	134	83.2%	233	82.9%	5	100.0%
無回答	10	2.2%	4	2.3%	6	2.2%	0	0.0%	5	3.1%	5	1.8%	0	0.0%

※問 21 で『1. 知っている』とご回答された方にお聞きします。

問 21-1 あなたは、『鹿児島市無料相談窓口』カードをどこで（だれから）知りましたか。
（あてはまるものすべてに○）

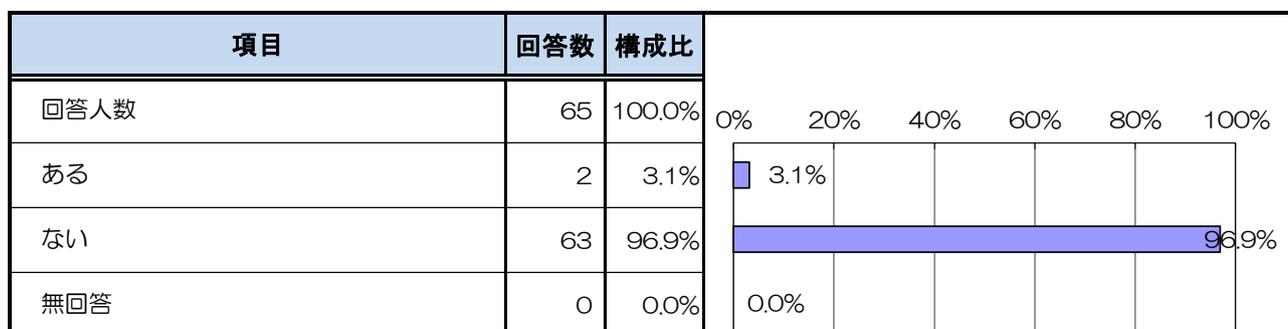
『鹿児島市無料相談窓口』カードをどこで（誰から）知ったかについては、「鹿児島市役所・保健所などの行政機関」が 80.0%と最も高く、次いで、「医療機関」の 32.3%の順となっている。



※問 21 で『1. 知っている』とご回答された方にお聞きします。

問 21-2 あなたは、『鹿児島市無料相談窓口』カードを使って相談したことがありますか。
（1つに○）

『鹿児島市無料相談窓口』カードを使って相談したことがあるかについては、「ない」が 96.9%、「ある」が 3.1%となっている。



※問 21-2 で『1. ある』とご回答された方にお聞きします。

問 21-3 あなたは、『鹿児島市無料相談窓口』カードを使ってどこに相談しましたか。
(あてはまるものすべてに○)

『鹿児島市無料相談窓口』カードを使ってどこに相談したかについては、「いのちの電話・保健所など（こころの健康）」「弁護士会・司法書士会など（借金や生活・法律のこと）」「サンエールかごしま相談室（配偶者やパートナーとの悩み）」「鹿児島労働基準監督署・市雇用相談窓口など（仕事や職場での悩み）」の回答が得られた。

項目	回答数	構成比	
回答人数	2	-	0% 20% 40% 60% 80% 100%
いのちの電話・保健所など（こころの健康）	1	50.0%	50.0%
弁護士会・司法書士会など（借金や生活・法律のこと）	1	50.0%	50.0%
サンエールかごしま相談室（配偶者やパートナーとの悩み）	1	50.0%	50.0%
鹿児島労働基準監督署・市雇用相談窓口など（仕事や職場での悩み）	1	50.0%	50.0%
市家庭児童相談（子どもの養育）	0	0.0%	0.0%
鹿児島シルバー110番（高齢者のこと）	0	0.0%	0.0%
市介護保険相談（介護保険相談）	0	0.0%	0.0%
NPO法人いじめ対策プロジェクト・市教育相談室など（ひきこもりや不登校）	0	0.0%	0.0%
その他	0	0.0%	0.0%
無回答	0	0.0%	0.0%

問 22 あなたが相談したいと思ったとき、どのようなところに相談の場があればよいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

相談しやすい場所については、「市役所・保健所などの公的機関」が 60.6%と最も高く、次いで、「弁護士会・医療機関などの現在開設している相談機関」の 39.4%、「同じ悩みを持ちながらも回復を目指す取り組みをしている仲間が集う場」の 35.3%の順となっている。

項目	回答数	構成比	
回答人数	447	-	0% 20% 40% 60% 80% 100%
駅の構内	50	11.2%	11.2%
ショッピングセンター、デパート	95	21.3%	21.3%
図書館などの文化施設	79	17.7%	17.7%
ハローワーク	38	8.5%	8.5%
スーパーマーケット	41	9.2%	9.2%
市役所・保健所などの公的機関	271	60.6%	60.6%
弁護士会・医療機関などの現在開設している相談機関	176	39.4%	39.4%
同じ悩みを持ちながらも回復を目指す取り組みをしている仲間が集う場	158	35.3%	35.3%
その他	18	4.0%	4.0%
無回答	19	4.3%	4.3%

【属性別特徴】

性別では、女性の「同じ悩みを持ちながらも回復を目指す取り組みをしている仲間が集う場」の割合が男性と比較して高くなっている。

年齢別では、40歳未満の「図書館などの文化施設」「ハローワーク」の割合、40歳以上の「弁護士会・医療機関などの現在開設している相談機関」の割合がそれぞれ他の年齢区分と比較して高くなっている。

項目	回答人数		性別						年齢					
			男性		女性		無回答		40歳未満		40歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	447	-	177	-	267	-	3	-	161	-	281	-	5	-
駅の構内	50	11.2%	26	14.7%	24	9.0%	0	0.0%	24	14.9%	26	9.3%	0	0.0%
ショッピングセンター、デパート	95	21.3%	33	18.6%	60	22.5%	2	66.7%	34	21.1%	59	21.0%	2	40.0%
図書館などの文化施設	79	17.7%	32	18.1%	47	17.6%	0	0.0%	38	23.6%	41	14.6%	0	0.0%
ハローワーク	38	8.5%	12	6.8%	26	9.7%	0	0.0%	24	14.9%	14	5.0%	0	0.0%
スーパーマーケット	41	9.2%	11	6.2%	30	11.2%	0	0.0%	17	10.6%	24	8.5%	0	0.0%
市役所・保健所などの公的機関	271	60.6%	107	60.5%	162	60.7%	2	66.7%	98	60.9%	169	60.1%	4	80.0%
弁護士会・医療機関などの現在開設している相談機関	176	39.4%	70	39.5%	105	39.3%	1	33.3%	54	33.5%	120	42.7%	2	40.0%
同じ悩みを持ちながらも回復を目指す取り組みをしている仲間が集う場	158	35.3%	38	21.5%	119	44.6%	1	33.3%	59	36.6%	98	34.9%	1	20.0%
その他	18	4.0%	10	5.6%	8	3.0%	0	0.0%	11	6.8%	7	2.5%	0	0.0%
無回答	19	4.3%	8	4.5%	11	4.1%	0	0.0%	7	4.3%	12	4.3%	0	0.0%

問 23 相談場所を利用しやすい時間帯はいつですか。(希望するもの3つまでに○)

相談しやすい時間帯については、「平日、18：00以降」が50.1%と最も高く、次いで、「日曜日、10：00～12：00」の25.7%、「土曜日、18：00以降」の23.7%の順となっている。

項目	回答数	構成比
回答人数	447	-
平日、10：00～12：00	85	19.0%
平日、12：00～15：00	63	14.1%
平日、15：00～18：00	36	8.1%
平日、18：00以降	224	50.1%
土曜日、10：00～12：00	100	22.4%
土曜日、12：00～15：00	61	13.6%
土曜日、15：00～18：00	54	12.1%
土曜日、18：00以降	106	23.7%
日曜日、10：00～12：00	115	25.7%
日曜日、12：00～15：00	70	15.7%
日曜日、15：00～18：00	44	9.8%
日曜日、18：00以降	96	21.5%
無回答	59	13.2%

【属性別特徴】

性別では、男性の18：00以降を希望する割合が高くなっている。

年齢別では、40歳未満の18：00以降を希望する割合が高くなっている。

項目	回答人数		性別						年齢					
			男性		女性		無回答		40歳未満		40歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	447	-	177	-	267	-	3	-	161	-	281	-	5	-
平日、10：00～12：00	85	19.0%	21	11.9%	63	23.6%	1	33.3%	22	13.7%	62	22.1%	1	20.0%
平日、12：00～15：00	63	14.1%	13	7.3%	50	18.7%	0	0.0%	22	13.7%	41	14.6%	0	0.0%
平日、15：00～18：00	36	8.1%	8	4.5%	27	10.1%	1	33.3%	19	11.8%	16	5.7%	1	20.0%
平日、18：00以降	224	50.1%	102	57.6%	121	45.3%	1	33.3%	89	55.3%	132	47.0%	3	60.0%
土曜日、10：00～12：00	100	22.4%	36	20.3%	64	24.0%	0	0.0%	30	18.6%	69	24.6%	1	20.0%
土曜日、12：00～15：00	61	13.6%	17	9.6%	44	16.5%	0	0.0%	20	12.4%	41	14.6%	0	0.0%
土曜日、15：00～18：00	54	12.1%	18	10.2%	35	13.1%	1	33.3%	19	11.8%	33	11.7%	2	40.0%
土曜日、18：00以降	106	23.7%	55	31.1%	50	18.7%	1	33.3%	51	31.7%	54	19.2%	1	20.0%
日曜日、10：00～12：00	115	25.7%	50	28.2%	65	24.3%	0	0.0%	43	26.7%	71	25.3%	1	20.0%
日曜日、12：00～15：00	70	15.7%	24	13.6%	46	17.2%	0	0.0%	19	11.8%	50	17.8%	1	20.0%
日曜日、15：00～18：00	44	9.8%	18	10.2%	25	9.4%	1	33.3%	15	9.3%	28	10.0%	1	20.0%
日曜日、18：00以降	96	21.5%	50	28.2%	45	16.9%	1	33.3%	45	28.0%	50	17.8%	1	20.0%
無回答	59	13.2%	27	15.3%	32	12.0%	0	0.0%	20	12.4%	39	13.9%	0	0.0%

※問 24～問 25 は桜島にお住まいの方への質問です。

問 24 「桜島大噴火 避難手順書」についてお伺いします。

(1) 避難手順書を知っていますか？

「知っている」が71.0%、「知らない」が22.6%となっている。



(2) 避難手順書をすぐに確認することはできますか？

「できる」が64.5%、「できない」が25.8%となっている。



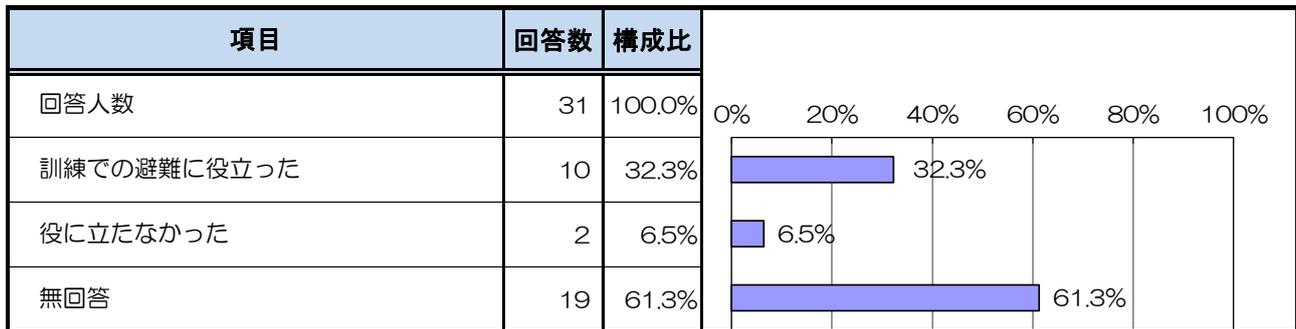
(3) 訓練で避難手順書を活用しましたか？

「活用していない」が51.6%、「活用した」が38.7%となっている。



(4) 避難手順書の内容についてはどうでしたか？

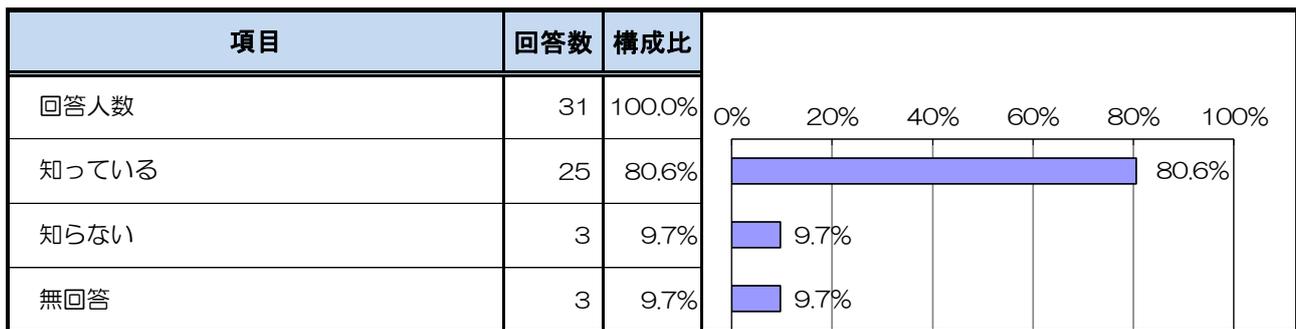
「訓練での避難に役立った」が32.3%、「役に立たなかった」が6.5%となっている。



問 25 「避難用家族カード」についてお伺いします。

(1) 避難用家族カードを知っていますか？

「知っている」が80.6%、「知らない」が9.7%となっている。



※問 27～問 30 は小中学生のお子さんがいいらっしゃる方への質問です。

問 27 小学生または中学生のお子さんについてお聞きします。

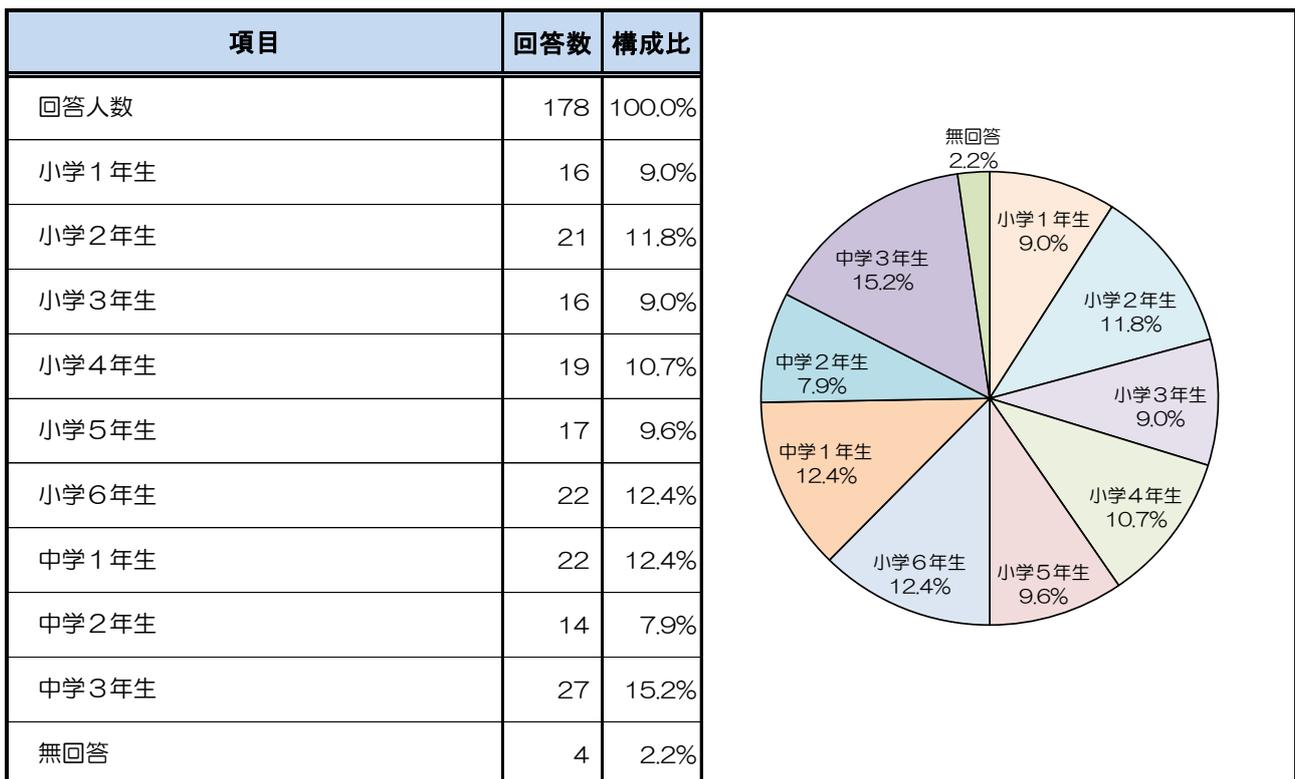
(1) お子さんの性別

お子さんの性別については、「女」が 57.9%、「男」が 39.9%の順となっている。



(3) お子さんの学年

お子さんの学年については、「中学 3 年生」が 15.2%と最も高く、次いで、「小学 6 年生」「中学 1 年生」の 12.4%の順となっている。

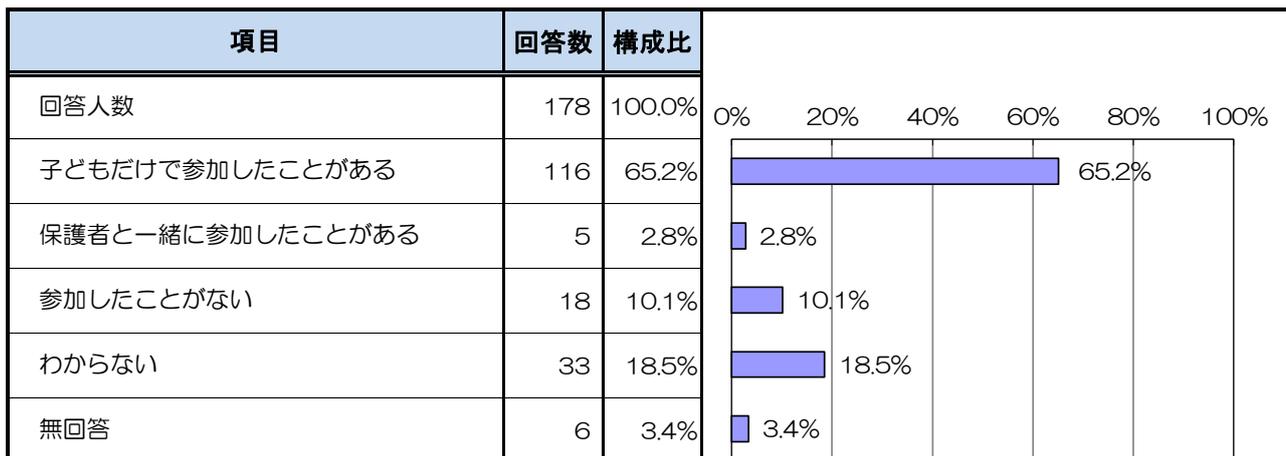


※問 28～問 30 は小中学生のお子さんがいらっしゃる方への質問です。

問 28 お子さんは、この 1 年間（平成 27 年 7 月から平成 28 年 6 月まで）に交通安全教室（小学校や中学校での講習会などを含む）に参加したことがありますか。（ア、イそれぞれ 1 つに○）

ア 歩行者に関する教室

「子どもだけで参加したことがある」が 65.2%と最も高く、次いで、「わからない」の 18.5%、「参加したことがない」の 10.1%の順となっている。



【属性別特徴】

子どもの学年別では、小学校高学年の「子どもだけで参加したことがある」の割合が他の学年と比較して高くなっている。

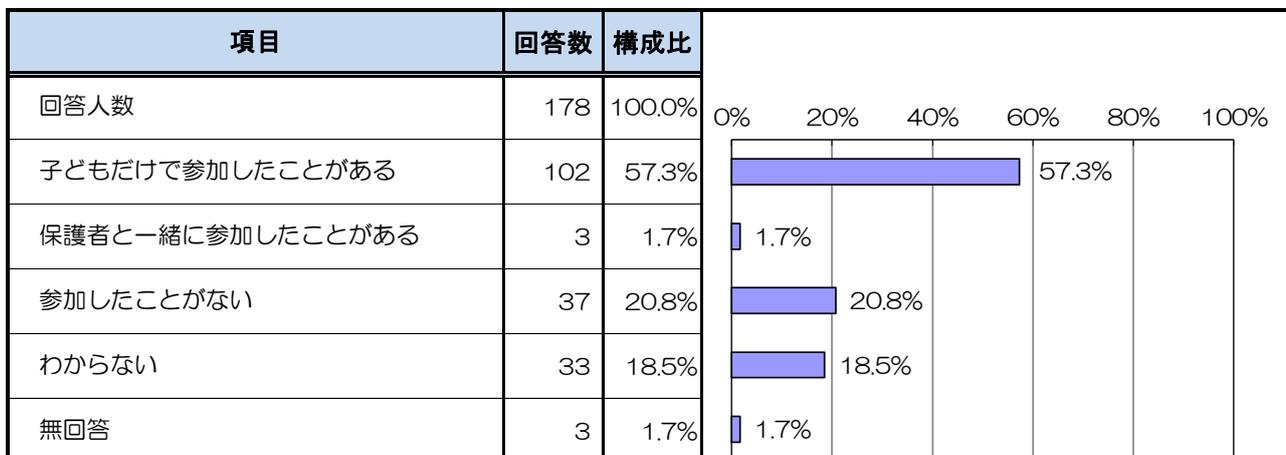
項目	回答人数		子どもの学年							
			小学校低学年		小学校高学年		中学生		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	178	100.0%	53	100.0%	58	100.0%	63	100.0%	4	100.0%
子どもだけで参加したことがある	116	65.2%	37	69.8%	47	81.0%	31	49.2%	1	25.0%
保護者と一緒に参加したことがある	5	2.8%	2	3.8%	2	3.4%	1	1.6%	0	0.0%
参加したことがない	18	10.1%	3	5.7%	3	5.2%	12	19.0%	0	0.0%
わからない	33	18.5%	9	17.0%	5	8.6%	19	30.2%	0	0.0%
無回答	6	3.4%	2	3.8%	1	1.7%	0	0.0%	3	75.0%

【モデル地区（吉野小校区）】

項目	回答人数		子どもの学年							
			小学校低学年		小学校高学年		中学生		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	7	100.0%	1	100.0%	2	100.0%	4	100.0%	0	-
子どもだけで参加したことがある	4	57.1%	1	100.0%	2	100.0%	1	25.0%	0	-
保護者と一緒に参加したことがある	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	-
参加したことがない	1	14.3%	0	0.0%	0	0.0%	1	25.0%	0	-
わからない	2	28.6%	0	0.0%	0	0.0%	2	50.0%	0	-
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	-

イ 自転車の運転に関する教室

「子どもだけで参加したことがある」が57.3%と最も高く、次いで、「参加したことがない」の20.8%、「わからない」の18.5%の順となっている。



【属性別特徴】

子どもの学年別では、小学校低学年の「参加したことがない」の割合、小学校高学年の「子どもだけで参加したことがある」の割合がそれぞれ高くなっている。

項目	回答人数		子どもの学年							
			小学校低学年		小学校高学年		中学生		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	178	100.0%	53	100.0%	58	100.0%	63	100.0%	4	100.0%
子どもだけで参加したことがある	102	57.3%	16	30.2%	47	81.0%	37	58.7%	2	50.0%
保護者と一緒に参加したことがある	3	1.7%	1	1.9%	1	1.7%	1	1.6%	0	0.0%
参加したことがない	37	20.8%	23	43.4%	5	8.6%	9	14.3%	0	0.0%
わからない	33	18.5%	12	22.6%	5	8.6%	16	25.4%	0	0.0%
無回答	3	1.7%	1	1.9%	0	0.0%	0	0.0%	2	50.0%

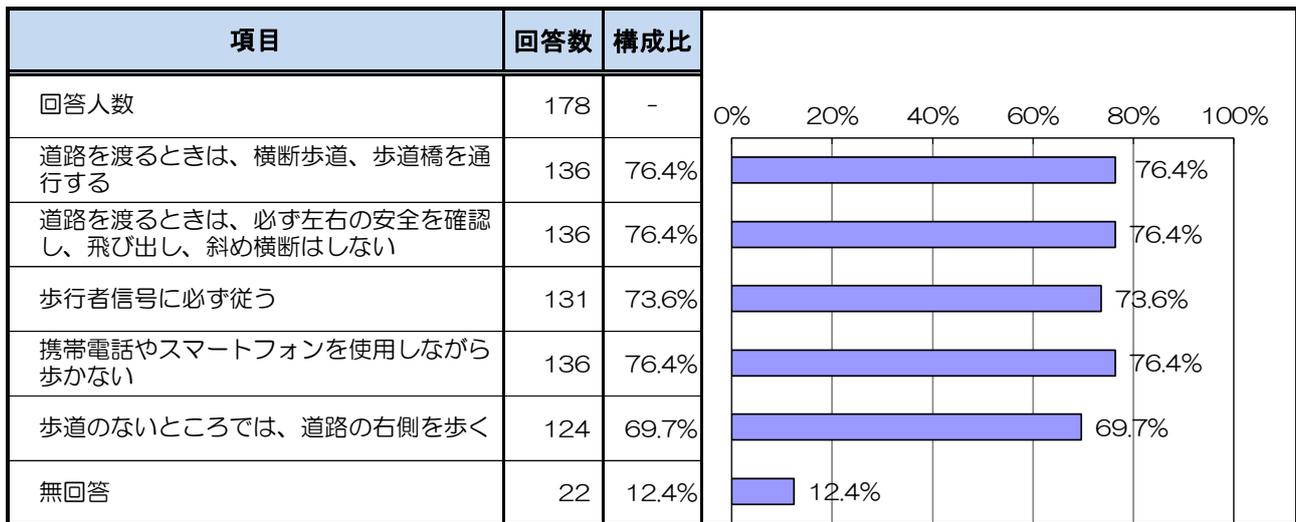
【モデル地区（吉野小校区）】

項目	回答人数		子どもの学年							
			小学校低学年		小学校高学年		中学生		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	7	100.0%	1	100.0%	2	100.0%	4	100.0%	0	-
子どもだけで参加したことがある	2	28.6%	0	0.0%	1	50.0%	1	25.0%	0	-
保護者と一緒に参加したことがある	1	14.3%	0	0.0%	0	0.0%	1	25.0%	0	-
参加したことがない	3	42.9%	1	100.0%	1	50.0%	1	25.0%	0	-
わからない	1	14.3%	0	0.0%	0	0.0%	1	25.0%	0	-
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	-

問 29 お子さんは、次の歩行者に関する交通ルール・マナーを知っていますか。また、実際に守っていますか。(あてはまるものすべてに○)

ア 知っている

「道路を渡るときは、横断歩道、歩道橋を通行する」「道路を渡るときは、必ず左右の安全を確認し、飛び出し、斜め横断はしない」「携帯電話やスマートフォンを使用しながら歩かない」がいずれも 76.4% で最も高くなっている。



【属性別特徴】

子どもの性別では、大きな差異は見られない。

子どもの学年別では、すべての回答項目において、学年が上がるほど回答割合が高くなっている。

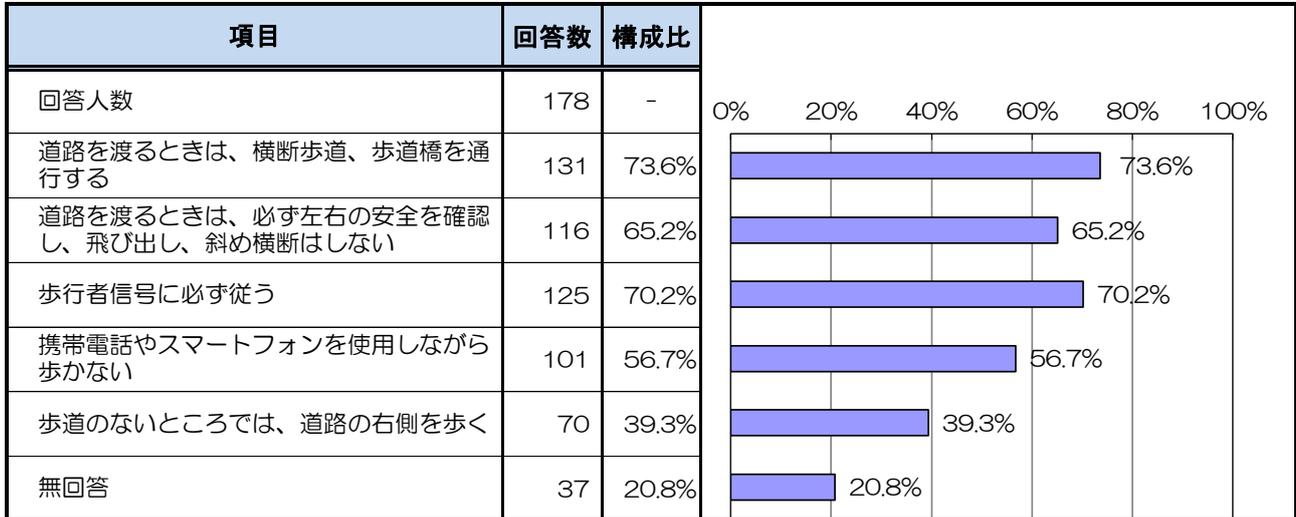
項目	回答人数		子どもの性別						子どもの学年							
			男性		女性		無回答		小学校低学年		小学校高学年		中学生		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	178	-	71	-	103	-	4	-	53	-	58	-	63	-	4	-
道路を渡るときは、横断歩道、歩道橋を通行する	136	76.4%	56	78.9%	77	74.8%	3	75.0%	37	69.8%	45	77.6%	52	82.5%	2	50.0%
道路を渡るときは、必ず左右の安全を確認し、飛び出し、斜め横断はしない	136	76.4%	56	78.9%	77	74.8%	3	75.0%	37	69.8%	45	77.6%	52	82.5%	2	50.0%
歩行者信号に必ず従う	131	73.6%	53	74.6%	75	72.8%	3	75.0%	35	66.0%	45	77.6%	49	77.8%	2	50.0%
携帯電話やスマートフォンを使用しながら歩かない	136	76.4%	52	73.2%	81	78.6%	3	75.0%	36	67.9%	41	70.7%	57	90.5%	2	50.0%
歩道のないところでは、道路の右側を歩く	124	69.7%	51	71.8%	70	68.0%	3	75.0%	30	56.6%	42	72.4%	50	79.4%	2	50.0%
無回答	22	12.4%	7	9.9%	14	13.6%	1	25.0%	11	20.8%	7	12.1%	2	3.2%	2	50.0%

【モデル地区（吉野小校区）】

項目	回答人数		子どもの性別						子どもの学年							
			男性		女性		無回答		小学校低学年		小学校高学年		中学生		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	7	-	3	-	4	-	0	-	1	-	2	-	4	-	0	-
道路を渡るときは、横断歩道、歩道橋を通行する	5	71.4%	2	66.7%	3	75.0%	0	-	1	100.0%	2	100.0%	2	50.0%	0	-
道路を渡るときは、必ず左右の安全を確認し、飛び出し、斜め横断はしない	5	71.4%	2	66.7%	3	75.0%	0	-	1	100.0%	2	100.0%	2	50.0%	0	-
歩行者信号に必ず従う	5	71.4%	2	66.7%	3	75.0%	0	-	1	100.0%	2	100.0%	2	50.0%	0	-
携帯電話やスマートフォンを使用しながら歩かない	6	85.7%	2	66.7%	4	100.0%	0	-	1	100.0%	2	100.0%	3	75.0%	0	-
歩道のないところでは、道路の右側を歩く	6	85.7%	3	100.0%	3	75.0%	0	-	1	100.0%	2	100.0%	3	75.0%	0	-
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	-	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	-

イ 守っている

「道路を渡るときは、横断歩道、歩道橋を通行する」が73.6%と最も高く、次いで、「歩行者信号に必ず従う」の70.2%、「道路を渡るときは、必ず左右の安全を確認し、飛び出し、斜め横断はしない」の65.2%の順となっている。



【属性別特徴】

子どもの性別では、女性の「歩道のないところでは、道路の右側を歩く」の割合が男性と比較して高くなっている。

子どもの学年別では、すべての回答項目において、中学生の回答割合が他の学年と比較して低くなっている。

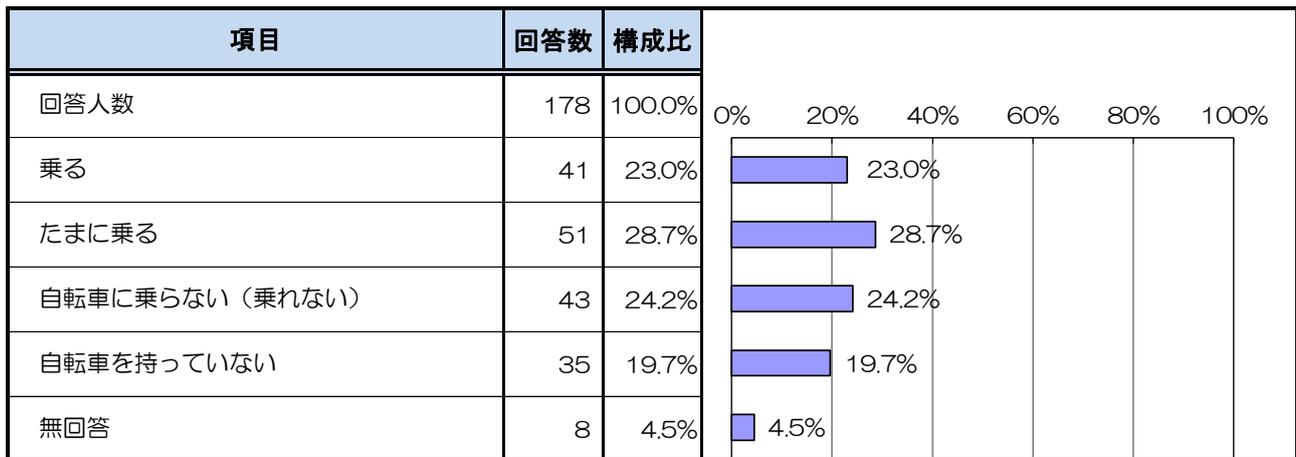
項目	回答人数		子どもの性別						子どもの学年							
			男性		女性		無回答		小学校低学年		小学校高学年		中学生		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	178	-	71	-	103	-	4	-	53	-	58	-	63	-	4	-
道路を渡るときは、横断歩道、歩道橋を通行する	131	73.6%	51	71.8%	78	75.7%	2	50.0%	43	81.1%	45	77.6%	42	66.7%	1	25.0%
道路を渡るときは、必ず左右の安全を確認し、飛び出し、斜め横断はしない	116	65.2%	45	63.4%	68	66.0%	3	75.0%	35	66.0%	42	72.4%	37	58.7%	2	50.0%
歩行者信号に必ず従う	125	70.2%	51	71.8%	71	68.9%	3	75.0%	42	79.2%	41	70.7%	40	63.5%	2	50.0%
携帯電話やスマートフォンを使用しながら歩かない	101	56.7%	43	60.6%	57	55.3%	1	25.0%	35	66.0%	37	63.8%	29	46.0%	0	0.0%
歩道のないところでは、道路の右側を歩く	70	39.3%	24	33.8%	43	41.7%	3	75.0%	21	39.6%	28	48.3%	19	30.2%	2	50.0%
無回答	37	20.8%	14	19.7%	22	21.4%	1	25.0%	7	13.2%	10	17.2%	18	28.6%	2	50.0%

【モデル地区（吉野小校区）】

項目	回答人数		子どもの性別						子どもの学年							
			男性		女性		無回答		小学校低学年		小学校高学年		中学生		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	7	-	3	-	4	-	0	-	1	-	2	-	4	-	0	-
道路を渡るときは、横断歩道、歩道橋を通行する	6	85.7%	3	100.0%	3	75.0%	0	-	1	100.0%	2	100.0%	3	75.0%	0	-
道路を渡るときは、必ず左右の安全を確認し、飛び出し、斜め横断はしない	6	85.7%	3	100.0%	3	75.0%	0	-	1	100.0%	2	100.0%	3	75.0%	0	-
歩行者信号に必ず従う	6	85.7%	3	100.0%	3	75.0%	0	-	1	100.0%	2	100.0%	3	75.0%	0	-
携帯電話やスマートフォンを使用しながら歩かない	5	71.4%	2	66.7%	3	75.0%	0	-	1	100.0%	1	50.0%	3	75.0%	0	-
歩道のないところでは、道路の右側を歩く	4	57.1%	2	66.7%	2	50.0%	0	-	0	0.0%	2	100.0%	2	50.0%	0	-
無回答	1	14.3%	0	0.0%	1	25.0%	0	-	0	0.0%	0	0.0%	1	25.0%	0	-

問 30 対象のお子さんは、自転車に乗りますか。（1つに○）

子どもの自転車の運転については、「たまに乗る」が 28.7%と最も高く、次いで、「自転車に乗らない（乗れない）」の 24.2%、「乗る」の 23.0%の順となっている。



【モデル地区（吉野小校区）】

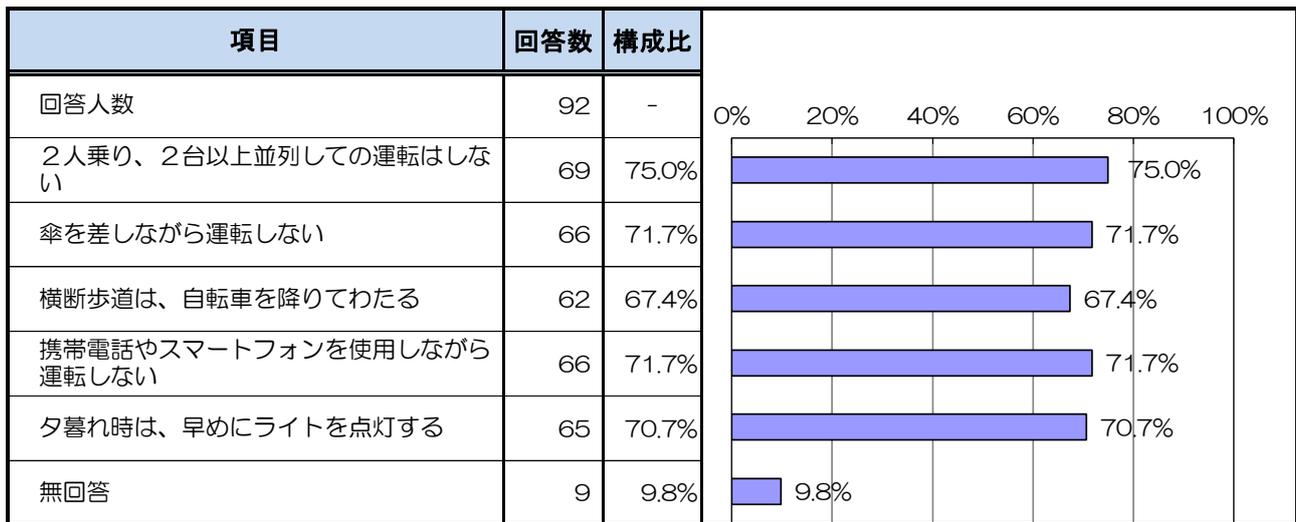
項目	回答人数	
	人数	割合
回答人数	7	100.0%
乗る	1	14.3%
たまに乗る	3	42.9%
自転車に乗らない（乗れない）	3	42.9%
自転車を持っていない	0	0.0%
無回答	0	0.0%

※問 30 で『1. 乗る』『2. たまに乗る』とご回答された方にお聞きします。

問 30-1 対象のお子さんは、次の自転車の運転に関する交通ルール・マナーを知っていますか。また、実際に守っていますか。(あてはまるものすべてに○)

ア 知っている

「2人乗り、2台以上並列しての運転はしない」が75.0%と最も高く、次いで、「傘を差しながら運転しない」「携帯電話やスマートフォンを使用しながら運転しない」の71.7%の順となっている。



【属性別特徴】

子どもの性別では、男性の「傘を差しながら運転しない」「夕暮れ時は、早めにライトを点灯する」の割合が女性と比較して高くなっている。

子どもの学年別では、すべての回答項目において、小学校低学年の回答割合が他の学年と比較して低くなっている。

項目	回答人数		子どもの性別						子どもの学年							
			男性		女性		無回答		小学校低学年		小学校高学年		中学生		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	92	-	45	-	44	-	3	-	19	-	38	-	33	-	2	-
2人乗り、2台以上並列しての運転はしない	69	75.0%	33	73.3%	33	75.0%	3	100.0%	9	47.4%	31	81.6%	27	81.8%	2	100.0%
傘を差しながら運転しない	66	71.7%	34	75.6%	29	65.9%	3	100.0%	10	52.6%	29	76.3%	25	75.8%	2	100.0%
横断歩道は、自転車を降りてわたる	62	67.4%	30	66.7%	29	65.9%	3	100.0%	8	42.1%	26	68.4%	26	78.8%	2	100.0%
携帯電話やスマートフォンを使用しながら運転しない	66	71.7%	32	71.1%	31	70.5%	3	100.0%	8	42.1%	30	78.9%	26	78.8%	2	100.0%
夕暮れ時は、早めにライトを点灯する	65	70.7%	34	75.6%	28	63.6%	3	100.0%	7	36.8%	32	84.2%	24	72.7%	2	100.0%
無回答	9	9.8%	5	11.1%	4	9.1%	0	0.0%	7	36.8%	2	5.3%	0	0.0%	0	0.0%

【モデル地区（吉野小校区）】

項目	回答人数		子どもの性別						子どもの学年							
			男性		女性		無回答		小学校低学年		小学校高学年		中学生		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	4	-	3	-	1	-	0	-	0	-	1	-	3	-	0	-
2人乗り、2台以上並列しての運転はしない	3	75.0%	2	66.7%	1	100.0%	0	-	0	-	1	100.0%	2	66.7%	0	-
傘を差しながら運転しない	3	75.0%	2	66.7%	1	100.0%	0	-	0	-	1	100.0%	2	66.7%	0	-
横断歩道は、自転車を降りてわたる	3	75.0%	3	100.0%	0	0.0%	0	-	0	-	1	100.0%	2	66.7%	0	-
携帯電話やスマートフォンを使用しながら運転しない	3	75.0%	2	66.7%	1	100.0%	0	-	0	-	1	100.0%	2	66.7%	0	-
夕暮れ時は、早めにライトを点灯する	3	75.0%	3	100.0%	0	0.0%	0	-	0	-	1	100.0%	2	66.7%	0	-
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	-	0	-	0	0.0%	0	0.0%	0	-

イ 守っている

「傘を差しながら運転しない」が70.7%と最も高く、次いで、「2人乗り、2台以上並列しての運転はしない」「携帯電話やスマートフォンを使用しながら運転しない」の69.6%の順となっている。

項目	回答数	構成比	
回答人数	92	-	0% 20% 40% 60% 80% 100%
2人乗り、2台以上並列しての運転はしない	64	69.6%	69.6%
傘を差しながら運転しない	65	70.7%	70.7%
横断歩道は、自転車を降りてわたる	30	32.6%	32.6%
携帯電話やスマートフォンを使用しながら運転しない	64	69.6%	69.6%
夕暮れ時は、早めにライトを点灯する	49	53.3%	53.3%
無回答	18	19.6%	19.6%

【属性別特徴】

子どもの性別では、すべての回答項目において、女性の回答割合が男性と比較して高くなっている。

子どもの学年別では、すべての回答項目において、小学校高学年の回答割合が他の学年と比較して高くなっている。また、「横断歩道は、自転車を降りてわたる」は、中学生の回答割合が他の学年と比較して著しく低くなっている。

項目	回答人数		子どもの性別						子どもの学年							
			男性		女性		無回答		小学校低学年		小学校高学年		中学生		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	92	-	45	-	44	-	3	-	19	-	38	-	33	-	2	-
2人乗り、2台以上並列しての運転はしない	64	69.6%	30	66.7%	31	70.5%	3	100.0%	11	57.9%	29	76.3%	22	66.7%	2	100.0%
傘を差しながら運転しない	65	70.7%	30	66.7%	32	72.7%	3	100.0%	11	57.9%	30	78.9%	22	66.7%	2	100.0%
横断歩道は、自転車を降りてわたる	30	32.6%	13	28.9%	15	34.1%	2	66.7%	7	36.8%	16	42.1%	6	18.2%	1	50.0%
携帯電話やスマートフォンを使用しながら運転しない	64	69.6%	30	66.7%	31	70.5%	3	100.0%	12	63.2%	29	76.3%	21	63.6%	2	100.0%
夕暮れ時は、早めにライトを点灯する	49	53.3%	21	46.7%	25	56.8%	3	100.0%	8	42.1%	21	55.3%	18	54.5%	2	100.0%
無回答	18	19.6%	9	20.0%	9	20.5%	0	0.0%	4	21.1%	5	13.2%	9	27.3%	0	0.0%

【モデル地区（吉野小校区）】

項目	回答人数		子どもの性別						子どもの学年							
			男性		女性		無回答		小学校低学年		小学校高学年		中学生		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	4	-	3	-	1	-	0	-	0	-	1	-	3	-	0	-
2人乗り、2台以上並列しての運転はしない	4	100.0%	3	100.0%	1	100.0%	0	-	0	-	1	100.0%	3	100.0%	0	-
傘を差しながら運転しない	4	100.0%	3	100.0%	1	100.0%	0	-	0	-	1	100.0%	3	100.0%	0	-
横断歩道は、自転車を降りてわたる	2	50.0%	2	66.7%	0	0.0%	0	-	0	-	1	100.0%	1	33.3%	0	-
携帯電話やスマートフォンを使用しながら運転しない	3	75.0%	2	66.7%	1	100.0%	0	-	0	-	0	0.0%	3	100.0%	0	-
夕暮れ時は、早めにライトを点灯する	1	25.0%	1	33.3%	0	0.0%	0	-	0	-	0	0.0%	1	33.3%	0	-
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	-	0	-	0	0.0%	0	0.0%	0	-

